



三菱UFJフィナンシャル・グループ

2013年度中間決算説明会
【データブック】

2013年11月20日

Quality for You

確かなクオリティを、明日へ。世界へ。

本書には、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ(以下「当社」という)およびそのグループ会社(以下「当グループ」という)に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、当社が現在入手している情報に基づく、本書の作成時点における予測等を基礎として記載されています。また、これらの記述のためには、一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述または前提(仮定)は主観的なものであり、将来において不正確であることが判明したり、将来実現しない可能性があります。このような事態の原因となりうる不確実性やリスクは多数ありますが、これらに関する追加情報については、当社の決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、アニュアルレポートをご参照下さい。なお、本書における将来情報に関する記述は上記のとおり本書の日付(またはそこに別途明記された日付)時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本書に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

なお、本書の計数は日本会計基準ベースの数値を使用しています。

<本資料における計数の定義>

連結	:	三菱UFJフィナンシャル・グループ(連結)
単体合算	:	三菱東京UFJ銀行(単体)と三菱UFJ信託銀行(単体)の単純合算
商業銀行連結	:	三菱東京UFJ銀行(連結)
商業銀行	:	三菱東京UFJ銀行(単体)
信託銀行連結	:	三菱UFJ信託銀行(連結)
信託銀行	:	三菱UFJ信託銀行(単体)

MUFGの概要

● グループストラクチャー	5
● グループネットワーク	6
● MUFGのランキング	7
● グループ格付一覧	8

2013年度中間決算の概要

● 資金利益	10
● 運用・調達	14
● 非資金利益の増減要因	16
● 連単差	18
● 営業費	19
● 臨時損益・特別損益	20
● 資産・負債	21
● 三菱UFJ証券ホールディングス	22
● 三菱UFJモルガン・スタンレー証券	23
● UnionBanCal Corporation(米国基準)	26
● 三菱UFJニコス	30
● アコム	33
● 三菱UFJメリルリンチPB証券	36
● 投信・投資顧問	37

部門別収益の状況

● 部門別収益	39
● リテール(粗利益・営業純益)	40
● リテール(運用商品)	41
● リテール(住宅ローン)	42
● リテール(コンシューマーファイナンス)	43
● リテール(相続・不動産関連)	44
● 法人国内(粗利益・営業純益)	45
● 法人国内(預貸金業務)	46
● 法人国内(決済業務)	47
● 法人国内(投資銀行業務)	48
● 法人国内(不動産・証券代行業務)	49
● 国際(粗利益・営業純益)	50
● 国際(アジアビジネス)	51
● 国際(米州ビジネス)	52
● 国際(欧州ビジネス)	53
● 受託財産(粗利益・営業純益)	54
● 受託財産(年金業務)	55
● 受託財産(投信運用業務・投信管理業務)	56
● 受託財産(グローバルカस्टディ業務)	57

資産・資本の状況

● 金融再生法開示債権	59
● 貸倒引当金・保全	60
● 引当率	61
● 証券化商品エクスポージャー	62
● 繰延税金資産	65
● 退職給付	66
● 自己資本比率	67

参考情報

● 業種別貸出状況	69
● 国・地域別与信残高	70
● 北アフリカ・中東への貸出残高	72
● 欧州周縁国へのエクスポージャー	73
● 株式(普通株・優先株)	74
● 優先出資証券	75
● 外貨建普通社債発行一覧	76
● 主要な子会社・関連会社	78
● モルガン・スタンレーへの出資	79
● 株主構成	80
● 他グループ比較	81
● 店舗網	82

MUFGの概要

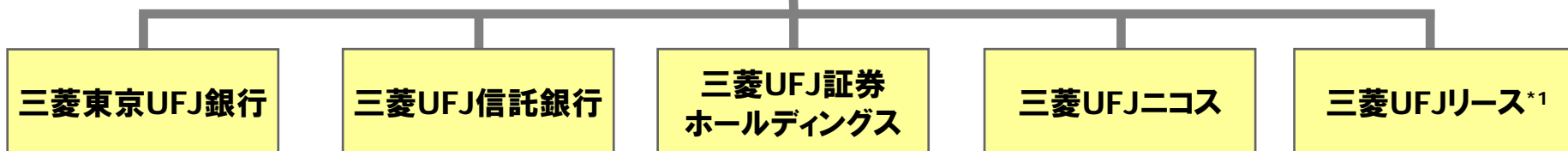
グループストラクチャー



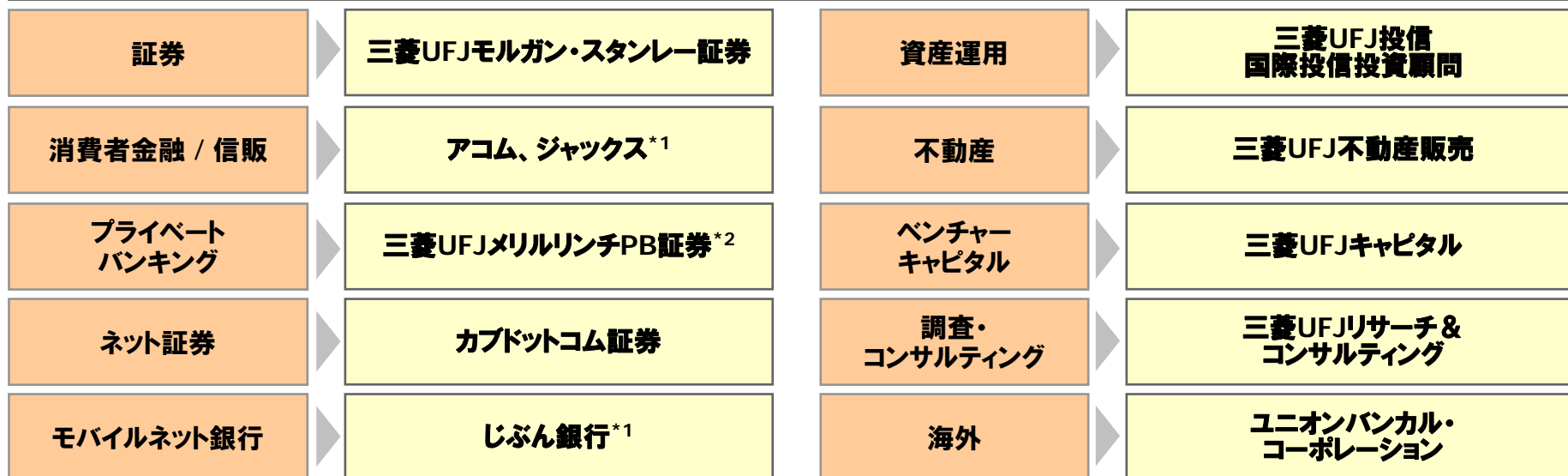
持株会社

三菱UFJフィナンシャル・グループ
(MUFG)

総資産 242.2兆円
 総貸出 95.2兆円
 総預金 136.1兆円
 (2013年9月末)
 従業員数 約12万人
 (2013年3月末)



主なグループ会社



*1 持分法適用関連会社

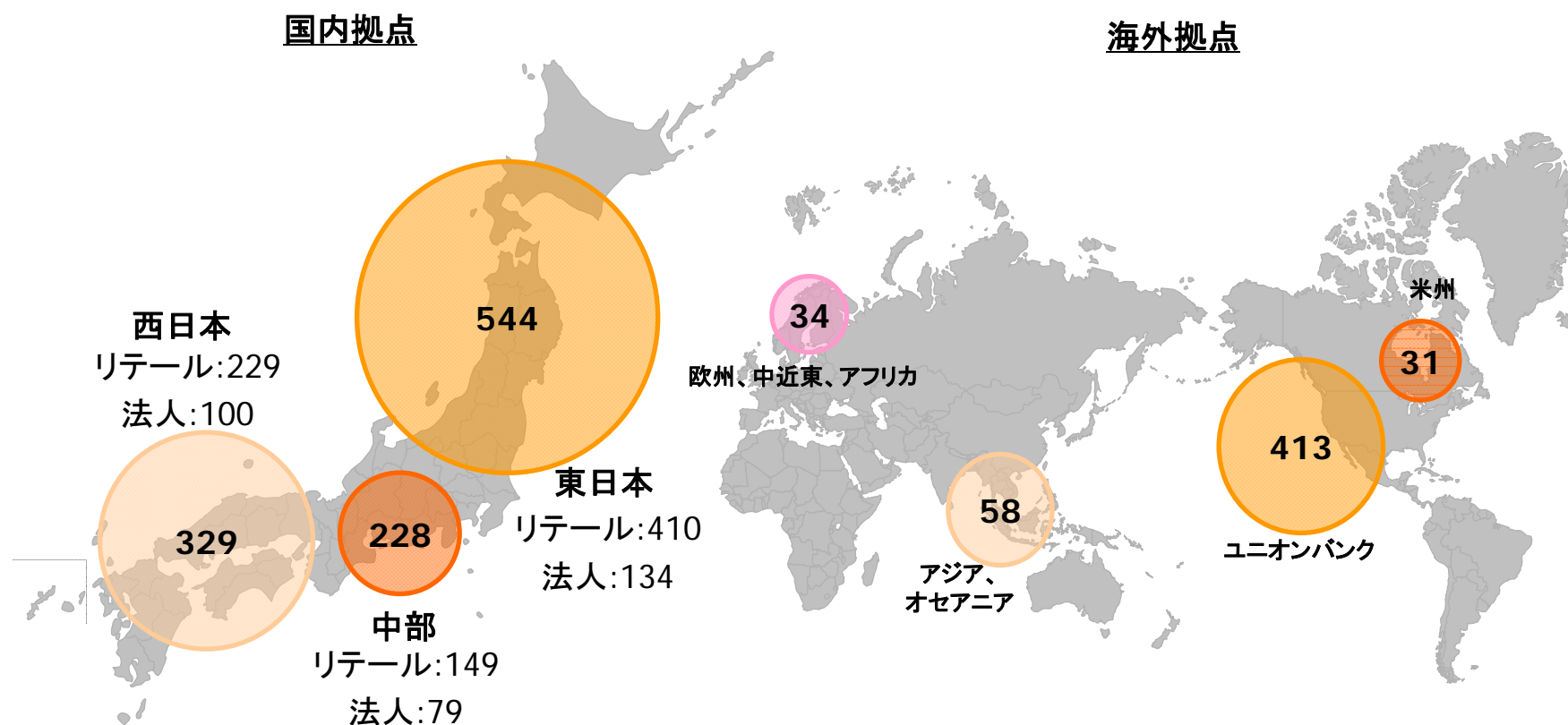
*2 14年1月に三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社に社名変更予定

グループネットワーク



- 個人4,000万口座、法人50万社の充実した国内顧客基盤
- 世界40カ国以上、500拠点を超える邦銀随一の海外拠点網

MUFGの拠点網*



* 三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券の合計

(13年9月末)

MUFGのランキング



預金*

(13年6月末)

順位	金融機関名	残高(兆円)
1	中国工商銀行	234.4
2	中国建設銀行	196.3
3	中国農業銀行	185.6
4	中国銀行	159.6
5	MUFG	134.0

貸出

(13年6月末)

順位	金融機関名	残高(兆円)
1	中国工商銀行	148.7
2	中国建設銀行	127.3
3	中国銀行	117.5
4	中国農業銀行	107.4
7	MUFG	91.8

時価総額

(13年9月末)

順位	金融機関名	時価総額(兆円)
1	中国工商銀行	22.23
2	ウェルズファーゴ	21.56
3	HSBC	19.86
4	JPモルガン・チェース	19.12
5	中国建設銀行	18.85
6	バンク・オブ・アメリカ	14.57
7	シティグループ	14.50
8	中国農業銀行	13.19
9	中国銀行	12.47
10	コモンウェルス	10.51
14	MUFG	8.88

(出所) 各社決算資料よりBTMU経済調査室作成

* 公的金融機関を除く

(出所) BloombergよりBTMU経済調査室作成

グループ格付一覧



	Moody's		S&P		FITCH		R&I		JCR	
	長期	短期	長期	短期	長期	短期	長期	短期	長期	短期
「ー」: 格付取得せず										
三菱UFJフィナンシャル・グループ	—	—	A	—	—	—	A+	—	AA-	—
三菱東京UFJ銀行	Aa3	P-1*	A+	A-1	A	F1	AA-	a-1+	AA	—
三菱UFJ信託銀行	Aa3*	P-1*	A+	A-1	A	F1	AA-	—	AA	J-1+
三菱UFJ証券ホールディングス	A2	P-1	A	A-1	—	—	AA-	—	AA	—
三菱UFJモルガン・スタンレー証券	A1	P-1	A+	A-1	—	—	AA-	a-1+	AA	—
ユニオンバンク	A2	P-1	A+	A-1	A	F1	—	—	—	—
三菱UFJニコス	—	—	—	—	—	—	A+	a-1	AA-	J-1+
アコム	—	—	BB+	B	A-	F2	BBB	—	A	J-1
三菱UFJリース	A3	—	A	—	—	—	A+	a-1	AA-	J-1+

* 預金格付のみ

(13年11月5日現在)

2013年度中間決算の概要

＜国内業務＞

(単位:億円)

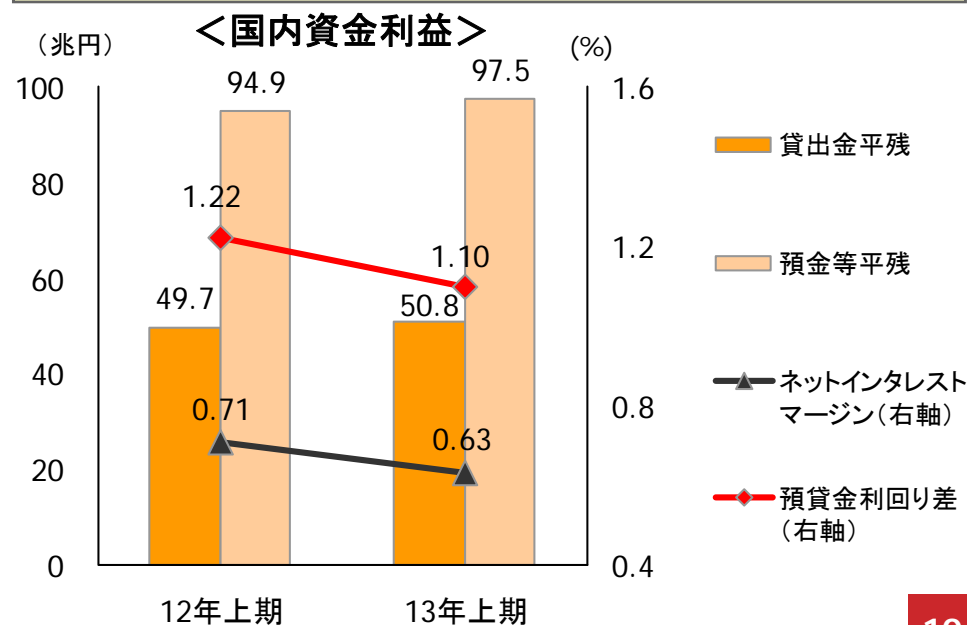
	12年上期	13年上期	増減
1 資金利益	4,002	3,638	▲363
2 資金運用収益	4,570	4,127	▲443
3 貸出金*1	3,182	2,920	▲262
4 有価証券	1,156	964	▲191
5 その他	231	242	▲12
6 資金調達費用	568	488	▲79
7 預金	233	201	▲31
8 譲渡性預金	19	14	▲5
9 社債等利息	211	172	▲38
10 売現先	6	5	0
11 外部負債*2	89	92	3
12 その他	8	2	▲6

*1 金融機関向を除く

*2 コールマネー、売渡手形、借入金の合計

資金利益の増減要因

- 貸出金利息 : ▲262億円
 - 貸出平残 : +1.0兆円、利回り: ▲12bp
- 預金利息 : ▲31億円
 - 預金平残 : +2.8兆円、利回り: ▲0bp
- 有価証券利息 : ▲191億円
 - ・配当金
 - 国債 : ▲126億円(平残: ▲5.9兆円、利回り: ▲3bp)
 - 社債 : ▲38億円(平残: ▲0.5兆円、利回り: ▲5bp)
 - 株式 : +17億円



＜国際業務＞

(単位:億円)

	12年上期	13年上期	増減
1 資金利益	1,669	1,987	317
2 (うち金利スワップ収支*1)	▲125	▲41	84
3 資金運用収益	2,915	3,266	351
4 貸出金*2	1,527	1,833	306
5 有価証券	1,040	1,012	▲28
6 預け金	71	97	25
7 金利スワップ受入利息*1	0	0	0
8 その他	275	323	47
9 資金調達費用	1,246	1,279	33
10 預金	258	273	15
11 譲渡性預金	166	132	▲34
12 社債等利息	97	126	28
13 売現先	102	88	▲13
14 外部負債*3	382	404	22
15 金利スワップ支払利息*1	125	41	▲84
16 その他	112	212	99

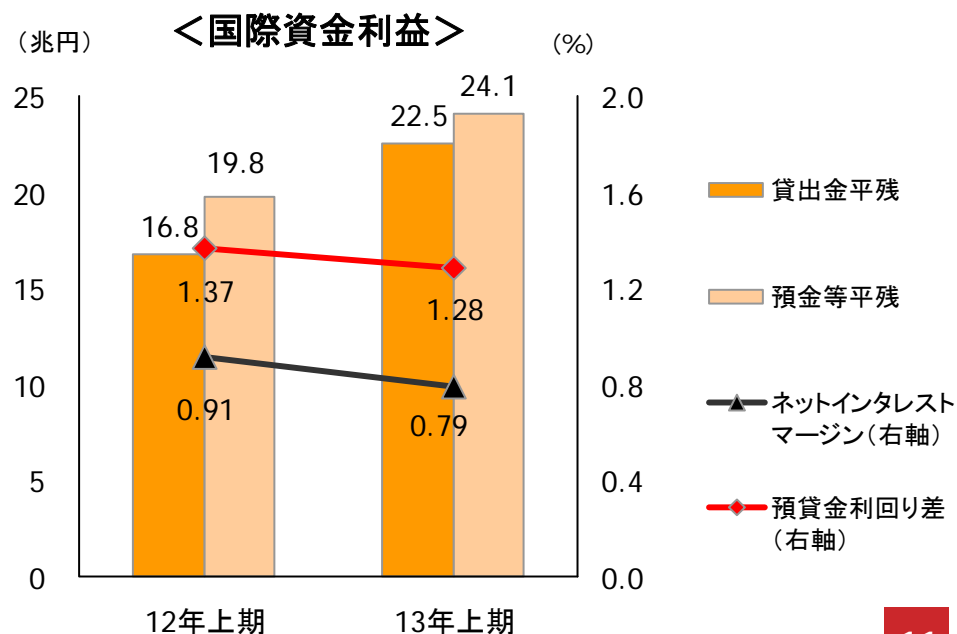
*1 金利スワップの受入利息・支払利息のネット金額を計上

*2 金融機関向を除く

*3 コールマネー、売渡手形、借入金合計

資金利益の増減要因

- 貸出金利息 : +306億円
 - 貸出平残 : +5.6兆円、利回り: ▲18bp
- 預金利息 : +15億円
 - 預金平残 : +3.2兆円、利回り: ▲5bp
- 有価証券利息 : ▲28億円
 - ・配当金
 - ・外国証券 : ▲28億円
 - (平残: +4.8兆円、利回り: ▲47bp)



＜国内業務＞

(単位: 億円)

	12年上期	13年上期	増減
1 資金利益	473	433	▲39
2 (うち金利スワップ収支*1)	0	▲0	▲0
3 資金運用収益	679	615	▲64
4 貸出金*2	434	384	▲49
5 有価証券	219	201	▲17
6 その他	26	28	2
7 資金調達費用	206	181	▲25
8 預金	127	103	▲24
9 譲渡性預金	18	15	▲3
10 社債利息	14	12	▲1
11 外部負債*3	21	18	▲2

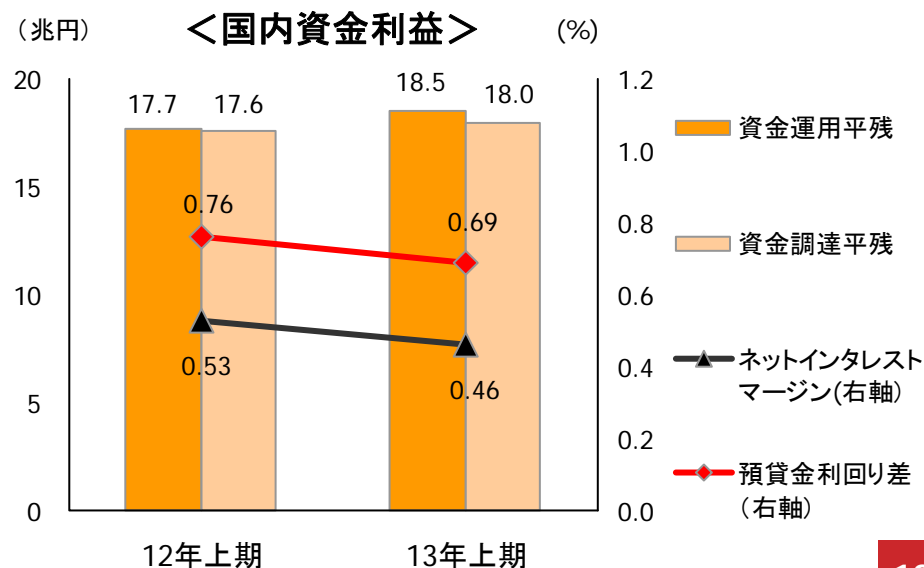
*1 金利スワップの受入利息・支払利息のネット金額を計上

*2 金融機関向を除く

*3 コールマネー、売渡手形、借入金の合計

資金利益の増減要因

- 貸出金利息 : ▲49億円
 - 貸出平残 : ▲540億円、利回り: ▲10bp
- 預金利息 : ▲24億円
 - 預金平残 : ▲0.1兆円、利回り: ▲4bp
- 有価証券利息 : ▲17億円
 - ・配当金
 - 国債 : ▲0億円 (平残: ▲0.1兆円、利回り: +0bp)
 - 社債 : ▲4億円 (平残: ▲729億円、利回り: ▲6bp)
 - 株式 : ▲8億円



<国際業務>

(単位: 億円)

	12年上期	13年上期	増減
1 資金利益	272	290	18
2 (うち金利スワップ収支*1)	▲30	▲15	14
3 資金運用収益	437	414	▲22
4 貸出金*2	64	85	21
5 有価証券	361	314	▲46
6 預け金	10	12	1
7 資金調達費用	165	123	▲41
8 預金	15	15	0
9 譲渡性預金	26	24	▲1
10 売現先	51	24	▲26
11 外部負債*3	17	17	0

*1 金利スワップの受入利息・支払利息のネット金額を計上

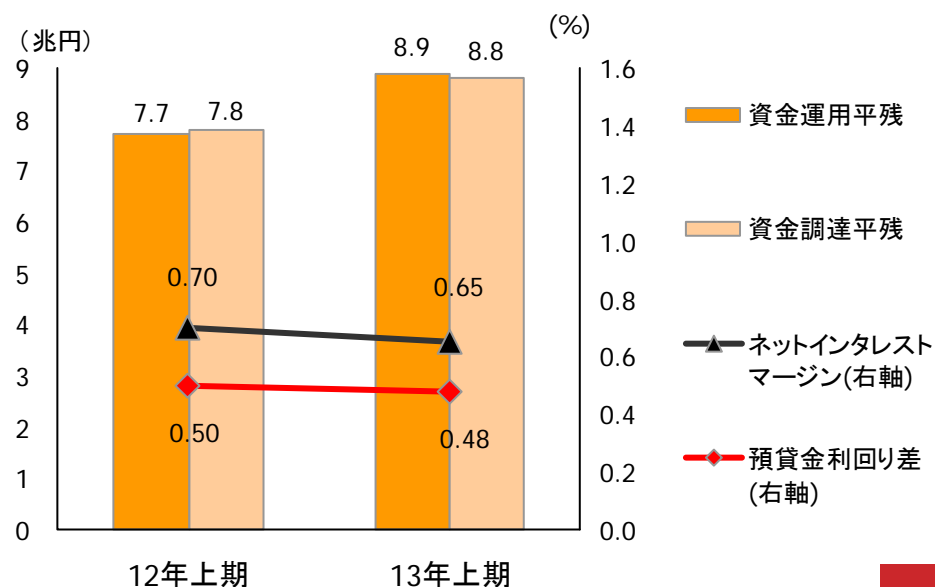
*2 金融機関向を除く

*3 コールマネー、売渡手形、借入金の合計

資金利益の増減要因

- 貸出金利息 : +21億円
 - 貸出平残 : +0.8兆円、利回り: ▲15bp
- 預金利息 : +0億円
 - 預金平残 : +0.3兆円、利回り: ▲9bp
- 有価証券利息 : ▲46億円
 - ・配当金
 - ・外国証券 : ▲46億円
(平残: ▲0.1兆円、利回り: ▲13bp)

<国際資金利益>



(単位: 億円)

<国内業務部門>		平均残高		収入・費用		利回(%)	
		13年上期	前年同期比	13年上期	前年同期比	13年上期	前年同期比(%ポイント)
1	資金運用勘定	1,147,111	29,709	4,127	▲ 443	0.717	▲ 0.098
2	貸出金	508,459	10,628	2,920	▲ 262	1.145	▲ 0.129
3	有価証券	420,121	▲ 66,149	964	▲ 191	0.458	▲ 0.016
4	コールローン	510	▲ 252	0	▲ 0	0.191	0.013
5	債券貸借取引支払保証金	6,567	▲ 11,135	3	▲ 6	0.106	▲ 0.006
6	預け金	71,930	51,127	31	23	0.088	0.003
7	資金調達勘定	1,108,477	27,154	488	▲ 79	0.087	▲ 0.016
8	預金	947,191	28,708	201	▲ 31	0.042	▲ 0.008
9	譲渡性預金	27,858	▲ 3,244	14	▲ 5	0.100	▲ 0.025
10	コールマネー	30,190	6,275	14	3	0.098	0.004
11	売現先勘定	11,686	▲ 669	5	▲ 0	0.099	▲ 0.005
12	債券貸借取引受入担保金	2,217	▲ 12,227	1	▲ 6	0.098	▲ 0.002
13	借入金	60,295	12,518	77	▲ 0	0.256	▲ 0.067
14	ネットインタレストマージン※	-	-	-	-	0.633	▲ 0.081

<国際業務部門>		平均残高		収入・費用		利回(%)	
		13年上期	前年同期比	13年上期	前年同期比	13年上期	前年同期比(%ポイント)
15	資金運用勘定	497,251	131,638	3,266	351	1.310	▲ 0.280
16	貸出金	225,738	56,873	1,833	306	1.620	▲ 0.183
17	有価証券	176,580	48,249	1,012	▲ 28	1.143	▲ 0.474
18	コールローン	1,562	322	9	1	1.181	▲ 0.068
19	預け金	46,578	15,556	97	25	0.415	▲ 0.045
20	資金調達勘定	504,590	131,761	1,279	33	0.505	▲ 0.160
21	預金	170,505	32,272	273	15	0.320	▲ 0.052
22	譲渡性預金	70,916	10,197	132	▲ 34	0.371	▲ 0.176
23	コールマネー	2,179	72	11	▲ 1	1.034	▲ 0.159
24	売現先勘定	91,332	28,777	88	▲ 13	0.193	▲ 0.132
25	借入金	28,831	3,048	393	23	2.723	▲ 0.140
26	ネットインタレストマージン※	-	-	-	-	0.797	▲ 0.113

※ネットインタレストマージン=ネット資金利益/資金運用勘定平残

(単位:億円)

<国内業務部門>		平均残高		収入・費用		利回 (%)	
		13年上期	前年同期比	13年上期	前年同期比	13年上期	前年同期比(%ポイント)
1	資金運用勘定	185,732	▲ 8,634	615	▲ 64	0.660	▲ 0.105
2	貸出金	88,677	▲ 540	384	▲ 49	0.865	▲ 0.105
3	有価証券	67,473	▲ 3,182	201	▲ 17	0.595	▲ 0.023
4	コールローン	2,287	1,096	2	0	0.174	0.000
5	債券貸借取引支払保証金	587	▲ 275	0	▲ 0	0.108	▲ 0.002
6	預け金	6,448	6,397	2	2	0.080	▲ 1.767
7	資金調達勘定	180,703	4,307	181	▲ 24	0.200	▲ 0.033
8	預金	109,692	▲ 1,417	103	▲ 24	0.188	▲ 0.041
9	譲渡性預金	31,838	2,437	15	▲ 3	0.096	▲ 0.031
10	コールマネー	861	727	0	0	0.069	▲ 0.019
11	債券貸借取引受入担保金	5,725	3,305	2	1	0.080	▲ 0.008
12	借入金	17,679	▲ 2,647	18	▲ 2	0.209	0.004
13	ネットインタレストマージン※	-	-	-	-	0.465	▲ 0.067

<国際業務部門>		平均残高		収入・費用		利回 (%)	
		13年上期	前年同期比	13年上期	前年同期比	13年上期	前年同期比(%ポイント)
14	資金運用勘定	89,007	11,649	414	▲ 22	0.928	▲ 0.199
15	貸出金	22,467	8,402	85	21	0.763	▲ 0.151
16	有価証券	52,702	▲ 1,732	314	▲ 46	1.191	▲ 0.132
17	コールローン	87	70	0	0	0.251	0.014
18	預け金	10,216	1,610	12	1	0.244	▲ 0.004
19	資金調達勘定	88,313	10,276	123	▲ 41	0.280	▲ 0.142
20	預金	12,504	3,476	15	0	0.251	▲ 0.093
21	譲渡性預金	16,596	5,423	24	▲ 1	0.292	▲ 0.176
22	コールマネー	2,432	244	4	▲ 1	0.328	▲ 0.199
23	売現先勘定	33,917	▲ 4,392	24	▲ 26	0.143	▲ 0.122
24	債券貸借取引受入担保金	-	▲ 175	-	▲ 0	-	-
25	借入金	1,708	654	13	2	1.567	▲ 0.593
26	ネットインタレストマージン※	-	-	-	-	0.650	▲ 0.050

※ネットインタレストマージン=ネット資金利益/資金運用勘定平残

非資金利益の増減要因 1

【商業銀行】



(単位:億円)

	12年上期	13年上期	増減
1 役務取引等利益	1,900	2,274	374
2 為替手数料	597	608	10
3 受入為替手数料	765	776	11
4 支払為替手数料	167	168	0
5 その他手数料	1,303	1,666	363
6 その他受入手数料	1,800	2,219	419
7 その他支払手数料等	497	553	55
8 特定取引利益	595	528	▲66
9 商品有価証券利益	3	▲1	▲4
10 特定取引有価証券利益	14	▲10	▲25
11 特定金融派生商品利益	559	526	▲33
12 その他の特定取引利益	17	13	▲3
13 その他業務利益	2,709	1,226	▲1,482
14 外国為替売買益	473	455	▲17
15 債券関係損益(5勘定戻)	2,490	696	▲1,793
16 金融派生商品利益	▲300	14	315
17 債券費・社債費	▲9	▲15	▲6
18 その他	55	76	20

● 役務取引等利益

- 運用商品および投資銀行業務、海外手数料が好調に推移した結果、前年同期比+374億円

● 特定取引利益・その他業務利益

- 国債等関係損益の大幅減少により、前年同期比▲1,549億円の悪化

非資金利益の増減要因 2

【信託銀行】



(単位:億円)

	12年上期	13年上期	増減
1 信託報酬	345	390	45
2 合同信託報酬	28	24	▲3
3 (同 信託勘定償却前)*1	28	29	0
4 年金信託、投資信託、特金、指定単等	277	329	52
5 不動産管理处分信託等	23	22	▲0
6 その他	17	14	▲2
7 信託勘定与信関係費用	▲0	▲4	▲4
8 役務取引等利益	404	457	53
9 証券代行	169	167	▲1
10 不動産	60	80	19
11 投信・個人年金保険販売	115	142	26
12 その他	58	66	7
13 特定取引利益	60	13	▲47
14 その他業務利益	145	14	▲131
15 外国為替売買益	20	4	▲15
16 債券関係損益(5勘定戻)	176	▲25	▲201
17 金融派生商品利益	▲51	36	87
18 その他	0	▲1	▲1

● 信託報酬

- 年金信託、投資信託、特金、指定単等は、受託財産残高(時価)の増加の影響等により前年同期比+52億円

● 役務取引等利益

- 不動産は、仲介手数料の増加により前年同期比+19億円
- 投信・個人年金保険販売は、販売額の増加により前年同期比+26億円

● その他業務利益

- 債券関係損益(5勘定戻)は、債券等の売却益の減少により前年同期比▲201億円

*1 合同信託報酬－信託勘定与信関係費用

連単差



(単位: 億円)

<13年上期>		MUFG(連結)	単体合算	連単差 ^{*1}	三菱UFJ証券HD ^{*1}	UNBC ^{*1}	三菱UFJニコス ^{*1}	アコム ^{*1}
1	粗利 (信託勘定償却前)	18,452	11,260	7,192	1,960	1,648	1,261	791
2	うち資金利益①	9,086	6,349	2,737	▲34	1,340	221	646
3	うち役務取引等取引②	5,646	2,732	2,914	875	162	1,040	137
4	実質業務純益	7,250	4,895	2,354	788	268	133	419
5	当期純利益	5,302	3,325	1,976	631	213	75	286
6	与信費用 ^{*2} (▲は費用)	257	444	▲187	0	▲6	▲59	▲120

<その他の連単差の主な内訳>

(単位: 億円)		(単位: 億円)	
①資金利益 ^{*3}	13年上期	②役務取引等利益 ^{*3}	13年上期
三菱東京UFJ銀行(中国)	131	三菱UFJ住宅ローン保証	146
カブドットコム証券	32	三菱UFJ投信	99
カナダ三菱東京UFJ銀行	30	カブドットコム証券	76
マレーシア三菱東京UFJ銀行	27	三菱UFJ不動産販売	68
オランダ三菱東京UFJ銀行	16	MUフロンティア債権回収	57
ユーラシア三菱東京UFJ銀行	14	三菱UFJファクター	53
優先出資証券利息支払 ^{*5}	308	三菱UFJリサーチ&コンサルティング	49

<持分法による投資損益内訳^{*4}>

(単位: 億円)	
持分法による投資損益計	13年上期
モルガン・スタンレー	423
三菱UFJ証券HD ^{*6}	178
三菱UFJリース	21
ヴィエティンバンク	13
ジャックス	6
じぶん銀行	6

*1 連単差の各社計数は連結調整前概算値、純利益には少数株主損益を反映していない

*2 償却債権取立益込み

*3 連結調整前概算値

*4 各社当期純利益の持分相当分に連結調整を加えたもの(各社決算計数とは異なる)

*5 単体では資金調達費用として資金利益に計上され、連結決算上は少数株主利益に計上

*6 三菱UFJ証券HDの持分法適用会社に対する投資損益の合計

営業費

【連結】



- 連結経費は前年度比1,058億円の増加
- 連結経費率は60.7%（前年度比増加）

（単位：億円）

	12年上期	13年上期	増減	増減率
1 連結経費	10,144	11,202	1,058	10.4%
2 経費率*1	55.3%	60.7%	5.3%	-
3 三菱東京UFJ銀行(単体)	5,180	5,476	295	5.7%
4 経費率	47.6%	56.7%	9.0%	-
5 三菱UFJ信託銀行(単体)	903	888	▲15	▲1.7%
6 経費率*1	53.0%	55.3%	2.2%	-
7 単体合算	6,083	6,364	280	4.6%
8 経費率*1	48.3%	56.5%	8.2%	-
9 うち人件費	2,383	2,570	187	7.8%
10 うち物件費	3,398	3,489	90	2.6%
11 うち減価償却費・リース	815	821	5	0.6%
12 うち預金保険料	357	367	9	2.6%
13 三菱UFJ証券HD	928	1,171	243	26.2%
14 UNBC	927	1,380	452	48.7%
15 三菱UFJニコス	1,100	1,128	28	2.5%
16 アコム	341	372	31	9.1%
17 日本マスタートラスト銀行	107	105	▲2	▲1.9%
18 のれん償却	148	170	22	15.0%

*1 経費÷業務粗利益(信託勘定償却前)

13年上期のポイント

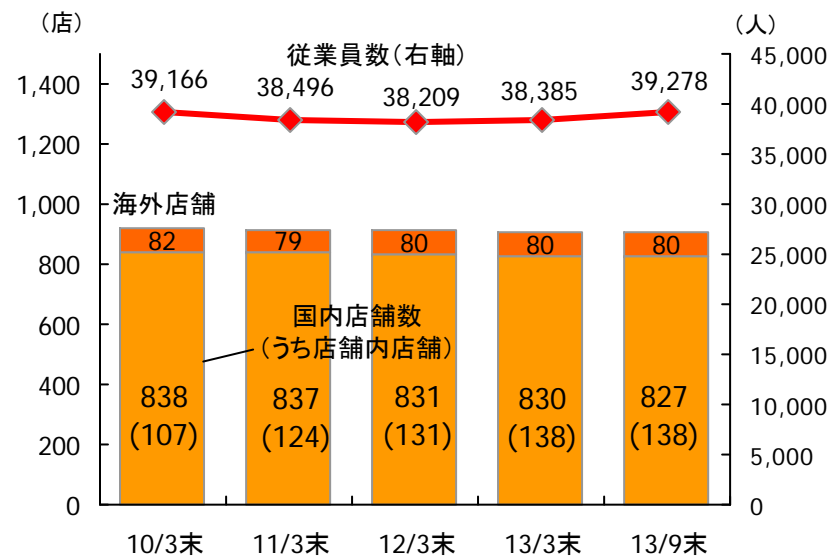
● 単体合算経費

- 海外増強施策推進による人件費の増加を主因に、前年同期比+280億円、経費率は前年同期比増加の56.5%

● 子会社経費

- 証券子会社で国内での人件費増加を主因に+243億円増加、UNBCで買収による人員増加を主因に+452億円増加

<従業員数・店舗数の推移(単体合算)>



臨時損益・特別損益

【単体合算】



(単位:億円)

	12年上期	13年上期	増減
1 臨時損益(▲は費用)	▲2,928	531	3,460
2 与信関係費用	▲605	▲370	235
3 貸出金償却	▲252	▲330	▲77
4 個別貸倒引当金繰入額	▲340	—	340
5 その他の与信関係費用	▲11	▲39	▲27
6 貸倒引当金戻入益	—	652	652
7 偶発損失引当金戻入益 (与信関連)	20	47	26
8 償却債権取立益	132	119	▲12
9 株式等関係損益	▲2,018	190	2,209
10 株式等売却益	178	512	334
11 株式等売却損	▲82	▲50	31
12 株式等償却	▲2,114	▲271	1,843
13 その他の臨時損益	▲456	▲107	349
14 退職給付費用	▲371	▲179	191
15 特別損益	1	▲247	▲248
16 うち固定資産処分損益	▲34	4	39
17 うち減損損失	▲21	▲18	3
18 うち和解金	—	▲245	▲245
19 うち子会社清算益	57	—	▲57

● 臨時損益

- 国内クレジット環境の良化もあり、与信関係費用は前年同期比+235億円の改善
- 株式等償却の改善に加え、株式等売却が増加したことにより、株式等関係損益は前年同期比+2,209億円の改善
- 退職給付費用の減少等により、その他の臨時損益も前年同期比+349億円の改善

● 特別損益

- 米国ニューヨーク州金融サービス局への和解金が発生し、前年同期比▲248億円の悪化

(億円)

	13/3末			13/9末			増減		
		商業銀行	信託銀行		商業銀行	信託銀行		商業銀行	信託銀行
1 資産	1,981,285	1,693,051	288,234	2,049,779	1,774,924	274,854	68,493	81,873	▲ 13,379
2 貸出金	853,783	741,048	112,734	877,179	763,277	113,901	23,395	22,228	1,167
3 国内貸出	666,864	566,057	100,806	676,094	576,188	99,905	9,229	10,130	▲ 901
4 中小企業等貸出	381,394	334,714	46,680	381,977	335,316	46,660	582	602	▲ 20
5 消費者ローン残高	172,899	160,905	11,994	171,042	158,893	12,149	▲ 1,856	▲ 2,011	154
6 住宅ローン残高	165,745	153,851	11,893	163,759	151,693	12,065	▲ 1,986	▲ 2,158	171
7 海外店・オフショア	186,918	174,991	11,927	201,084	187,088	13,996	14,165	12,097	2,068
8 有価証券	774,564	630,713	143,850	741,857	612,604	129,253	▲ 32,706	▲ 18,109	▲ 14,597
9 株式	45,594	36,725	8,868	50,212	40,451	9,760	4,617	3,726	891
10 国債	485,123	417,559	67,563	411,283	351,033	60,250	▲ 73,839	▲ 66,526	▲ 7,313
11 その他	243,846	176,428	67,418	280,361	221,118	59,242	36,514	44,690	▲ 8,175
12 負債	1,875,267	1,603,968	271,299	1,941,268	1,684,053	257,214	66,000	80,085	▲ 14,084
13 預金	1,239,344	1,121,542	117,801	1,266,123	1,142,841	123,282	26,778	21,298	5,480
14 国内店預金	1,109,957	999,533	110,423	1,111,880	999,257	112,623	1,922	▲ 276	2,199
15 個人預金	673,428	589,950	83,477	680,518	596,701	83,816	7,089	6,751	338
16 法人預金その他	436,529	409,583	26,945	431,362	402,555	28,806	▲ 5,167	▲ 7,027	1,860
17 海外店預金等	129,386	122,009	7,377	154,242	143,583	10,658	24,855	21,574	3,281

(注) 信託銀行の資産・負債は銀行勘定のみ(信託勘定含まず)

<別掲>

(億円)

18 預金	1,239,344	1,121,542	117,801	1,266,123	1,142,841	123,282	26,778	21,298	5,480
19 国内業務部門	1,070,678	961,634	109,043	1,073,290	962,828	110,461	2,611	1,193	1,418
20 流動性預金 ^{*1}	673,342	649,308	24,034	670,377	645,440	24,937	▲ 2,965	▲ 3,868	903
21 定期性預金 ^{*2}	390,266	305,666	84,599	389,933	305,119	84,814	▲ 332	▲ 546	214
22 その他の預金	7,069	6,659	409	12,978	12,268	709	5,908	5,608	300
23 国際業務部門	168,666	159,908	8,757	192,833	180,013	12,820	24,167	20,104	4,062
24 流動性預金 ^{*1}	29,023	29,015	7	33,333	33,325	7	4,309	4,309	0
25 定期性預金 ^{*2}	93,925	86,765	7,159	114,872	104,672	10,199	20,946	17,906	3,039
26 その他の預金	45,717	44,126	1,590	44,628	42,015	2,613	▲ 1,089	▲ 2,111	1,022

*1 流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金

*2 定期性預金＝定期預金＋定期積金

- 受入手数料、トレーディング損益ともに増加し、純営業収益は大幅増収。経常利益、当期純利益も大幅増益
- 2005年の経営統合以来、純営業収益、経常利益、当期純利益が半期ベースで過去最高を更新

MUSHDの業績

【MUSHD*1連結】 (単位:億円)		12年上期	13年上期	増減
1	純営業収益*2	1,291	2,298	1,007
2	受入手数料	690	1,261	570
3	トレーディング損益	494	1,071	577
4	金融収支他	106	▲34	▲140
5	販売費・一般管理費	1,175	1,561	386
6	人件費	482	634	151
7	物件費等	692	927	234
8	営業利益	115	736	621
9	経常利益	305	939	634
10	特別損益	11	76	65
11	当期純利益	180	631	451

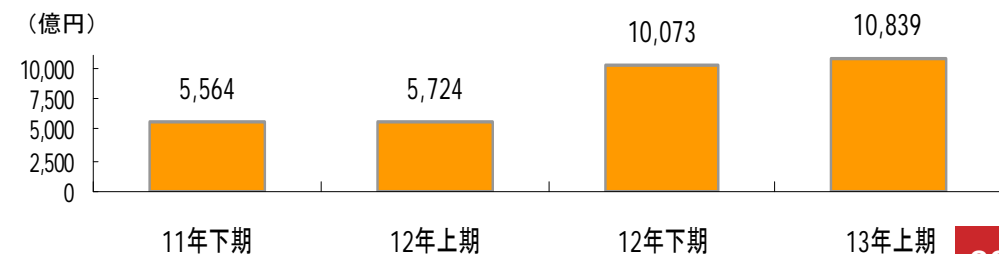
*1 三菱UFJ証券ホールディングス

*2 営業収益から金融費用を控除

13年上期のポイント

- 受入手数料は前年同期比+570億円
 - 委託手数料259億円(+186億円/253%増)
 - ・ 良好な相場環境を受け株式委託手数料が大幅増加
 - 引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料174億円(+46億円/36%増)
 - ・ 大型案件主幹事獲得や海外での銀証協働の進展により増加
 - 募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料350億円(+200億円/133%増)
 - ・ 多様な商品ラインナップにより投信販売が好調
 - その他の受入手数料476億円(+136億円/40%増)
 - ・ 国際投信投資顧問の運用資産の増加により委託者報酬等が増加
- トレーディング損益は前年同期比+577億円
 - ・ 顧客フローを着実に取り込み増収
- 販売費・一般管理費は前年同期比+386億円
 - ・ 固定費は引き続き低水準に抑制するも、業績の好調により主に人件費・取引関係費が増加
- 当期純利益は631億円(前年同期比+451億円)
- 国内営業部門預り資産(単体)は残高24.1兆円(前年度末比5%増)
 - ・ 株式市況の好転による時価要因も貢献し増加基調が継続

株式投信販売額の推移 (三菱UFJモルガン・スタンレー証券単体)



三菱UFJモルガン・スタンレー証券 1



営業実績

	11/3Q	4Q	12/1Q	2Q	3Q	4Q	13/1Q	2Q	10年度 ^{*2}	11年度 ^{*2}	12年度 ^{*2}	13年度上期 ^{*2}
1 国内営業部門預り資産(単位:億円)	195,367	211,867	200,900	203,066	214,696	227,799	237,641	241,191	212,434	211,867	227,799	241,191
2 株式	68,429	79,888	73,653	70,642	80,990	96,373	101,248	107,123	78,458	79,888	96,373	107,123
3 債券	95,255	97,944	95,317	99,762	98,425	91,532	95,863	92,746	97,058	97,944	91,532	92,746
4 投信	30,983	33,256	31,161	31,802	34,350	38,536	39,263	39,950	36,059	33,256	38,536	39,950
《参考》												
5 証券仲介業内訳(単位:億円)	25,620	27,492	25,075	25,178	26,308	25,799	24,791	24,509	30,587	27,492	25,799	24,509
6 有残口座数(単位:千口座)	1,404	1,406	1,402	1,393	1,383	1,368	1,355	1,343	1,406	1,406	1,368	1,343
《参考》												
7 証券仲介業内訳(単位:千口座)	272	278	278	280	280	276	273	270	262	278	276	270
8 新規開設口座数(単位:千単位)	13	18	14	14	10	11	13	10	65	60	50	22
9 証券プロパー	6	7	10	7	5	9	9	7	37	29	31	17
10 証券仲介	7	11	4	8	5	2	3	3	28	31	19	6
11 株式投信販売額推移(単位:億円) ^{*1}	2,093	3,471	2,665	3,059	4,133	5,940	6,364	4,475	13,211	12,728	15,797	10,839
12 証券プロパー	2,008	2,903	2,418	2,758	3,531	4,777	5,319	3,950	12,491	11,676	13,483	9,269
13 証券仲介	85	568	248	301	602	1,163	1,046	525	719	1,053	2,314	1,570
14 個人向け国債販売額推移(単位:億円)	174	156	85	82	65	61	118	99	108	502	294	217
15 証券プロパー	20	33	20	14	10	10	63	16	27	95	54	79
16 証券仲介	154	123	65	69	55	51	54	83	81	407	240	138
17 リテール外債販売額推移(単位:億円)	1,941	2,329	2,690	2,625	1,982	2,986	3,450	3,152	7,156	8,818	10,283	6,602
18 公募債	761	540	208	320	650	118	334	300	867	2,631	1,296	634
19 仕組債	811	1,505	2,125	1,811	877	2,229	2,464	2,260	5,498	4,861	7,042	4,724
20 既発債	368	284	357	494	455	639	652	592	792	1,326	1,946	1,244
《参考》												
21 証券仲介業内訳(単位:億円)	929	1,447	1,473	1,419	1,008	1,513	1,613	1,598	4,511	4,738	5,413	3,212

^{*1} 株式投信販売額は国内営業部門

^{*2} 残高等は期末の数値

主な投資銀行部門の実績（13年4月-13年9月）

● デット・ファイナンス

- 国内普通社債
ソフトバンク(4,000億円)、武田薬品工業(合計1,200億円)、日産自動車(合計1,100億円)、三菱東京UFJ銀行(合計1,050億円)、日本電信電話(1,000億円)
- 財投機関債等
住宅金融支援機構(MBS:月次債 合計4,337億円, SB:合計1,000億円)、日本政策投資銀行(合計1,200億円)
- 地方債等
地方公共団体金融機構(合計1,630億円)
- サムライ債
ゼネラル・エレクトリック・キャピタル・コーポレーション(合計950億円)、クレディ・アグリコル(合計653億円)、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング(合計549億円)、スヴェンスカ・ハンデルスバンケン(合計505億円)
- 外債
三菱東京UFJ銀行(合計3,000百万米ドル及び650百万豪ドル)、ソフトバンク(2,485百万米ドル)、中日本高速道路(1,000百万米ドル)、三菱商事(500百万米ドル)、日本たばこ産業(500百万米ドル)

● エクイティ・ファイナンス

- 公募・売出し
大和ハウス工業(内外合算1,442億円)、電通(内外合算1,276億円)、オリンパス(海外のみ1,183億円)、日本プロロジスリート投資法人(内外合算771億円)、近畿日本鉄道(704億円)、日本リテールファンド投資法人(内外合算478億円)、森ヒルズリート投資法人(118億円)
- 新規公開
サントリー食品インターナショナル(内外合算3,881億円)
- ユーロ円CB
名古屋鉄道(250億円)

● 証券化

- | | | |
|-------------------|------|-------|
| ■ 金銭債権(ローン債権等)証券化 | 合計3件 | 104億円 |
| ■ 不動産証券化(アレンジメント) | 合計6件 | 442億円 |

● M&A

- 東京エレクトロンと米アプライドマテリアルズの経営統合(進行中)(6,987百万米ドル)
- りそなホールディングスによる公的資金完済プラン策定における預金保険機構のアドバイザー(進行中)(3,938百万米ドル)
- 三菱重工業と日立製作所の火力発電システム分野での事業統合(進行中)(3,277百万米ドル)
- サントリー食品インターナショナルによる英グラクソ・スミスクラインの飲料事業の一部譲受(進行中)(2,119百万米ドル)
- 三井物産によるブラジルにおけるジラウ水力発電事業への20%出資参画(進行中)(568百万米ドル)

(注)金額は案件規模 / M&A案件の出所: Thomson Reuters / M&A案件における下線は三菱UFJモルガン・スタンレー証券がアドバイザーに就任した顧客

三菱UFJモルガン・スタンレー証券 3



リーグテーブル（13年4月－13年9月）

【13年4月－13年9月】

国内債総合シェア^{*1}

順位	証券会社	シェア (%)
1	野村証券	20.0
2	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	18.9
3	SMBC日興証券	17.0
4	みずほ証券	16.8
5	大和証券	16.6
6	ゴールドマン・サックス証券	2.3
7	東海東京証券	2.2
8	シティグループ証券	1.5
9	しんきん証券	1.2
10	メリルリンチ日本証券	1.1

国内外エクイティ総合シェア^{*2}

順位	証券会社	シェア (%)
1	野村	33.1
2	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	15.0
3	三井住友フィナンシャルグループ	14.7
4	大和証券グループ本社	10.8
5	みずほフィナンシャルグループ	8.5
6	JPモルガン	5.1
7	ゴールドマン・サックス	4.7
8	UBS	3.4
9	ドイツ銀行グループ	1.2
10	バンクオブアメリカ・メリルリンチ	1.0

M&Aアドバイザー（取引金額ベース）^{*3}

順位	アドバイザー	取引金額 (億円)
1	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	27,245
2	ゴールドマン・サックス	15,797
3	バンクオブアメリカ・メリルリンチ	14,484
4	野村	12,670
5	三井住友フィナンシャルグループ	8,497
6	みずほフィナンシャルグループ	7,226
7	大和証券グループ本社	6,556
8	パトラ証券	5,773
9	GCAサヴィアングループ	4,883
10	BNPパリバ	4,844

出所：Thomson Reutersより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成

*1 普通社債、財投機関債等（高速道路債を含む）、地方債等の国内債主幹事リーグテーブルを集計

*2 三菱UFJモルガン・スタンレー証券には、日本企業による国内市場での株式引受案件におけるモルガン・スタンレーMUFG証券の引受分、日本企業による海外市場での株式引受案件におけるモルガン・スタンレーの引受分を含む

*3 日本企業が関わる公表案件（含、不動産取得案件）。三菱UFJモルガン・スタンレー証券にはモルガン・スタンレーがアドバイザーとなった案件も含む

(単位:百万US\$)

● 業務純益

■ 資金利益増加

- ・ 商業用不動産向け融資事業の買収に加え、オーガニックでも貸出が増加したことを主因に38百万ドル増加

■ 非金利収益増加

- ・ 保有有価証券の売却に伴い有価証券売買損益が76百万ドル増加
- ・ 信託・資産運用手数料は、株式市場の回復もあり、16百万ドル増加
- ・ トレーディング業務はマーケット環境により前年同期比▲30百万ドルとなるも黒字は維持

■ 営業費増加

- ・ 買収関連費用及び規制対応関連費用を主因に人件費が前年同期比119百万ドル、物件費等で83百万ドル増加

■ 業務純益は前年同期比114百万ドル減少

● 貸倒引当金繰入額

- 6百万ドルの戻入益(前年同期比で減少)

● 当期純利益

- 前年同期比▲92百万ドルの290百万ドル

<連結P/L>

	12年上期	13年上期	増減
1 粗利益	1,689	1,777	88
2 資金利益	1,287	1,325	38
3 非金利収益	402	452	50
4 預金手数料	107	105	▲2
5 信託・資産運用手数料	57	73	16
6 投資銀行業務	42	39	▲3
7 証券業務	21	22	1
8 カード関連	16	18	2
9 トレーディング	56	26	▲30
10 有価証券売買損益	47	123	76
11 その他	56	46	▲10
12 営業費	1,213	1,415	202
13 人件費	715	834	119
14 物件費等	498	581	83
15 業務純益	476	362	▲114
16 貸倒引当金繰入額 (▲は戻入)	▲15	▲6	9
17 税前利益	491	368	▲123
18 当期純利益	382	290	▲92

(単位:百万US\$)

● 貸出金

- 商業用不動産向け融資事業の買収に加え、オーガニックでも増加した結果、前年度末比5,809百万ドル増加

● 有価証券

- その他有価証券の取得により、2,158百万ドル増加

● 預金

- 有利息預金・無利息預金とも、それぞれ2,924百万ドル、177百万ドルの増加

● 不稼動資産

- 不稼動資産残高は、景気の回復や資産の質の全般的な改善により減少
- 不稼動資産比率*1は0.52%と引き続き低下

<連結B/S>		12年	13年	増減
		12月末	6月末	
1	資産の部合計	96,992	102,279	5,287
2	貸出金	60,034	65,843	5,809
3	有価証券	22,455	24,415	1,960
4	その他有価証券	21,352	23,510	2,158
5	満期保有有価証券	1,103	905	▲198
6	負債の部合計	84,237	89,638	5,401
7	預金	74,255	77,356	3,101
8	無利息預金	25,478	25,655	177
9	有利息預金	48,777	51,701	2,924
10	純資産の部合計	12,755	12,641	▲114
11	ネットインタレストマージン	(12年) 3.28%	(13年上期) 3.03%	▲0.25%
12	不稼動資産	616	589	▲27
13	不稼動資産比率*1	0.54%	0.52%	▲0.02%

*1 不稼動資産/総資産、FDIC案件を除く

UnionBanCal Corporation 3 (13年第3四半期/米国基準)



- 業務純益の増益に加え、資産内容改善に伴う貸倒引当金戻りを主因に、純利益は前年同期比+74百万ドルの198百万ドル

(単位:百万US\$)

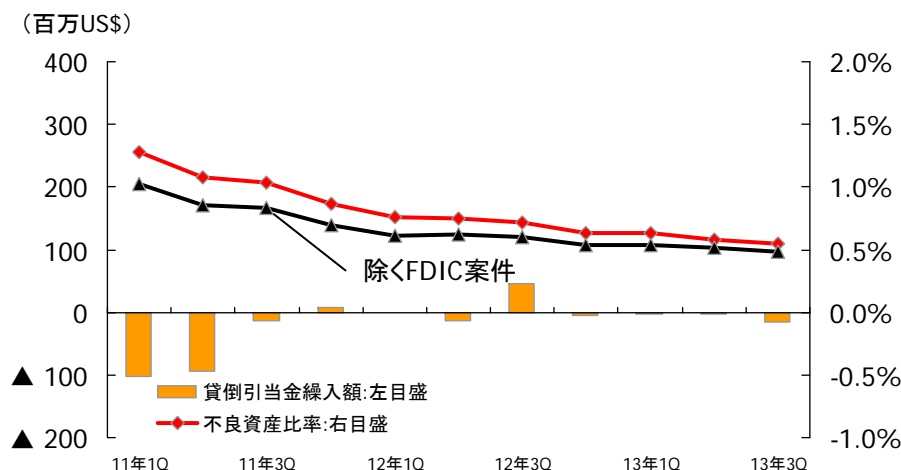
	12年 第3四半期	13年 第3四半期	増減
1 粗利益	843	919	76
2 営業費用	638	689	51
3 業務純益	205	230	25
4 貸倒引当金繰入額 (▲は戻入)	45	▲16	▲61
5 当期純利益	124	198	74
6 当期純利益(除く統合 関連損益、非継続事業)	132	199	67

13年第3四半期のポイント

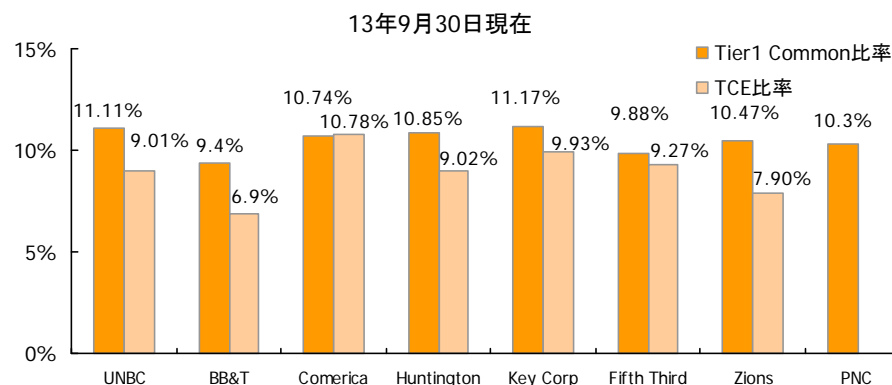
- 貸出残高増加
 - 貸出金平残 : 666億ドル(12年3Q比+20.5%)
 - うち住宅ローン平残 : 242億ドル(12年3Q比+14.9%)
 - 有利息預金平残 : 526億ドル(12年3Q比+22.0%)
 - ネットインタレストマージン(NIM) : 2.99%(12年3Q比▲0.29ポイント)
- 不稼働資産比率*1はさらに低下
 - 不稼働資産残高 : 513百万ドル*1(総資産比0.49%*1)
 - 貸倒引当金残高 : 739百万ドル(不稼働貸出比144.6%)

*1 FDIC案件除く

不稼働資産比率と貸倒引当金繰入額



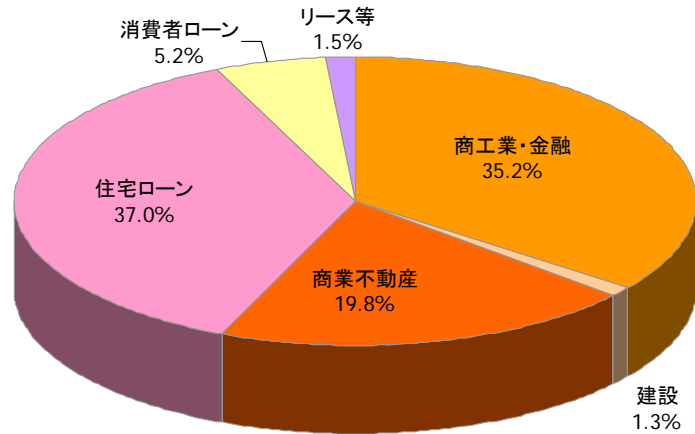
中核自己資本比率*2の有力地銀との比較



出所: 各社公表資料

*2 BB&T: BB&T Corporation、Comerica: Comerica Incorporated、Huntington: Huntington Bancshares Incorporated、Key Corp: Keycorp Ltd、Fifth Third: Fifth Third Bancorp、Zions: Zions Bancorporation、PNC: The PNC Financial Services Group, Inc.

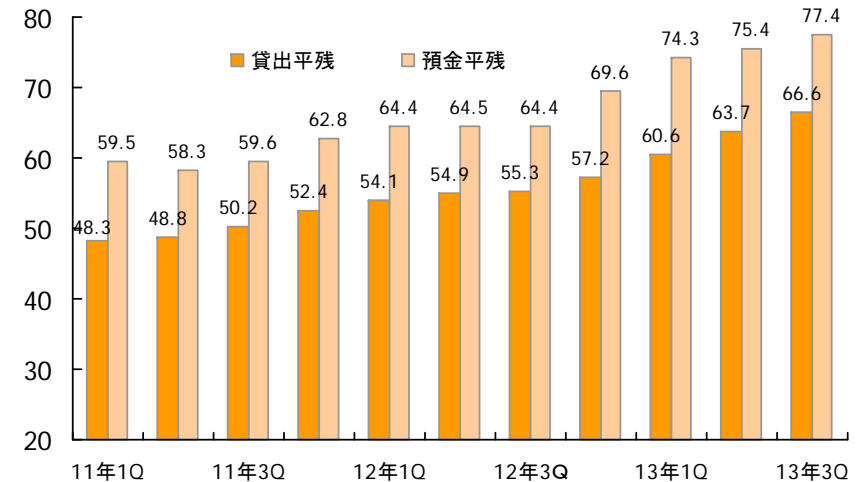
ローンポートフォリオ*1 (13年3Q)



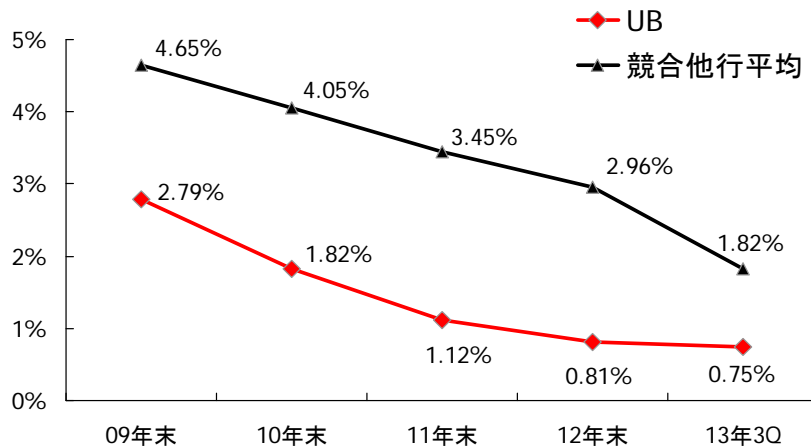
*1 FDIC案件除く、13年3Q平残基準

貸出・預金平残の推移

(10億US\$)

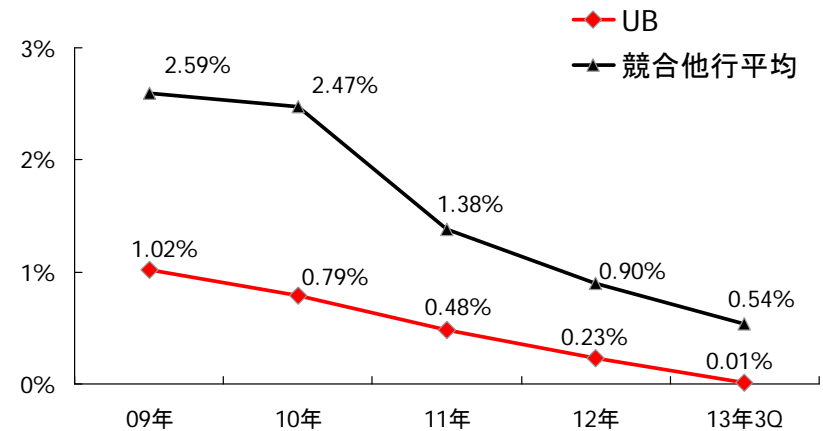


不稼動貸出比率



出所: SNL and Company reports

ネット償却/貸出平残比率



出所: SNL and Company reports

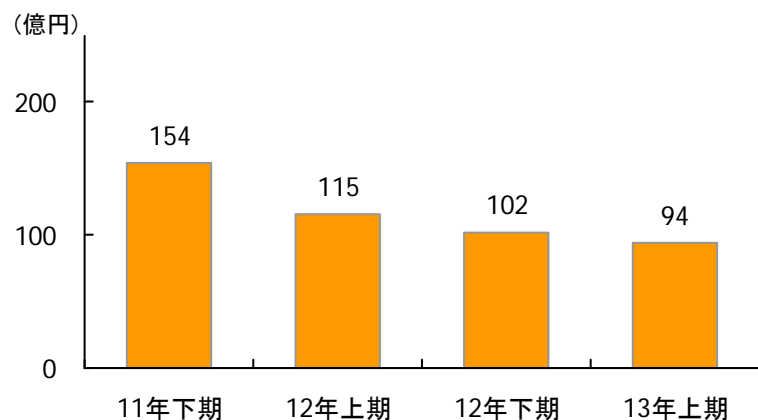
(単位: 億円)

	12年上期	13年上期	増減
1 営業収益	1,330	1,306	▲24
2 営業費用	1,199	1,232	32
3 営業利益	131	74	▲56
4 経常利益	132	75	▲57
5 当期純利益	131	75	▲56

13年上期のポイント

- 営業収益は前年同期比▲24億円
 - キャッシング・ファイナンス収益は減少するも、ショッピング収益は増加
- 営業費用は前年同期比32億円
 - 提携先ロイヤリティ等の業容経費の増加に加え、過年度の震災引当取り崩しの反動で貸倒関連費用が増加したことから増加
- 当期純利益は75億円（前年同期比▲56億円）
 - 営業収益が減少しているなか、営業費が増加したことから減益

利息返還金



13年9月末利息返還引当金残高: 680億円

リスク管理債権^{*1}

(単位: 億円)

	13/3末	13/9末
1 破綻先債権	140	127
2 延滞債権	1,471	1,406
3 貸出条件緩和債権	782	730
4 計	2,394	2,264

*1 対営業貸付金および会員未収金

連結貸借対照表

(単位:億円)

	13/3末	13/9末	増減
1 現預金	201	230	28
2 会員未収金	7,535	7,696	160
3 営業貸付金	5,199	4,762	▲437
4 信用保証債務見返	7,034	6,607	▲426
5 貸倒引当金(固定化含)	▲1,577	▲1,516	60
6 有形固定資産	334	333	▲1
7 その他資産	3,262	3,539	276
8 資産合計	21,992	21,653	▲338
9 加盟店未払金・支払手形	2,697	2,402	▲294
10 信用保証債務	7,034	6,607	▲426
11 有利子負債*1	6,088	6,593	505
12 利息返還損失引当金	774	680	▲94
13 その他負債	3,469	3,366	▲102
14 負債合計	20,064	19,651	▲412
15 純資産合計	1,927	2,001	73
16 負債・純資産合計	21,992	21,653	▲338

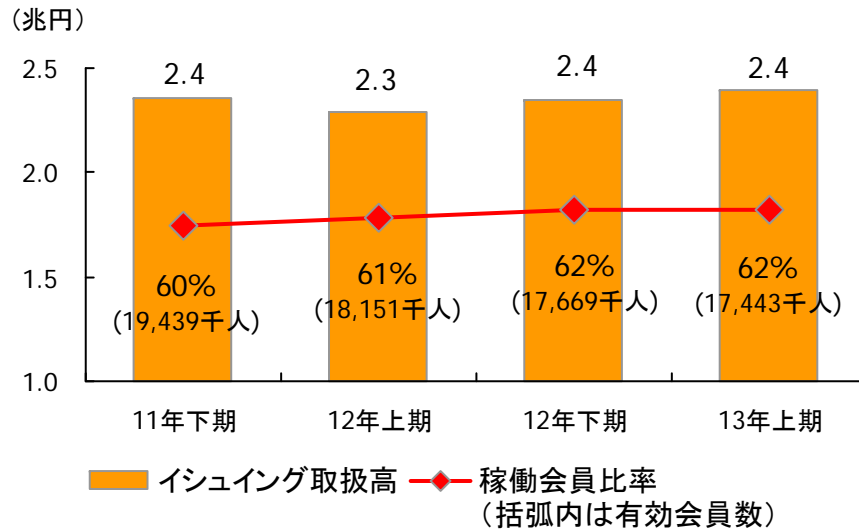
*1 有利子負債=長短借入金+社債+コマーシャル・ペーパー+リース債務

連結損益計算書

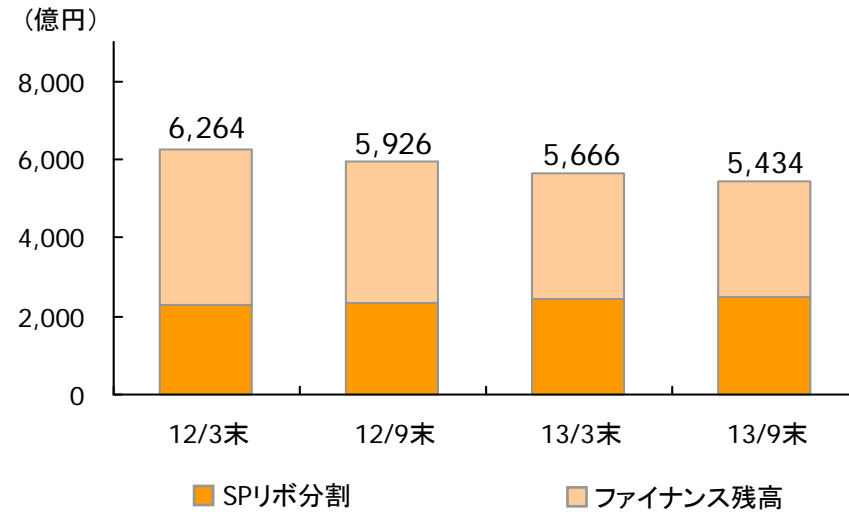
(単位:億円)

	12年上期	13年上期	増減率 (%)	増減
1 営業				
2 業				
3 業				
4 業				
5 業				
6 業				
7 業				
8 業				
9 業				
10 業				
11 業				
12 業				
13 業				
14 業				
15 業				
16 業				
17 業				
18 業				
19 業				
20 業				
1 クレジットカード収益	1,035	1,028	▲0.6	▲6
2 カードショッピング	798	832	4.3	34
3 カードキャッシング	237	196	▲17.4	▲41
4 ファイナンス収益	71	55	▲23.0	▲16
5 信用保証収益	47	40	▲16.2	▲7
6 その他の収益	168	175	3.6	6
7 金融収益	6	7	10.1	0
8 計	1,330	1,306	▲1.8	▲24
9 営業				
10 業				
11 業				
12 業				
13 業				
14 業				
15 業				
16 業				
17 業				
18 業				
19 業				
20 業				
9 販 人件費	177	179	1.0	1
10 管 一般経費	922	948	2.8	26
11 費 貸倒関連費用	49	66	32.3	16
12 費 計	1,149	1,194	3.8	44
13 用 金融費用	49	37	▲24.3	▲12
14 計	1,199	1,232	2.7	32
15 営業利益	131	74	▲43.1	▲56
16 営業外損益	0	0	▲47.7	0
17 経常利益	132	75	▲43.2	▲57
18 特別損益	1	▲0	—	▲2
19 法人税等	2	▲1	—	▲3
20 当期純利益	131	75	▲42.8	▲56

イシューング事業 取扱高

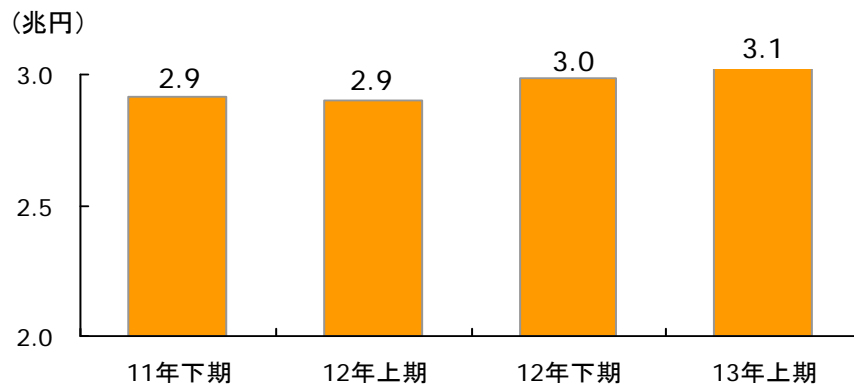


SPリボ分割・ファイナンス*1残高

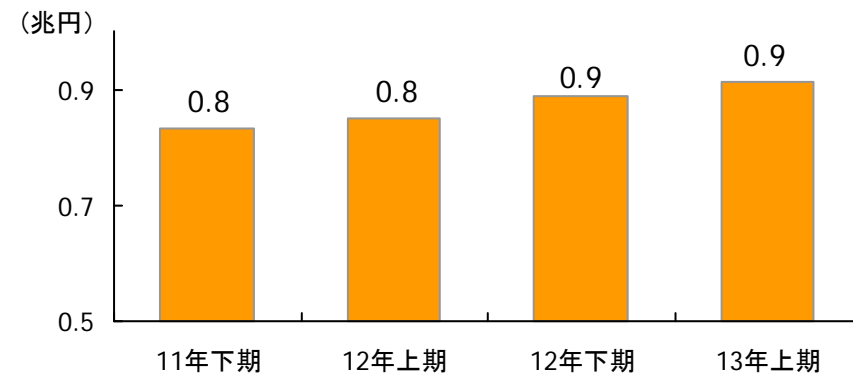


*1 カードキャッシング残高 + ローンカード残高 (管理会計基準)

アクワイアリング事業 取扱高



プロセッシング事業 取扱高*2



*2 業務受託先におけるショッピング取扱高 + キャッシング取扱高

(単位: 億円)

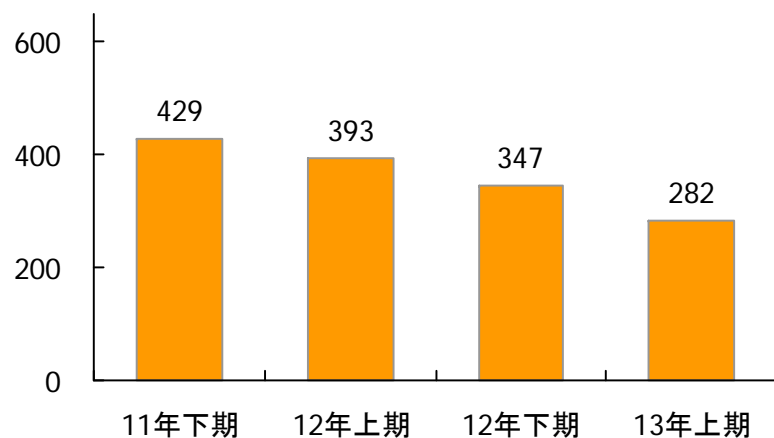
	12年上期	13年上期	増減
1 営業収益	978	997	18
2 営業費用	694	684	▲9
3 営業利益	283	312	28
4 経常利益	287	317	29
5 当期純利益	272	286	14

13年上期のポイント

- 営業収益は前年同期比+18億円
 - 信用保証事業、海外事業が好調。消費者向け無担保ローン残高も反転。
- 営業費用は前年同期比▲9億円
 - 貸倒関連費用が前年同期比▲26億円と大幅減少。利息返還損失引当金の繰入はなし
- 当期純利益は286億円(前年同期比+14億円)
- 利息返還金、開示不良債権は順調に減少

利息返還金*1(単体)

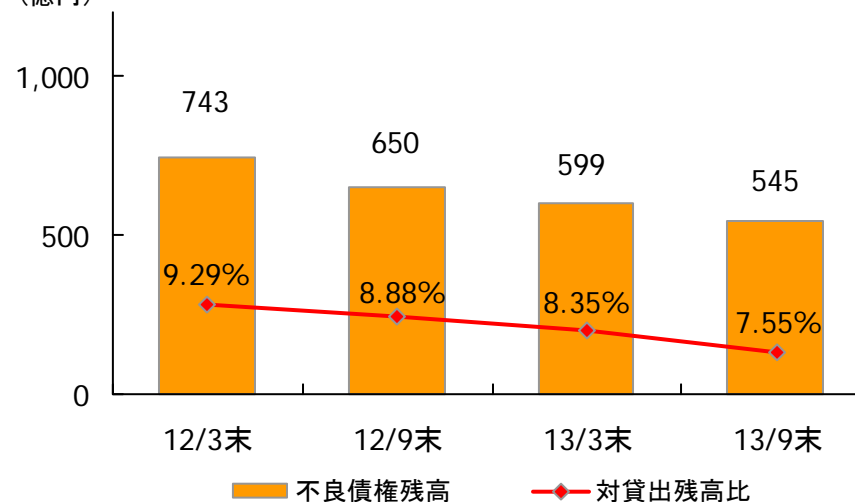
(億円)



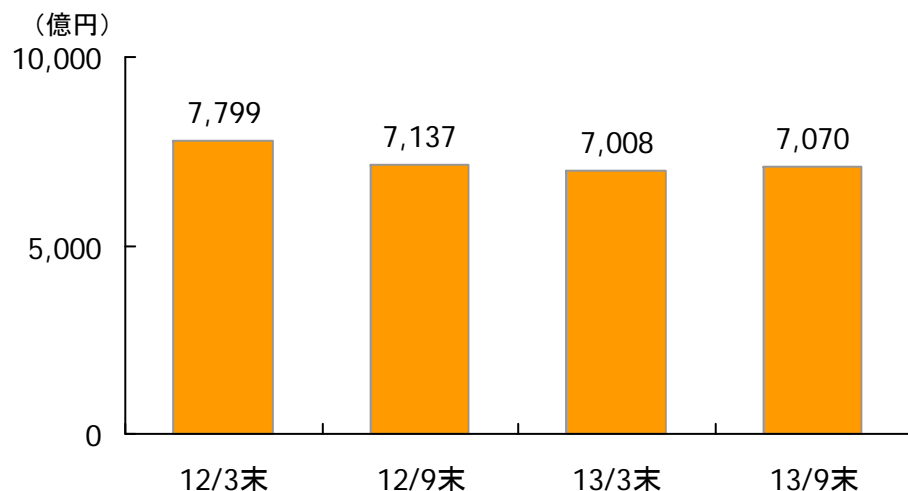
*1 キャッシュアウトベース

開示不良債権(単体)

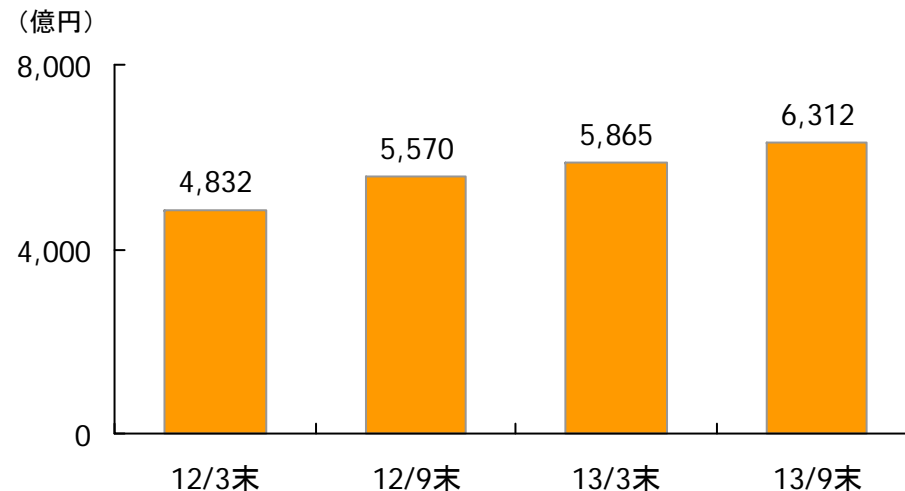
(億円)



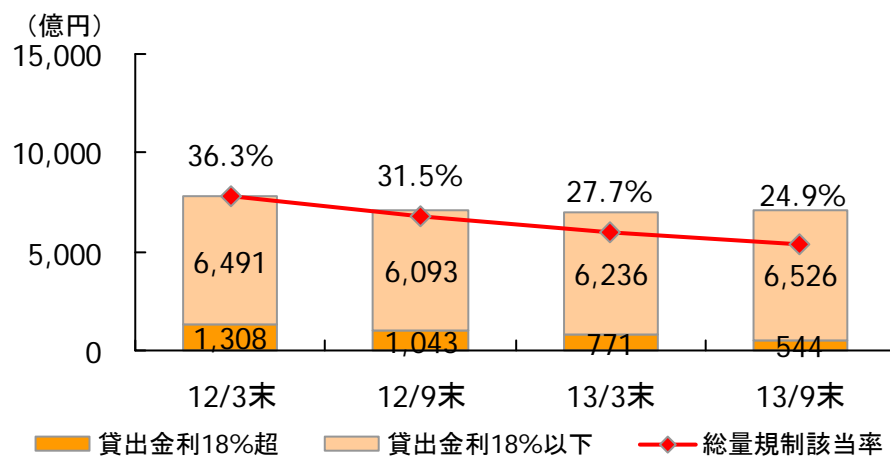
消費者向け無担保ローン残高(単体)



信用保証残高(単体)



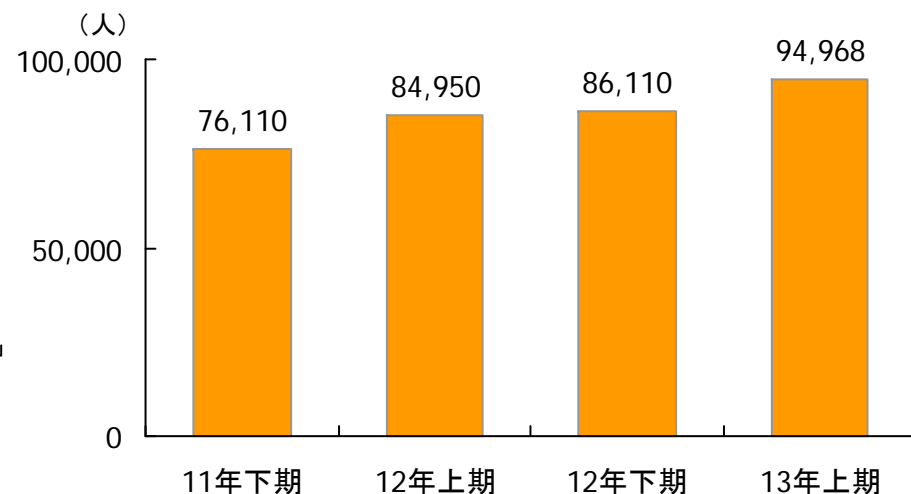
金利別残高構成*1・総量規制該当率*2(単体)



*1 消費者向け無担保ローン残高における金利別構成

*2 母集団=全債権

新規顧客数(単体)



余白

(単位: 億円)

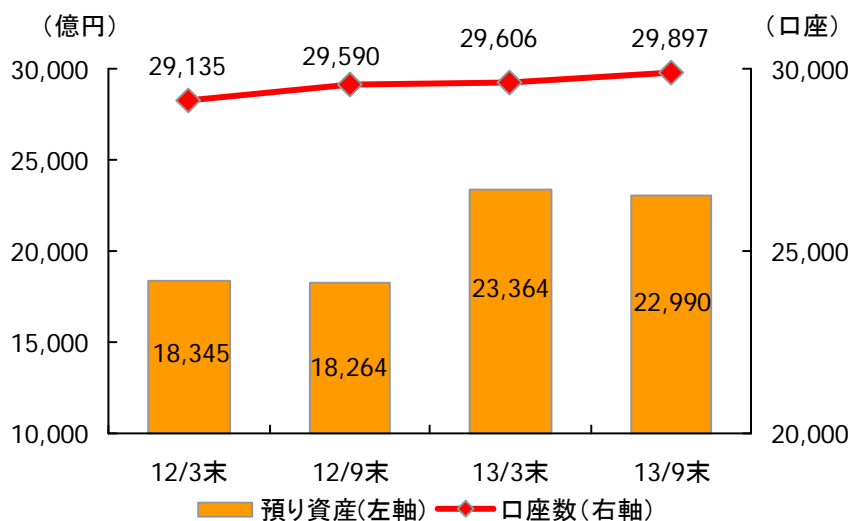
	12年上期	13年上期	増減
1 営業収益	113	185	71
2 受入手数料	48	95	47
3 トレーディング損益	64	89	24
4 販管費	64	117	52
5 営業利益	48	67	18
6 経常利益	49	67	18
7 当期純利益	30	41	11

*1 14年1月に三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社に社名変更予定

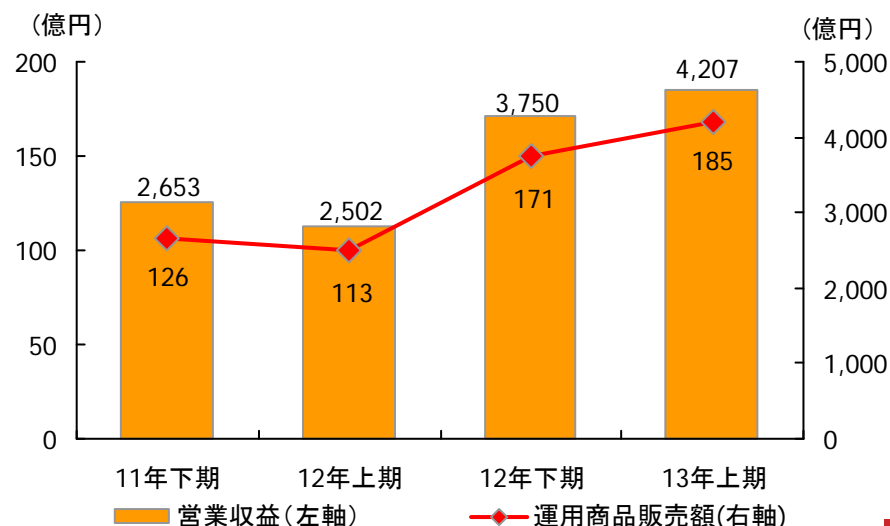
13年上期のポイント

- 営業収益は前年同期比+71億円
 - 投資信託の販売が大きく伸びて、受入手数料は前年同期比倍増+96%
 - 外貨建債券の販売好調により、トレーディング損益も前年同期比+37%
- 当期純利益は41億円(前年同期比+11億円)
- 口座数は堅調に増加するものの、預り資産は相場好転による利益確定売りの増加により、13年3月末比で微減

預り資産および口座数



営業収益および運用商品販売額



● 三菱UFJ投信

(単位:億円)

	12年上期	13年上期	増減
1 営業収益	229	266	37
2 営業費用	193	221	28
3 営業利益	35	45	10
4 当期純利益	25	30	5
5 投信運用残高*(兆円)	6.3	7.7	1.4
6 株式投信	5.7	6.8	1.1
7 公社債投信	0.6	0.9	0.3

*末残ベース

● 国際投信投資顧問

(単位:億円)

	12年上期	13年上期	増減
1 営業収益	170	191	21
2 営業費用	128	144	16
3 営業利益	41	46	4
4 当期純利益	27	33	6
5 投信運用残高*(兆円)	3.0	3.5	0.5
6 株式投信	2.6	2.8	0.3
7 公社債投信	0.5	0.7	0.2

*末残ベース

13年上期のポイント

- 営業収益は前年同期比+37億円
 - 投信運用の平均残高増加が主因
- 当期純利益は30億円(前年同期比+5億円)
- 「グローバル金融機関ハイブリッド証券ファンド」や「三菱UFJグローバル好利回りCBファンド」などの単位型の新規設定ファンドが資金を集め、投信運用残高は前年同期比+1.4兆円の7.7兆円

13年上期のポイント

- 営業収益は前年同期比+21億円
 - 投信運用の平均残高増加が主因
- 当期純利益は33億円(前年同期比+6億円)
- 主力ファンド「グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)」からの資金流出は継続したものの、「日本株セレクション」等の好調ファンドに支えられ、投信運用残高は前年同期比+0.5兆円の3.5兆円

部門別収益の状況

部門別収益

【連結】



MUFG

(単位:億円)

	12年上期		13年上期		増減	
		(構成比)		(構成比)		(増減率)
1 粗利益*1	18,741	100%	19,019	100%	278	1%
2 リテール	5,878	31%	6,488	34%	609	10%
3 法人	4,245	23%	4,576	24%	331	8%
4 国際	3,216	17%	4,420	23%	1,204	37%
5 UNBC	1,308	7%	1,752	9%	444	34%
6 受託財産	670	4%	764	4%	94	14%
7 市場・その他	4,731	25%	2,772	15%	▲1,959	▲41%

(単位:億円)

	12年上期		13年上期		増減	
		(構成比)		(構成比)		(増減率)
1 営業純益*1	8,011	100%	7,223	100%	▲788	▲10%
2 リテール	1,326	17%	1,712	24%	386	29%
3 法人	2,091	26%	2,405	33%	315	15%
4 国際	1,168	15%	1,699	24%	531	45%
5 UNBC	388	5%	507	7%	119	31%
6 受託財産	237	3%	318	4%	82	35%
7 市場・その他	3,190	40%	1,088	15%	▲2,101	▲66%

*1 社内管理ベース

商銀連結・信託連結

<13年上期>

(単位:億円)

	商銀連結		信託連結	
		(構成比)		(構成比)
1 粗利益*1	12,528	100%	2,048	100%
2 リテール	2,970	24%	360	18%
3 法人	3,430	27%	699	34%
4 国際	4,343	35%	-	-
5 UNBC	1,752	14%	-	-
6 受託財産	-	-	610	30%
7 市場・その他	1,784	14%	378	18%

<13年上期>

(単位:億円)

	商銀連結		信託連結	
		(構成比)		(構成比)
1 営業純益*1	5,057	100%	880	100%
2 リテール	703	14%	44	5%
3 法人	1,812	36%	464	53%
4 国際	1,676	33%	-	-
5 UNBC	507	10%	-	-
6 受託財産	-	-	260	30%
7 市場・その他	865	17%	113	13%

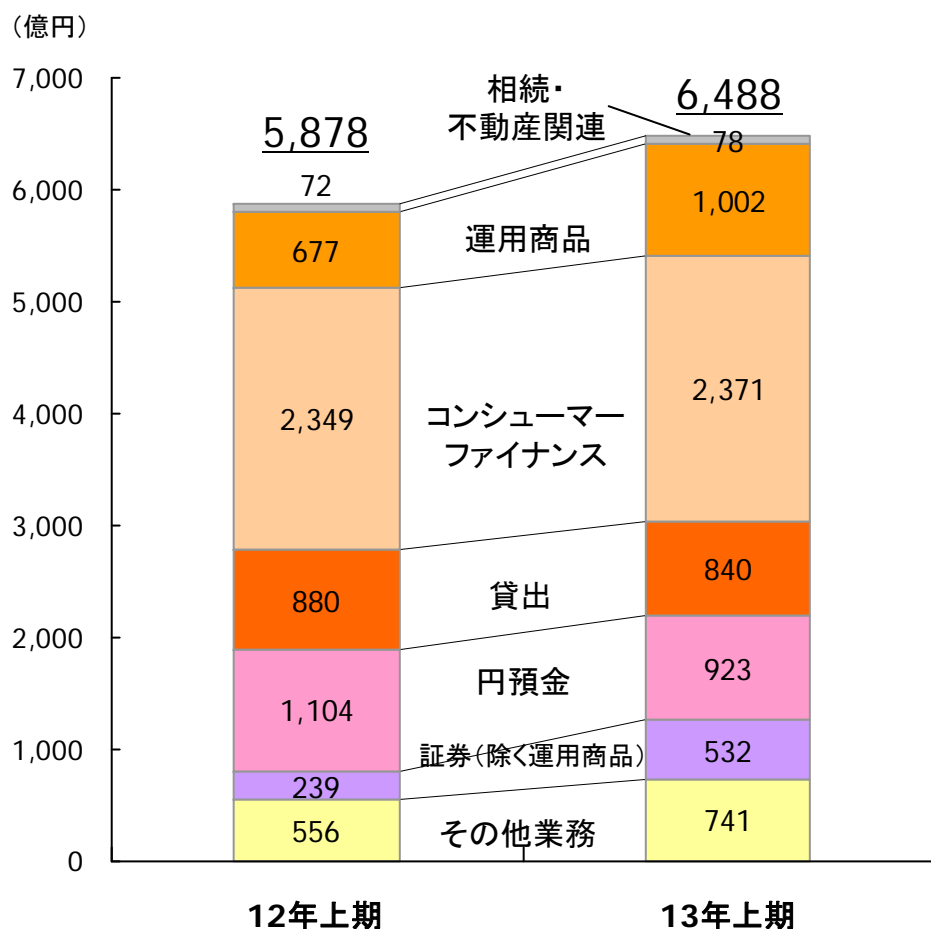
リテール(粗利益・営業純益)

【連結】

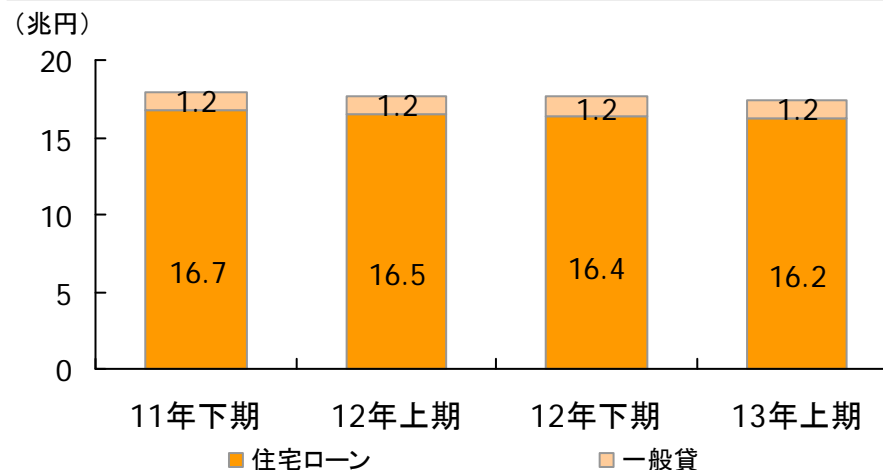


- 粗利益は前年同期比+10%の6,488億円、営業純益は前年同期比+29%の1,712億円
- 貸出収益や円預金収益が減少も、運用商品販売や証券収益は好調

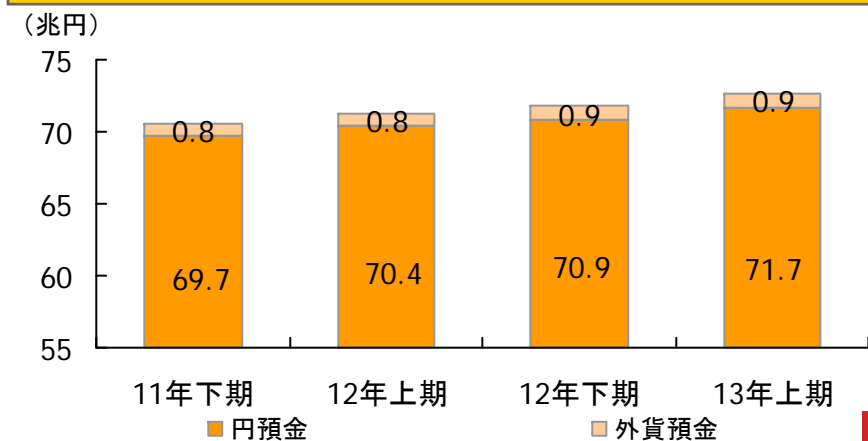
連結粗利益



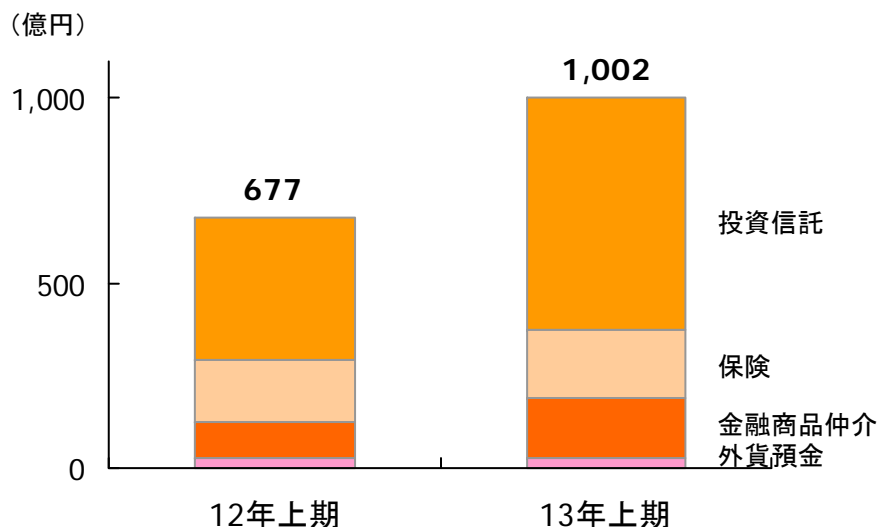
リテール貸出平残



リテール預金平残



運用商品収益



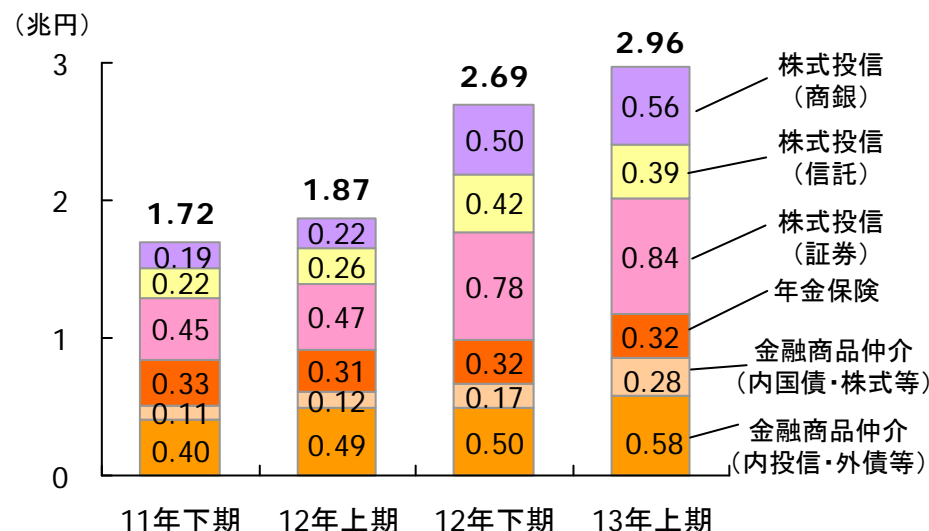
13年上期実績: 粗利益1,002億円
(前年同期比+325億円)

- 投信販売、金融商品仲介が拡大し、収益は大きく増加
- 株式投信・年金保険・金融商品仲介の合計預り残高は、時価低下等あるなか、前期並みの水準を維持

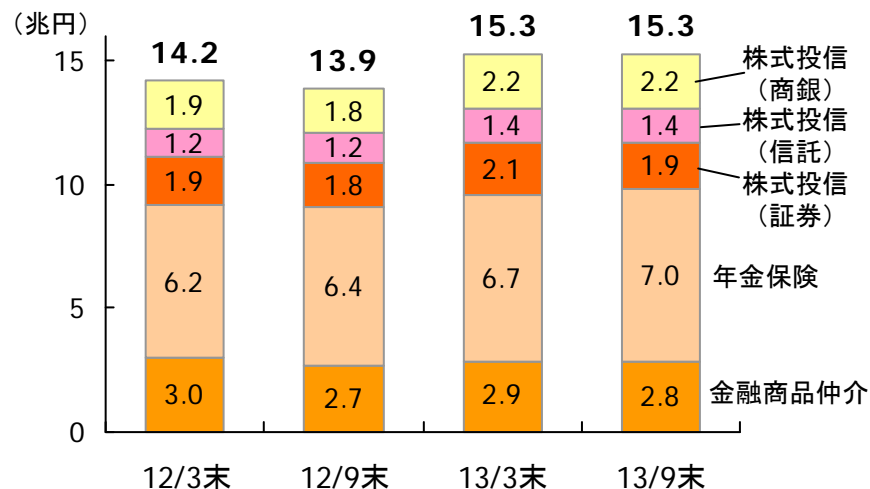
13年下期の取組み:

- セグメント戦略推進により、潜在的な運用ニーズのあるお客さまへアプローチ
- 個人向け国債の償還資金の代替投資ニーズなど、環境変化や市場動向、顧客ニーズを捉えたタイムリーな商品投入

運用商品販売額(BTMU+MUTB+MUMSS)



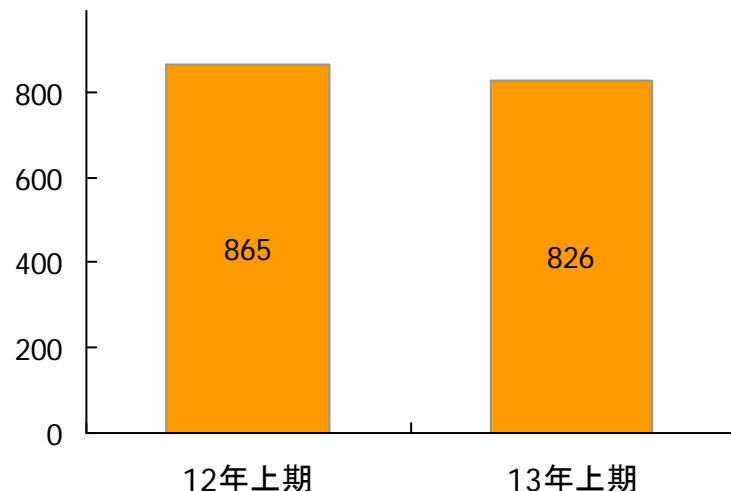
株式投信・年金保険・金融商品仲介*1の預り残高



*1 金融商品仲介残高には「紹介」分を含む

住宅ローン収益

(億円)



(注) 住宅ローンは、賃貸用不動産建築資金等を含む

**13年上期実績:粗利益826億円
(前年同期比▲39億円)**

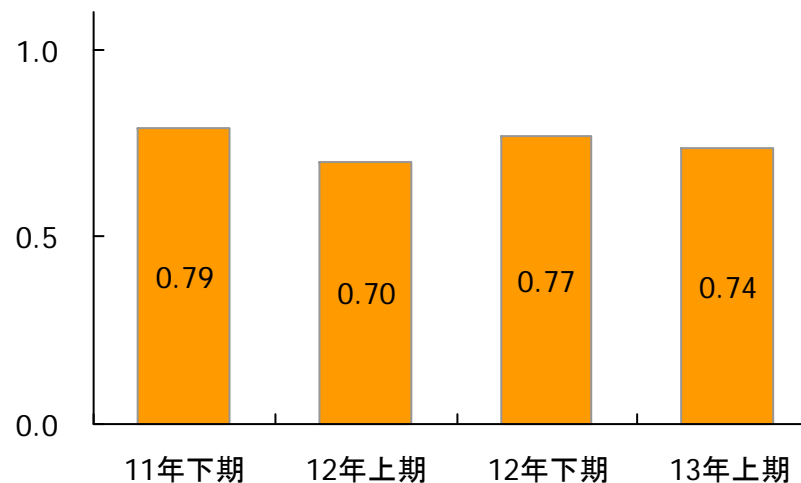
- 機動的な金利施策や、不動産業者向けの営業体制強化が奏功し、新規実行額は、前同比+6%増加
- 既存住宅ローンの返済圧力が強く、住宅ローン平残は、引き続き減少傾向

13年下期の取組み:

- 不動産業者からの案件持込拡大に向けた営業強化
- 固定金利商品のバリュエーション拡大

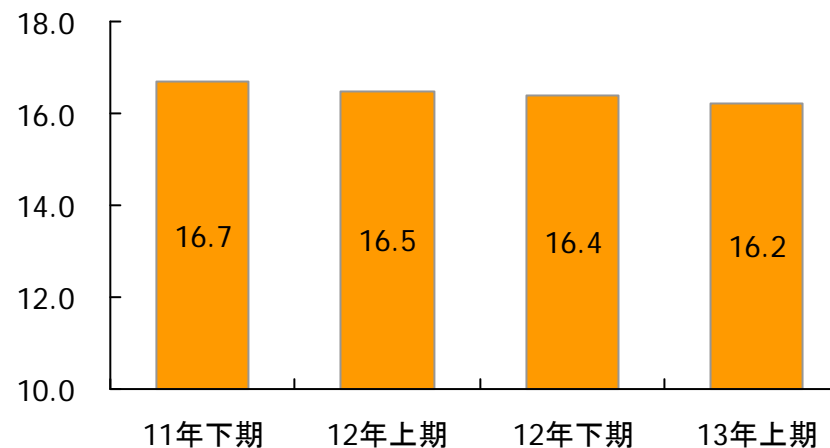
住宅ローン実行額

(兆円)

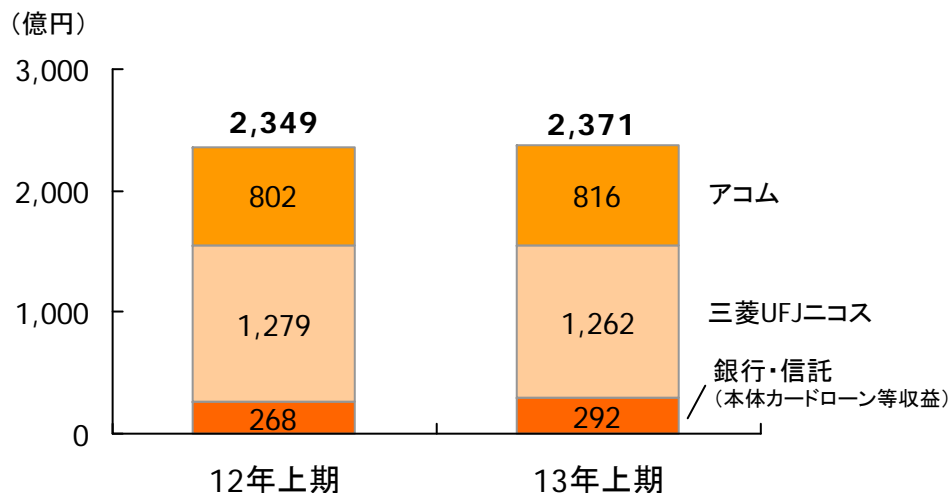


住宅ローン平残

(兆円)



コンシューマーファイナンス収益



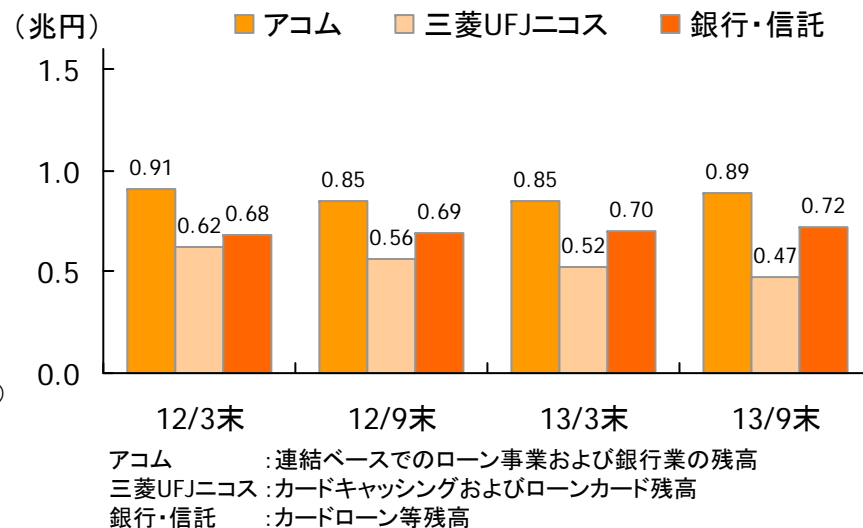
13年上期実績:粗利益2,371億円
(前年同期比 +22億円)

- 銀行・信託、およびアコムの貸出残高増加を主因に収益は増加
- 銀行カードローン「バンクイック」の残高は着実に増加

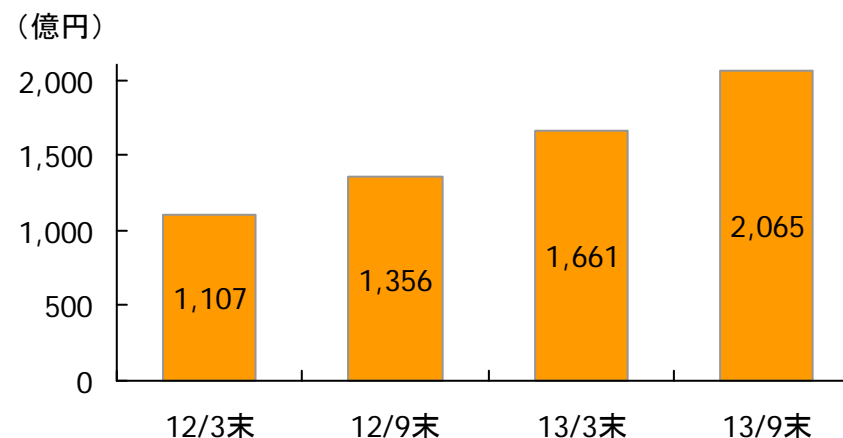
13年下期の取組み:

- 健全な消費者金融市場育成への貢献のため、銀行ではバンクイックを中心に、新規会員獲得、貸出残高増加に注力

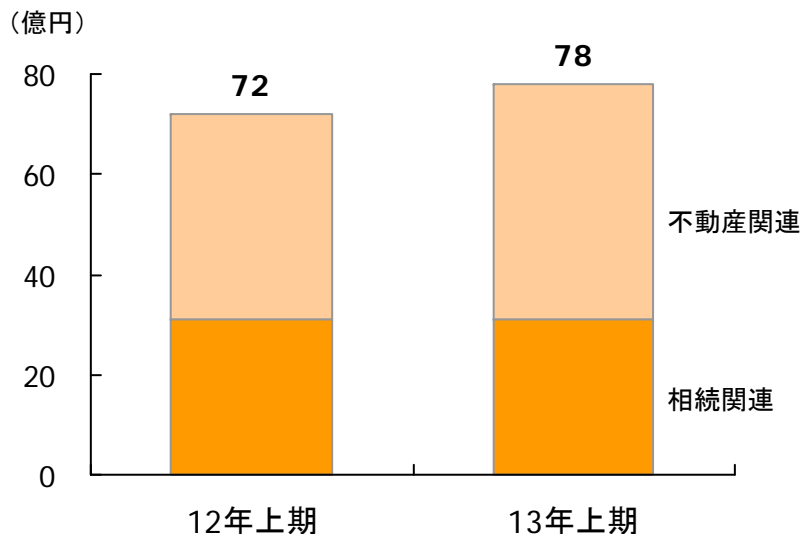
貸出残高



バンクイック残高



相続・不動産関連収益



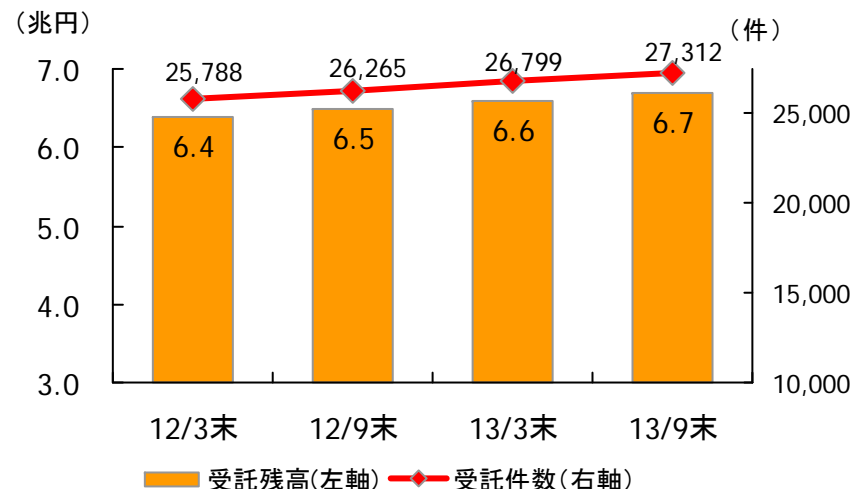
13上期実績:粗利益78億円
(前年同期比+6億円)

- 執行付遺言信託は受託件数、受託残高ともに堅調に推移
- 不動産関連収益は前年同期比15%増加

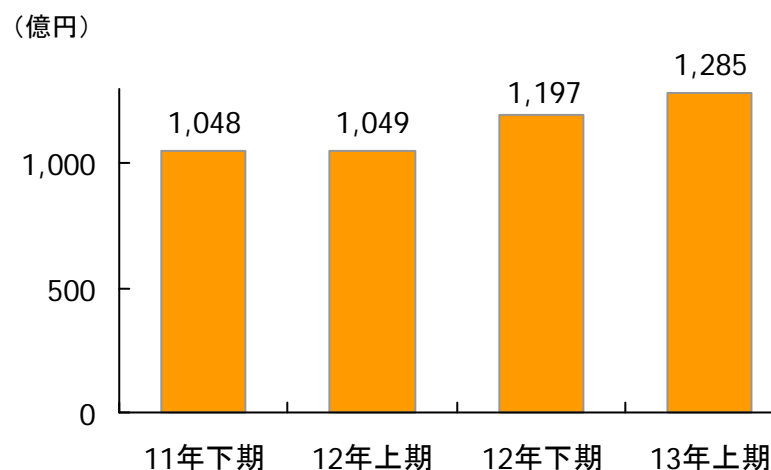
13年下期の取組み:

- 銀信協働による相続・承継ニーズの提案力を強化
- 資産承継・相続起点の不動産ニーズ対応を強化

執行付遺言信託の受託残高・件数



不動産取扱高*1



*1 三菱UFJ不動産販売のうちリテール部門のみの取扱高

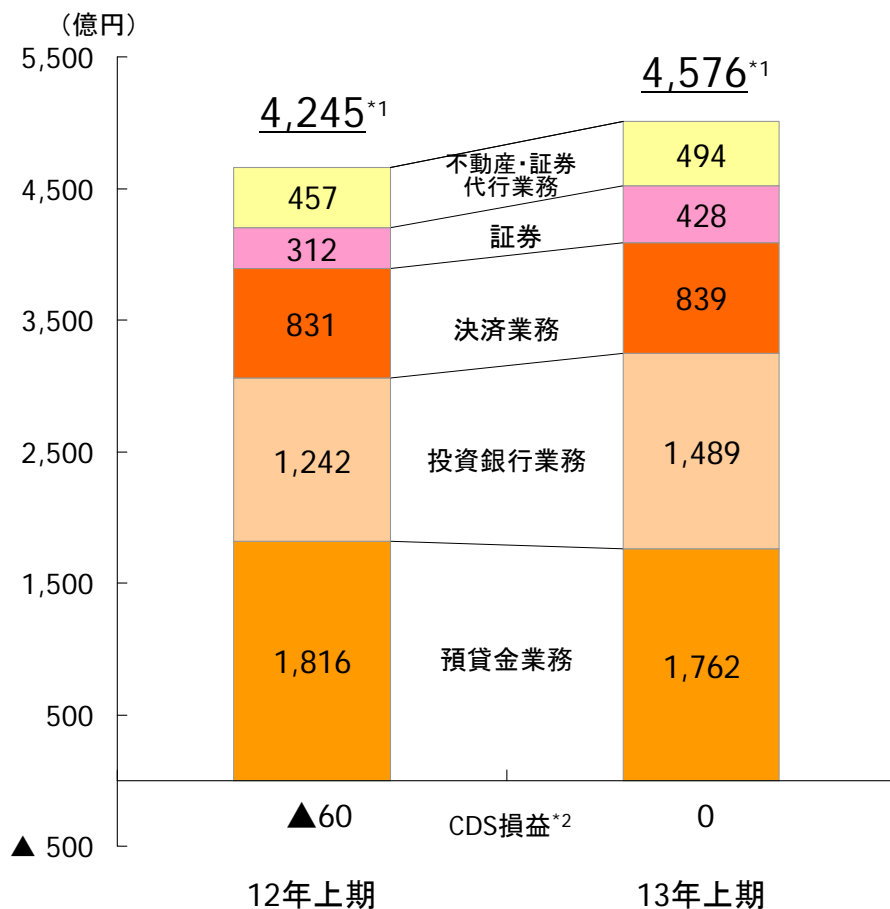
法人国内(粗利益・営業純益)

【連結】



- 粗利益は前年同期比+8%の4,576億円、営業純益は前年同期比+15%の2,405億円
- 預貸金収益が減少も、投資銀行収益、証券、不動産・証券代行等が前年同期比増加

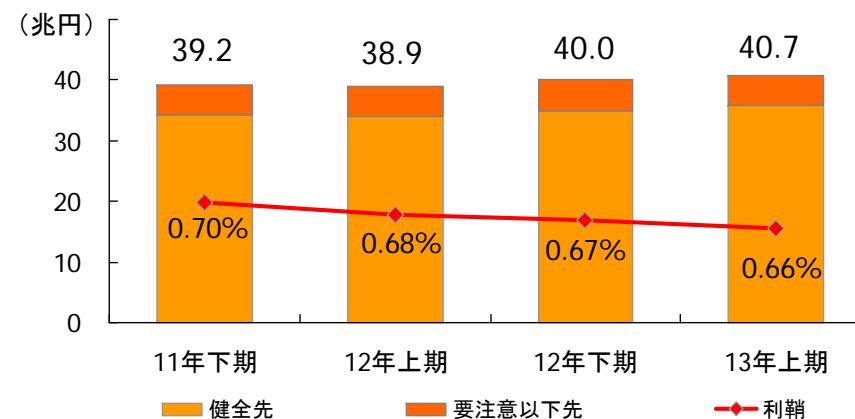
連結粗利益*1



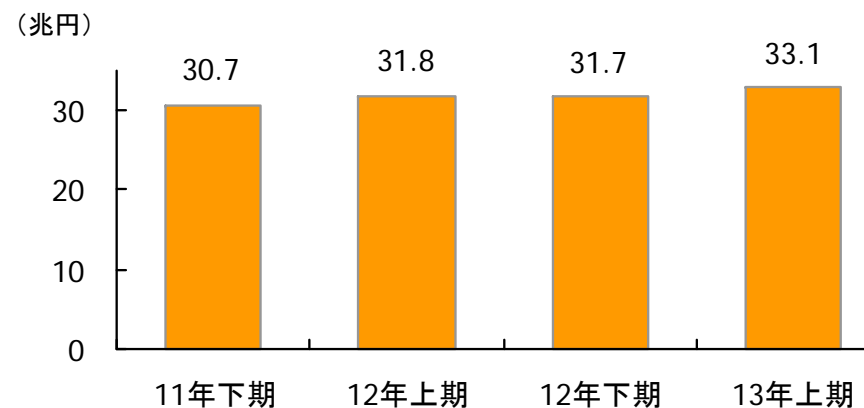
*1 その他業務や業務間重複計上を調整した合計値

*2 CPM投資に係る債券減損等を含む

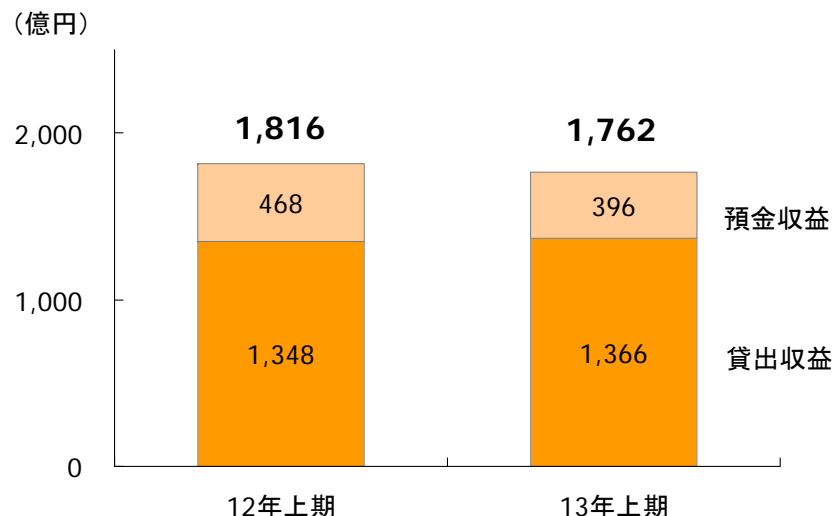
国内貸出平残と利鞘



円預金平残



預貸金業務収益



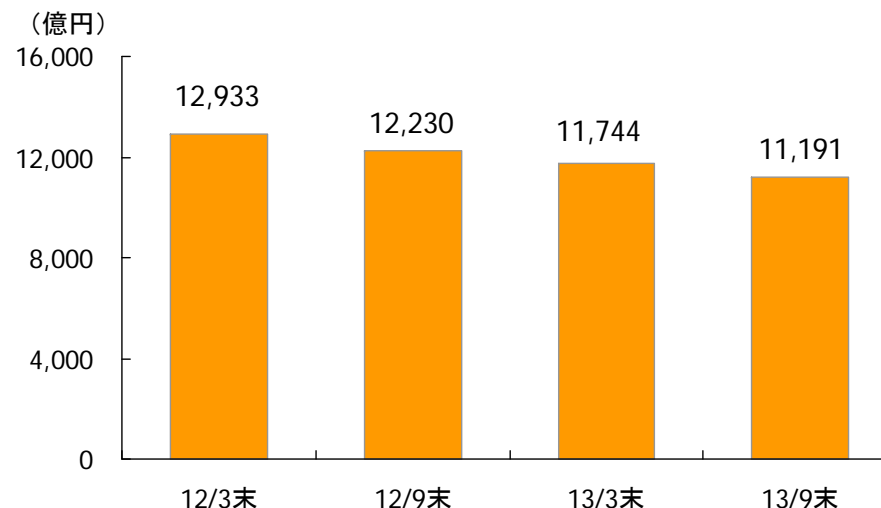
13年上期実績:粗利益1,762億円
(前年同期比▲54億円)

- 貸出収益は、利鞘の低下(▲0.02%)が続くも、残高の増加(平残+1.7兆円)により、18億円と微増
- 預金収益は、市場金利低下を主因に前年同期比▲72億円

13年下期の取組み:

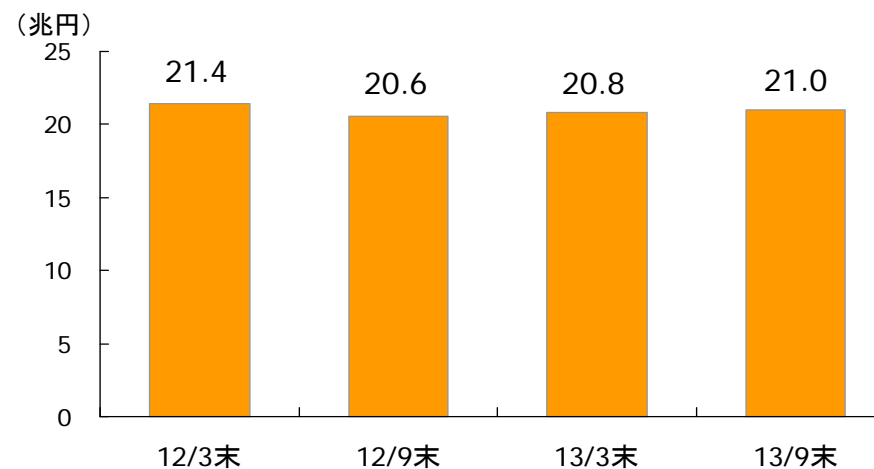
- M&A、事業承継等における資金ニーズ取り込み
- 課題解決型営業による良質貸出資産の積上げ
- 保証協会保証付貸出の推進
- 適切なリターンの確保

保証協会保証付貸出残高*1



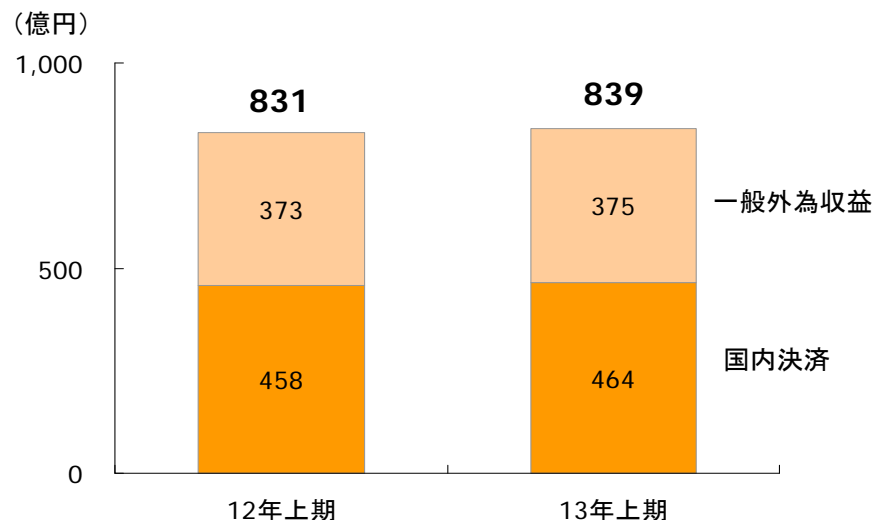
*1 商業銀行データ(私募債残高を除く)

中小企業貸出残高(日銀基準)*2

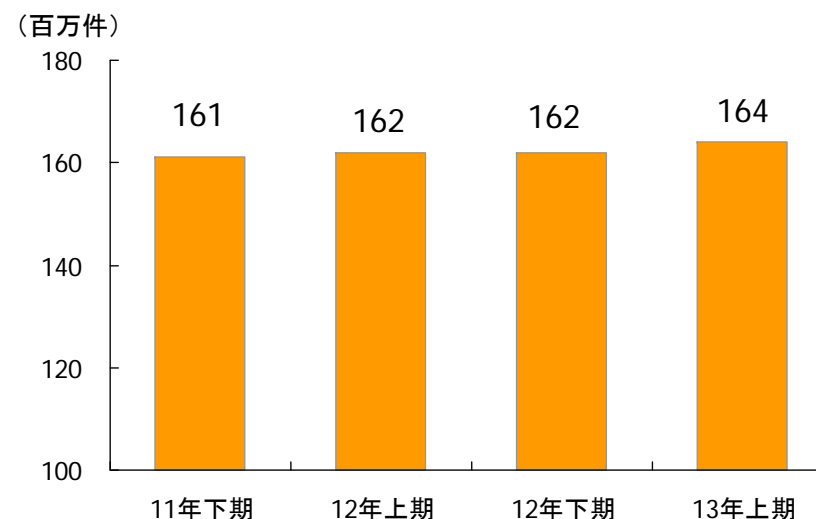


*2 単体合算

決済業務収益



内国仕向振込件数*1



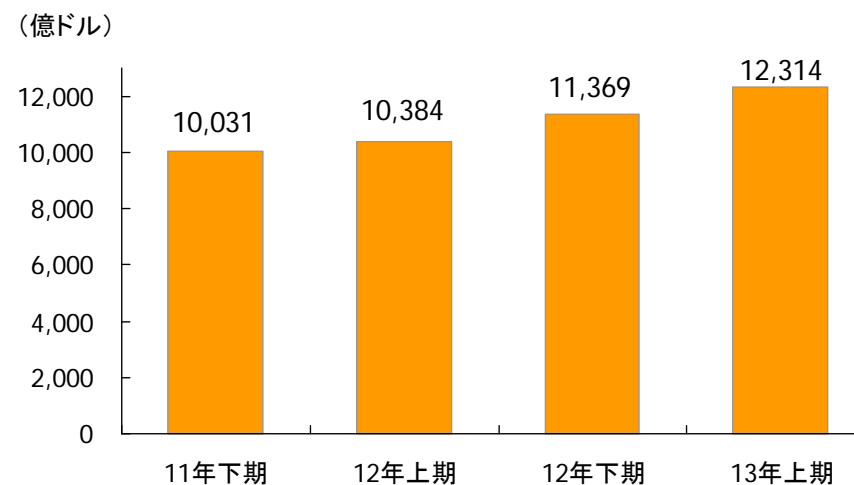
13年上期実績:粗利益839億円
(前年同期比+9億円)

- 国内決済収益は前年同期比+6億円、一般外為収益は前年同期比+2億円
- 外国為替取扱高は前年同期比18.6%増

13年下期の取組み:

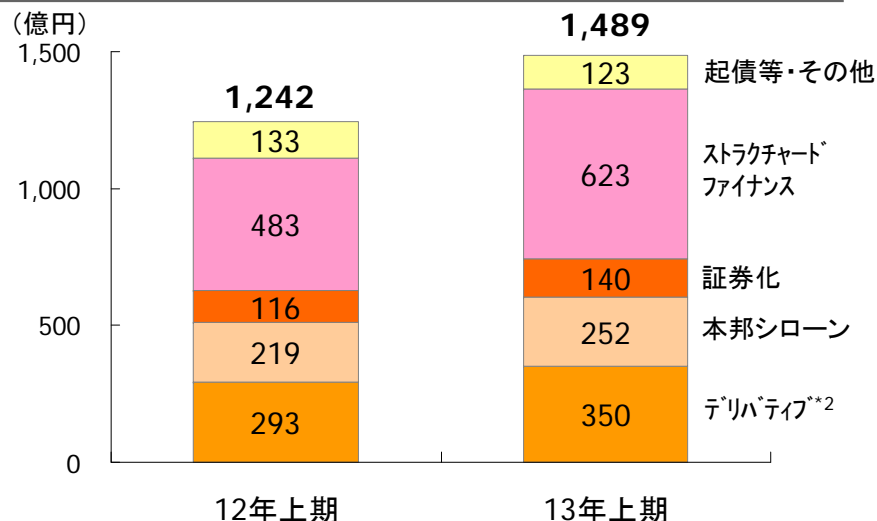
- エマージング通貨取引、トレードファイナンス等のグローバルビジネス推進。新興国セミナー開催
- BizSTATIONの機能拡充による為替取扱件数の増強
- でんさい取引基盤拡大、新サービス開発による競争力強化

外為取扱高*1



*1 商業銀行データ

投資銀行業務収益*1



*1 業務間の重複計上を含む *2 金融商品仲介を含む

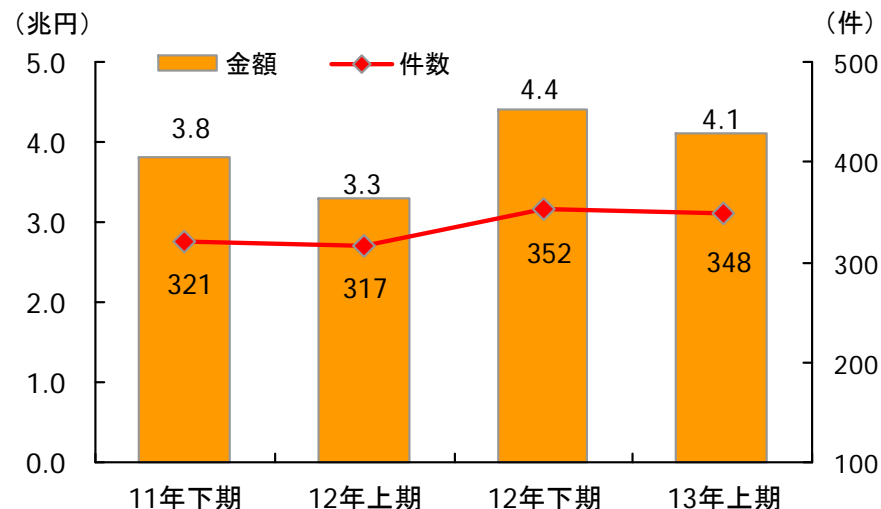
13年上期実績:粗利益1,489億円 (前年同期比+247億円)

- ストラクチャードファイナンス収益は、M&A関連ファイナンスの取り込み等により、前年同期比+141億円と好調
- 対顧デリバティブは、借り入れの金利ヘッジニーズを取り込み、前年同期比+42億円

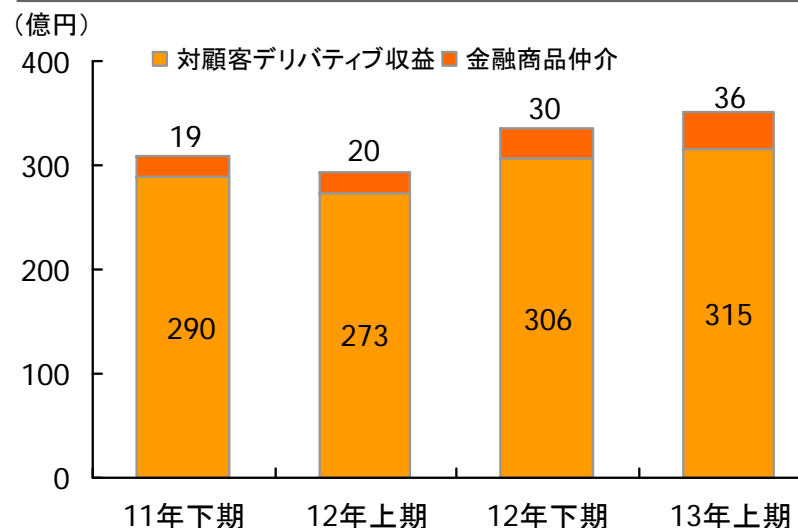
13年下期の取組み:

- 資源・インフラプロジェクト関連、M&A関連ファイナンス強化
- 金融商品仲介ビジネスの強化
- 電手決済サービス強化による中小企業向け資金供給推進

本邦シローンアレンジ実績

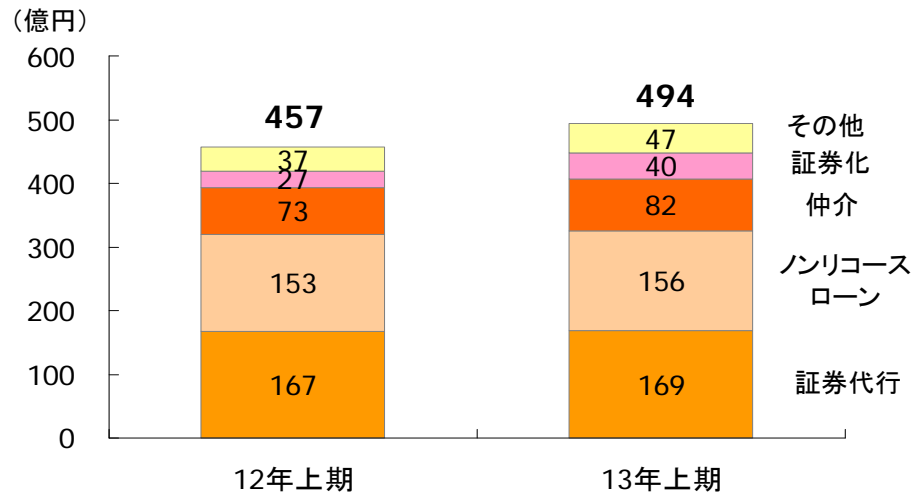


デリバティブ収益*3

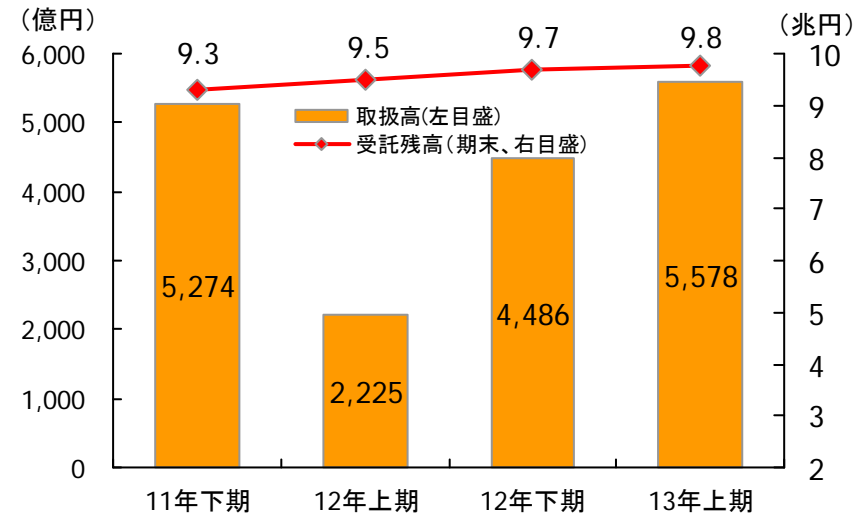


*3 金融商品仲介を含む

不動産・証券代行業務収益



不動産取扱高、受託残高*1



*1 不動産管理処分信託の受託残高。法人部門のみの取扱高

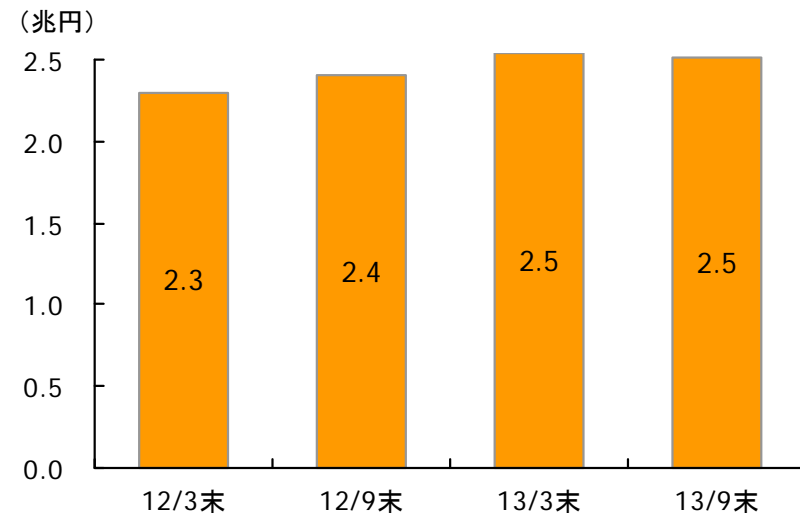
13年上期実績:粗利益494億円
(前年同期比+37億円)

- 不動産証券化が前年同期比+14億円、不動産仲介が前年同期比+9億円と好調
- 不動産受託残高も増加

13年下期の取組み:

- 事業法人の不動産取得・売却ニーズの発掘
- 提案型営業による案件創出
- 新規不動産管理処分信託の受託促進
- 事業承継・相続を起点とした不動産取得・売却ニーズ発掘

不動産ノンリコースローン残高



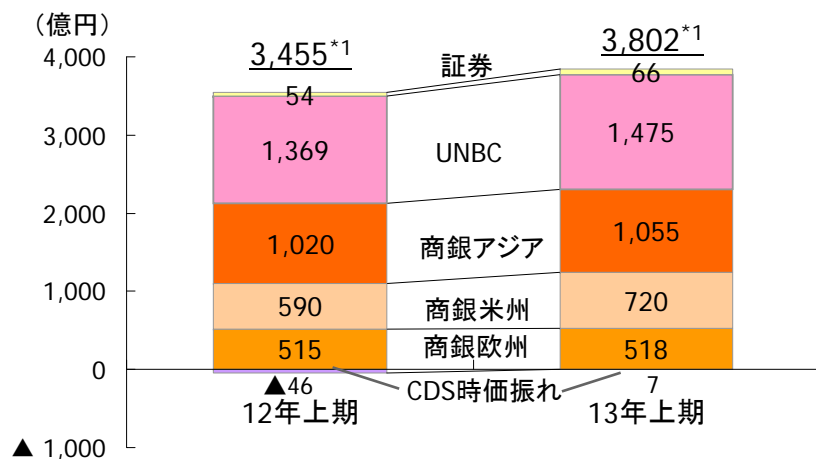
国際(粗利益・営業純益)

【連結】

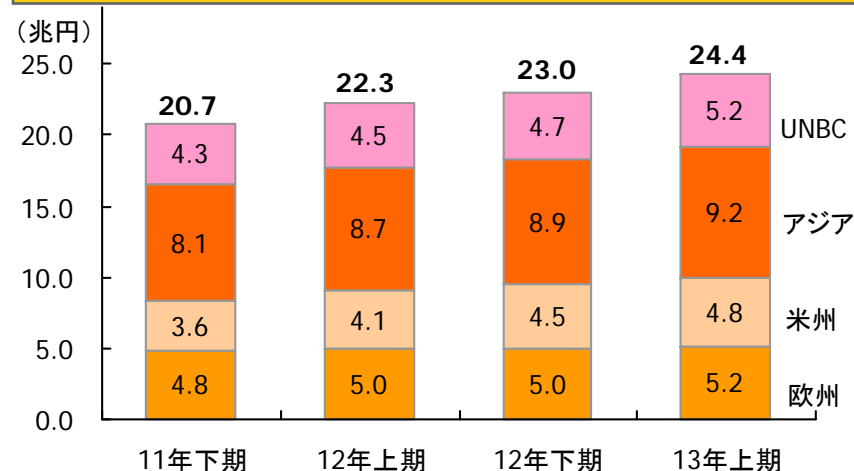


- 粗利益は前年同期比+10%の3,802億円、営業純益は前年同期比+9%の1,412億円
- 貸出も欧米ア各地域で拡大。顧客預金も順調に増加

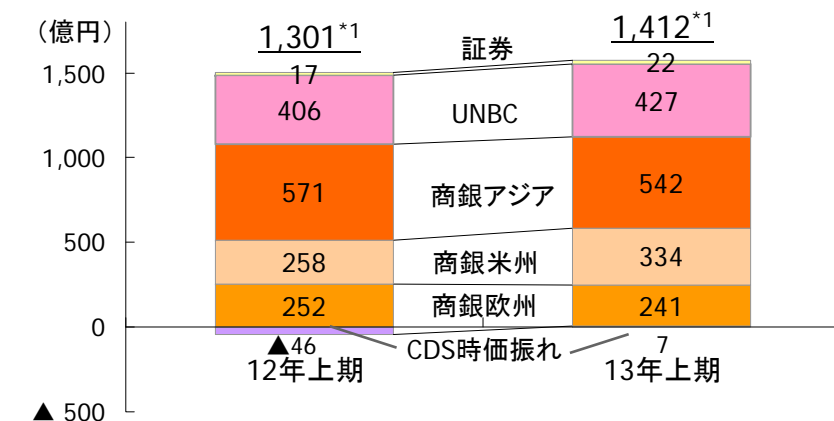
連結粗利益*1



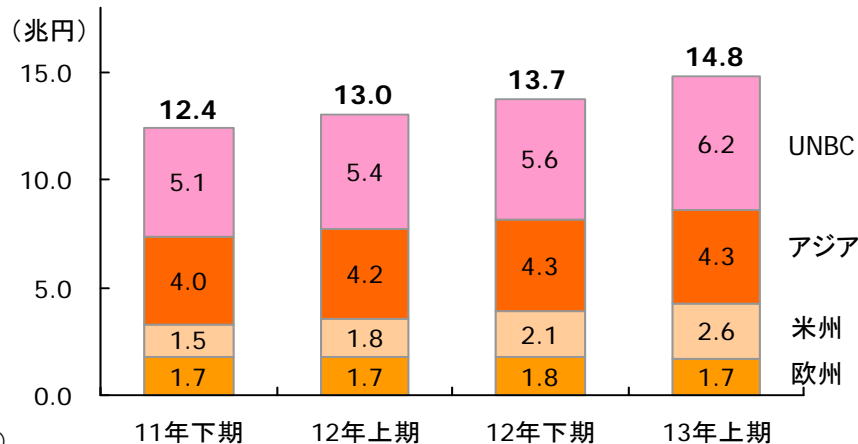
貸出平残



連結営業純益*1

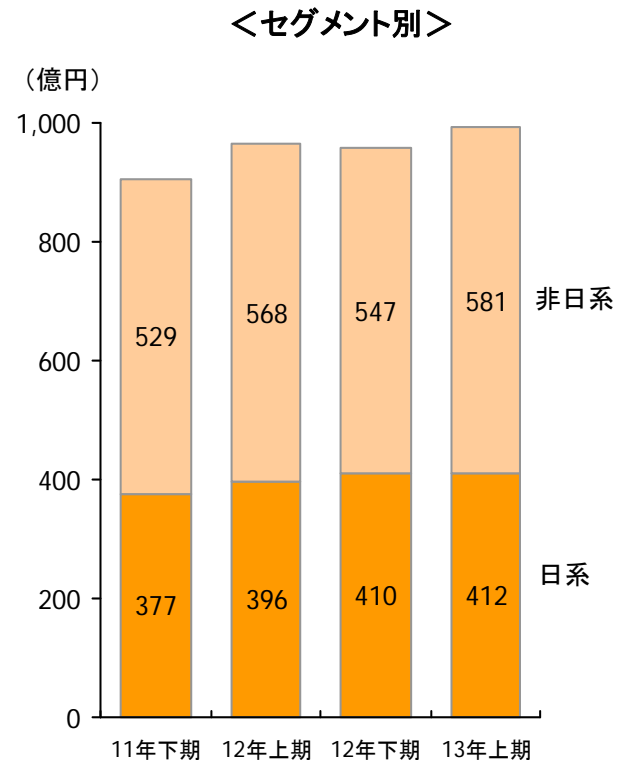


預金平残



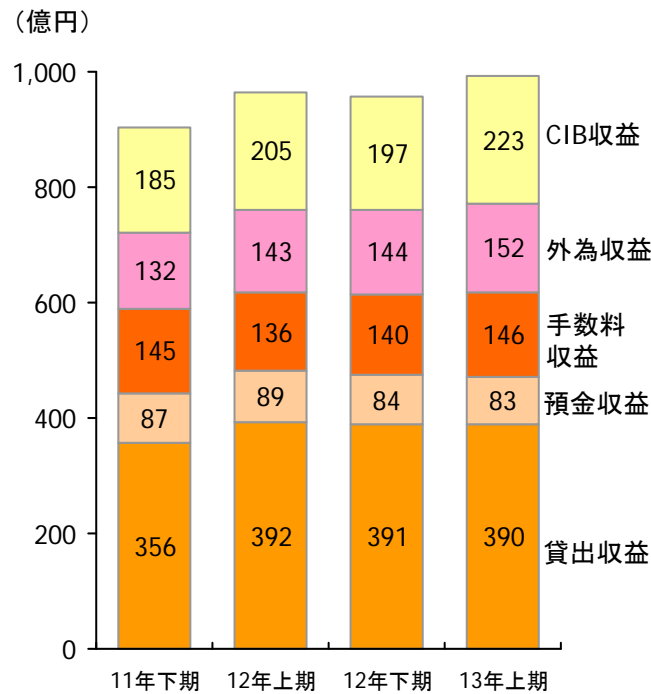
*1 その他業務や業務間重複計上を調整した管理計数 (注) 為替レート: 業務計画レート(\$1=83円、他)

対顧客業務粗利益



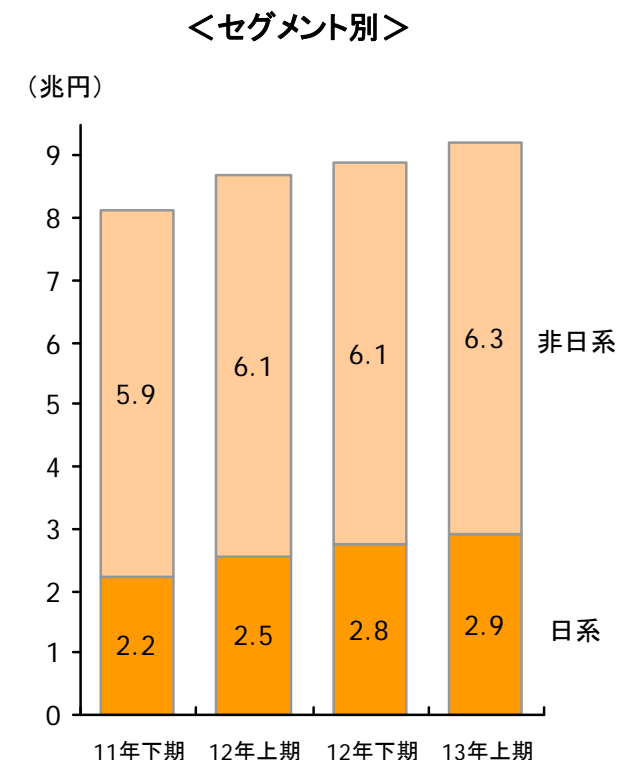
- 日系取引は、手数料、外為収益が増加を牽引
- 非日系取引は、利鞘の改善もあり貸出収益を中心に前年同期比で増加

＜プロダクト別＞



- CIB収益は前年同期比で大幅に増加。外為収益・手数料収益も堅調
- 貸出収益は前年同期並み
- 預金収益は若干減少

貸出平残



- 日系は、13年上期平残が12年下期比で+5%の増加
- 非日系は、13年上期平残が12年下期比で+3%の増加

(注) 為替レート: 業務計画レート(\$1=83円、他)

対顧客業務粗利益

貸出平残

<セグメント別>

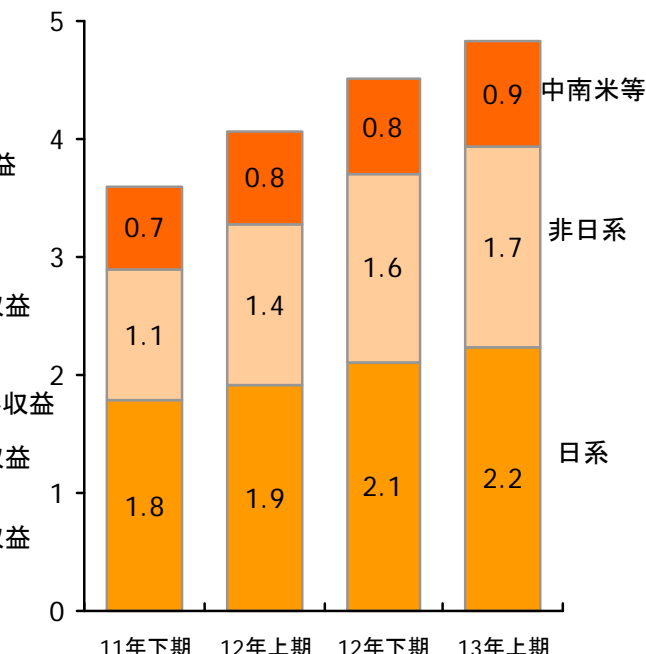
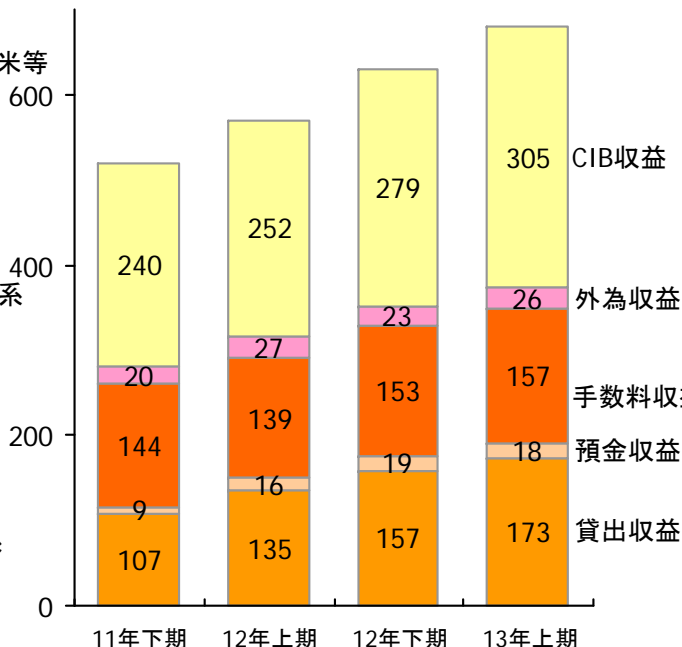
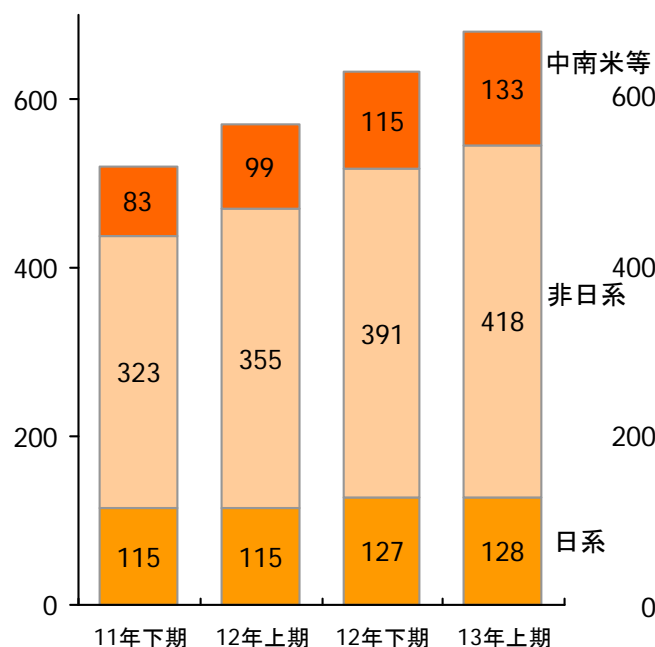
<プロダクト別>

<セグメント別>

(億円)

(億円)

(兆円)



- 非日系取引は、貸出収益、CIB収益を中心に拡大基調継続
- 日系取引も、貸出収益、CIB収益が好調で前年同期比増加
- 中南米取引は、貸出・外為収益が拡大し、11年下期から堅調に増加

- 貸出収益が好調に拡大。貸出残高が増加するとともに利鞘も改善
- CIB収益も堅調。ストラクチャードファイナンスを中心に着実に増加

- 非日系・日系とも、増加基調
- 中南米等でも、増加基調

(注) 為替レート: 業務計画レート(\$1=83円、他)

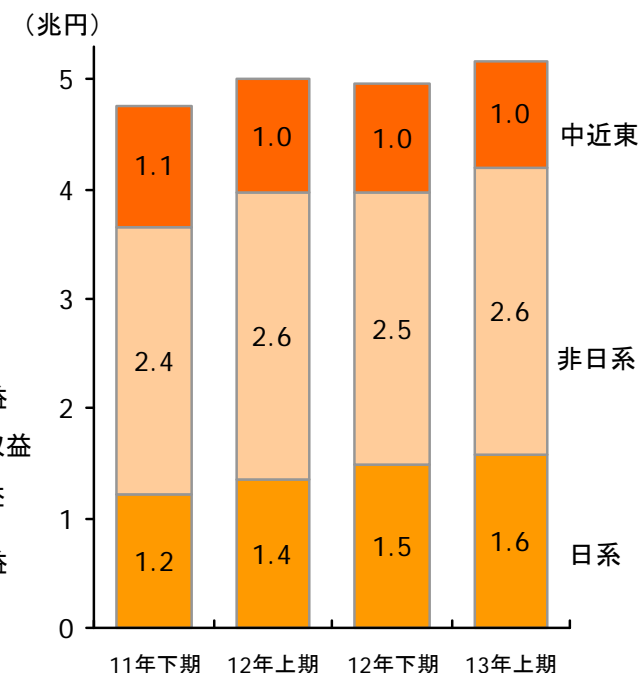
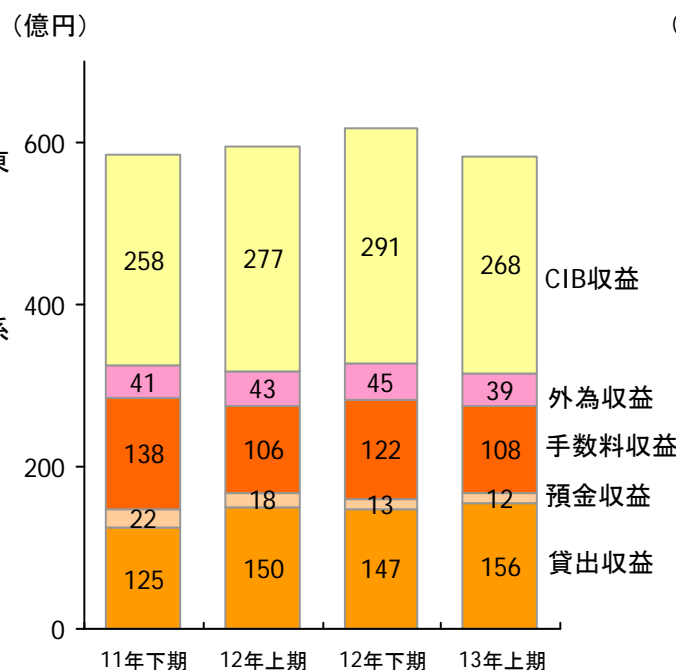
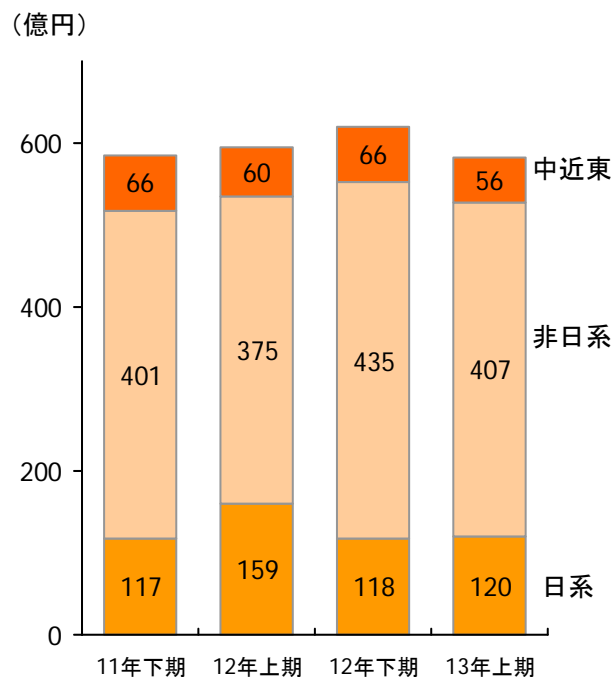
対顧客業務粗利益

貸出平残

<セグメント別>

<プロダクト別>

<セグメント別>



- 非日系取引は、12年下期に大口収益を計上した反動により、減収
- 日系取引は、前期比微増
- 中近東は、政情不安を背景として低調推移変わらず

- CIB収益は前年に比べ、大口案件の成約が限定的であり、減少
- 利鞘の改善もあり、貸出収益は前年同期比で増加

- 日系は、13年上期平残が12年下期比で+6%の増加
- 非日系は、13年上期平残が12年下期比で+5%の増加
- 中近東は12年下期比でほぼ横這い

(注)為替レート:業務計画レート(\$1=83円、他)

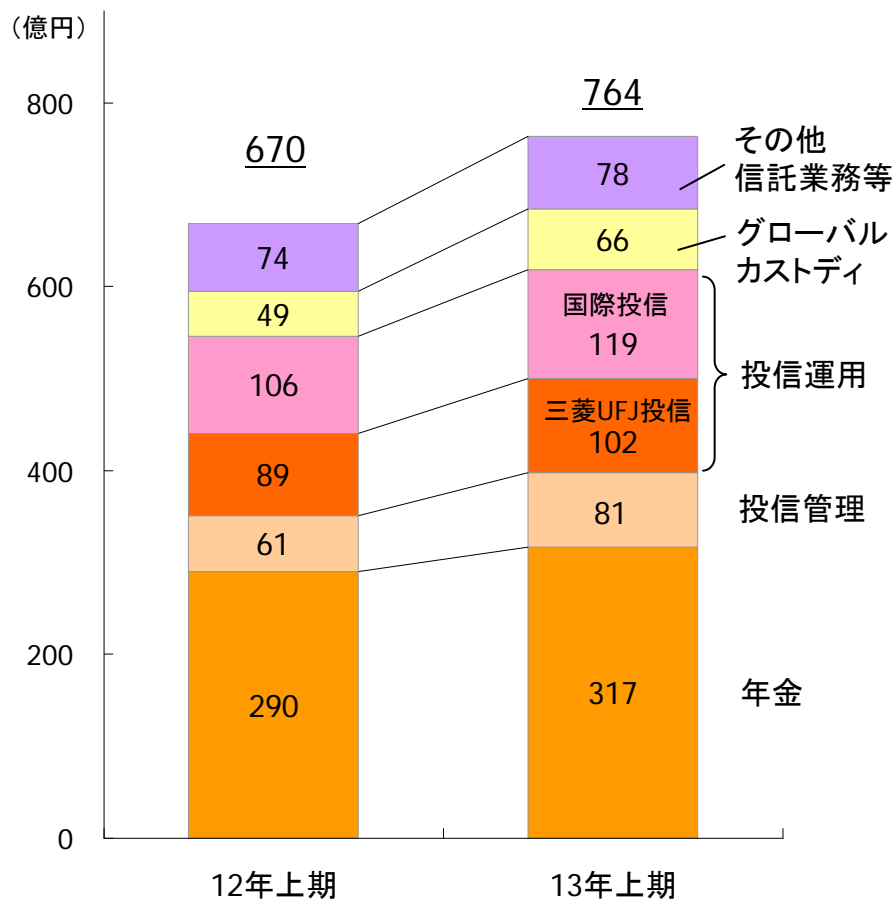
受託財産(粗利益・営業純益)

【連結】



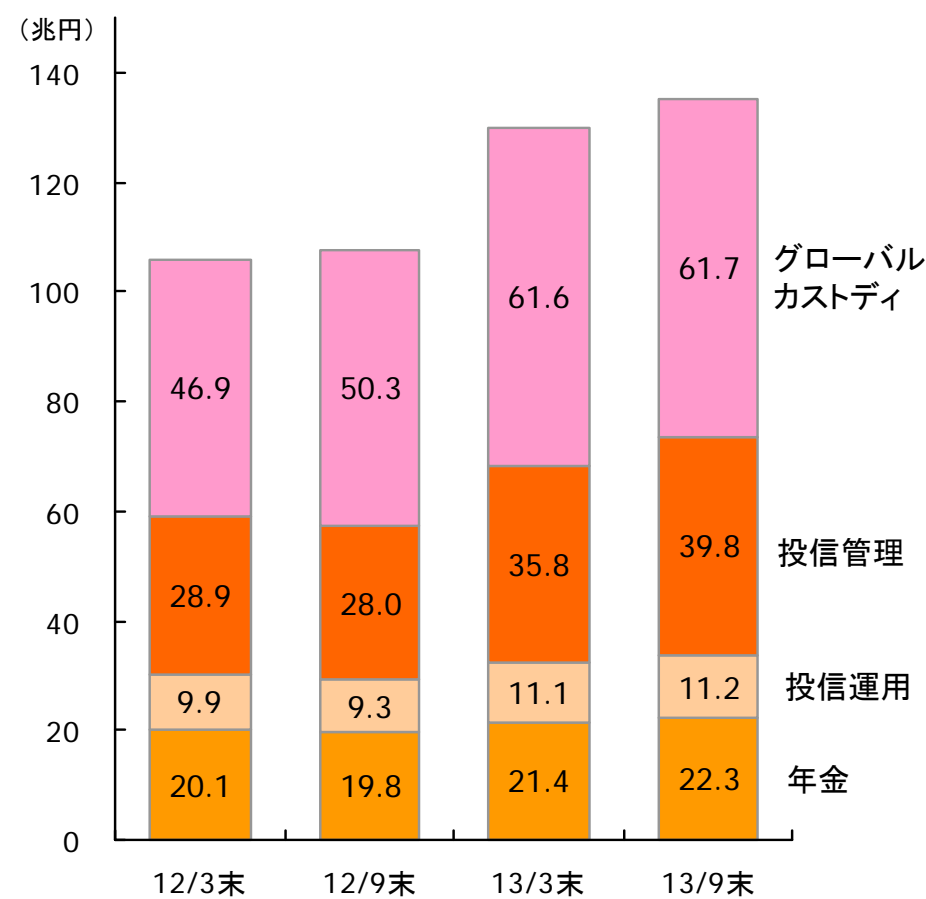
- 粗利益は前年同期比+14%の764億円、営業純益は前年同期比+35%の318億円

連結粗利益*1



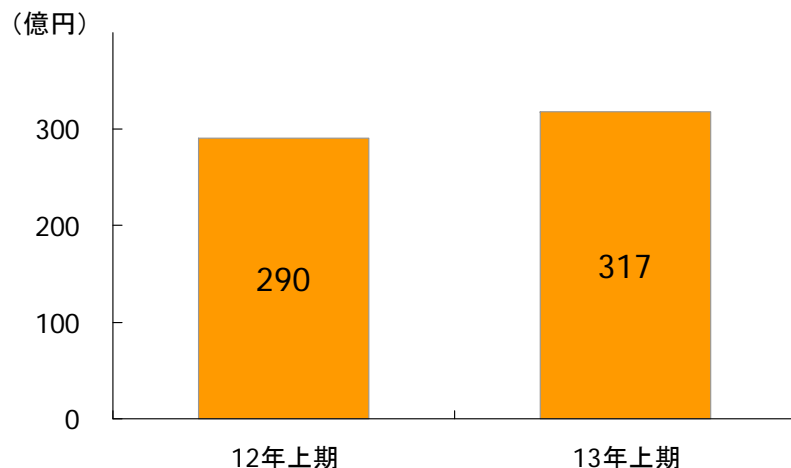
*1 日本マスタートラスト信託銀行分は各項目に分散計上

主要業務の残高*2



*2 受託資産には、上表以外に常任代理人業務や年金以外の特金・指定単等あり

年金業務収益*



* 三菱UFJ信託銀行と日本マスタートラスト信託銀行との合計数値

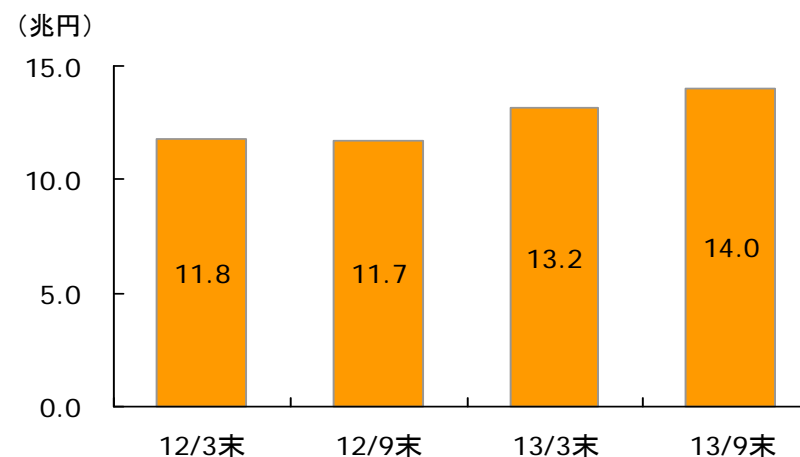
13年上期実績: 粗利益317億円(前年同期比+27億円)

- 主力の年金信託では、お客さまのニーズに即した商品提供に努め、収益・残高とも増加傾向
- 確定拠出年金は、着実に残高を積上げ増収
- 運用商品販売残高では国内トップシェアを堅持

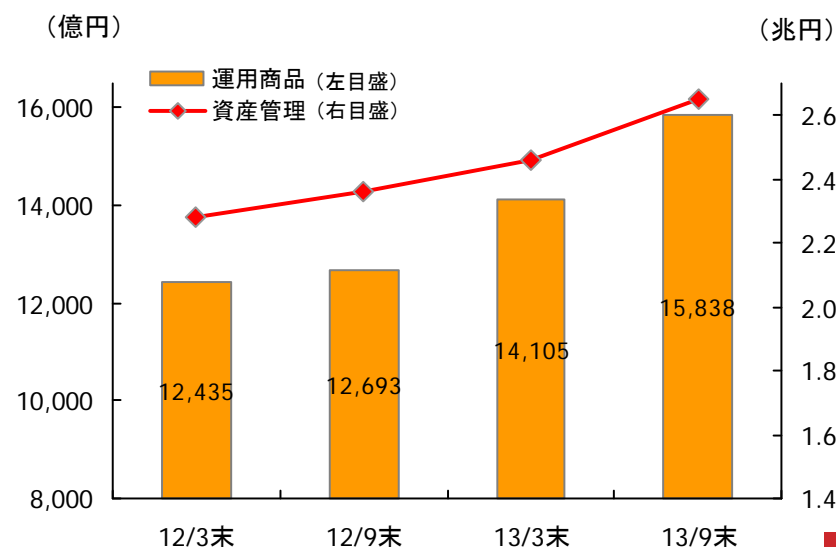
13年下期の取組み:

- お客さまの年金財政運営の総合的なコンサルティング、提携先も活用した新商品開発、銀信協働の一層の強化
- 確定拠出年金の利便性向上を通じた運営管理機関受託、およびお客さまのニーズに対応した商品提供を通じた運用商品販売残高の更なる積み上げ

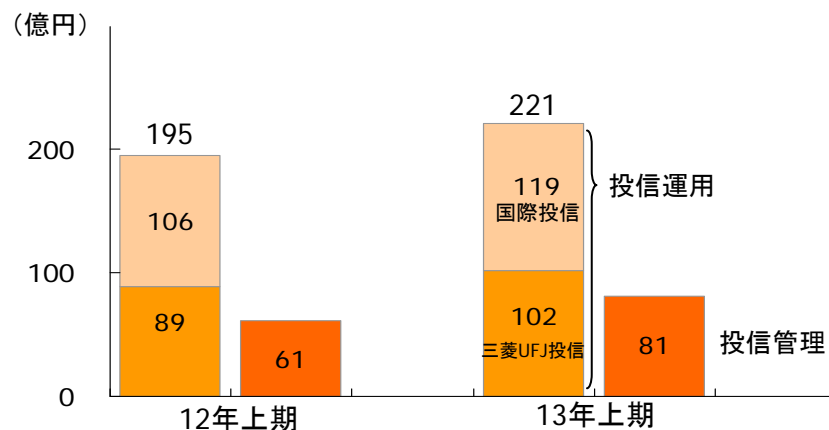
年金信託残高



確定拠出年金 運用商品販売残高・資産管理残高

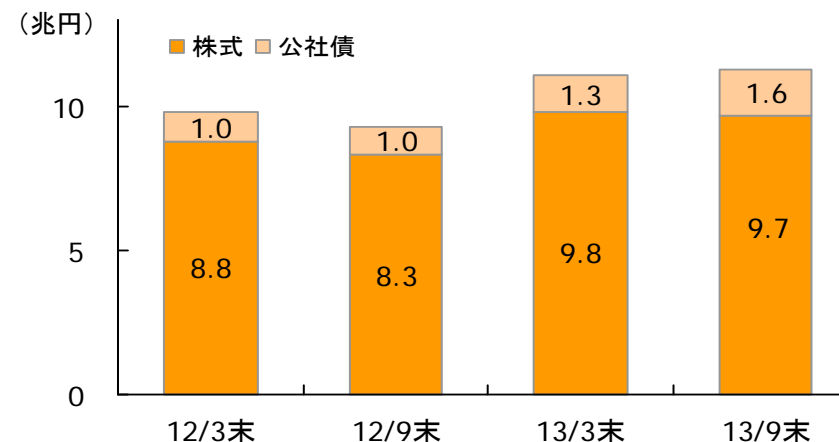


投信業務収益*1



*1 三菱UFJ信託銀行と日本マスタートラスト信託銀行との合計数値(投信管理)

投信運用残高*2



*2 三菱UFJ投信と国際投信の合計数値

13年上期実績:

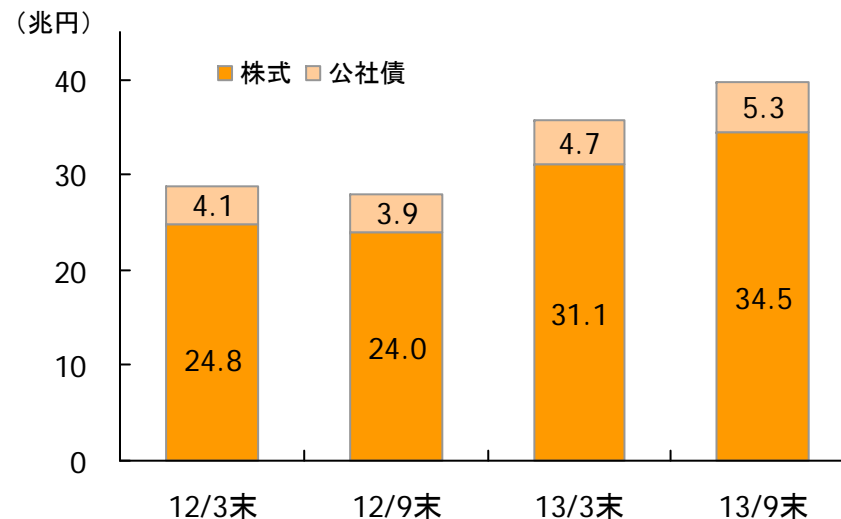
投信運用: 粗利益221億円(前年同期比+26億円)
 投信管理: 粗利益 81億円(前年同期比+19億円)

- (投信運用) 投信運用残高の増加を主因として前年同期比増収
- (投信管理) 受託残高増加により前年同期比大幅増収

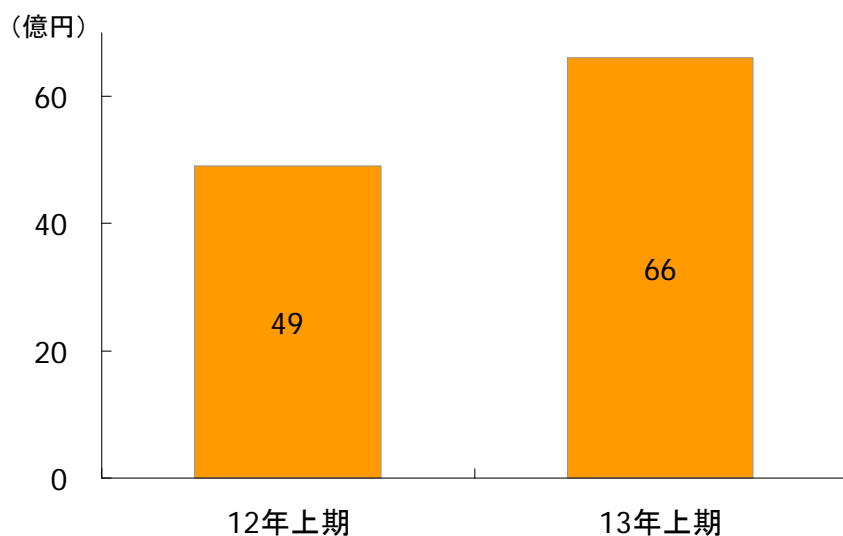
13年下期の取組み:

- (投信運用) 販売金融機関のニーズを踏まえた支援強化、運用力・商品開発力の強化、ミドル・バック業務の効率的運営体制の推進
- (投信管理) 委託会社別・商品別戦略に基づくアプローチの推進

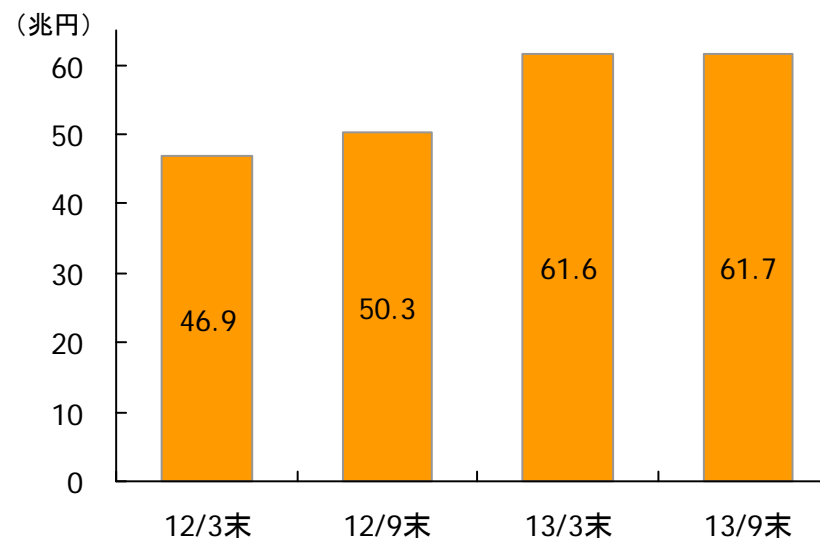
投信管理残高



グローバルカストディ業務収益



グローバルカストディ預り資産



13年上期実績: 粗利益66億円(前年同期比+17億円)

- グローバルカストディ業務は円安進行もあり、粗利益は前年同期比増加
- 外国籍投信管理の預かり資産残高は、既存顧客の残高増加に伴い順調に拡大

13年下期の取組み:

- 三菱UFJファンドサービス(旧Butterfield Fulcrum Group)子会社化による海外資産管理ビジネスの基盤拡大、シナジー追求
- サービスレベルの向上等を通じた外国籍投信管理業務強化
- グループ協働による新規顧客開拓、収益拡大

資産・資本の状況

<銀行勘定・信託勘定合算>

(単位:億円)

		12/9末 (A)	13/3末 (B)	13/9末 (C)	増減 (C) - (A)	増減 (C) - (B)
1	破産更生債権及び これらに準ずる債権	1,125	1,343	1,276	150	▲67
2	危険債権	9,915	10,098	8,815	▲1,100	▲1,282
3	要管理債権	5,469	5,526	5,125	▲344	▲401
4	金融再生法開示債権小計	16,511	16,968	15,217	▲1,293	▲1,751
5	うち 要管理先非開示債権	823	898	930	107	32
6	うち その他要注意先債権	54,679	58,793	48,040	▲6,638	▲10,753
7	正常債権	865,493	925,649	949,495	84,002	23,846
8	合計 (4 + 7)	882,004	942,617	964,713	82,708	22,095

<金融再生法開示区分毎の引当状況 [銀行勘定・信託勘定合算]>

(13/9末)

(単位:億円、%)

債権区分	開示残高 (a)	担保・保証 (b)		引当金 (c)		カバー額 (d)=(b)+(c)		裸与信 (e)=(a)-(b)	
		保全率(b)/(a)	引当率(c)/(a)	カバー率(d)/(a)	非保全率(e)/(a)				
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,276	1,248	97.80%	27	2.19%	1,276	100.00%	27	2.19%
2 危険債権	8,815	4,129	46.84%	2,496	28.31%	6,626	75.16%	4,685	53.15%
3 要管理債権	5,125	2,749	53.64%	1,247	24.33%	3,996	77.97%	2,375	46.35%
4 合計	15,217	8,127	53.41%	3,771	24.78%	11,899	78.19%	7,089	46.58%

(13/3末)

(単位:億円、%)

債権区分	開示残高 (a)	担保・保証 (b)		引当金 (c)		カバー額 (d)=(b)+(c)		裸与信 (e)=(a)-(b)	
		保全率(b)/(a)	引当率(c)/(a)	カバー率(d)/(a)	非保全率(e)/(a)				
5 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,343	1,312	97.68%	31	2.31%	1,343	100.00%	31	2.31%
6 危険債権	10,098	4,497	44.53%	2,920	28.92%	7,418	73.46%	5,600	55.46%
7 要管理債権	5,526	3,156	57.11%	1,371	24.81%	4,528	81.93%	2,369	42.88%
8 合計	16,968	8,966	52.84%	4,323	25.48%	13,290	78.32%	8,001	47.15%

(12/9末)

(単位:億円、%)

債権区分	開示残高 (a)	担保・保証 (b)		引当金 (c)		カバー額 (d)=(b)+(c)		裸与信 (e)=(a)-(b)	
		保全率(b)/(a)	引当率(c)/(a)	カバー率(d)/(a)	非保全率(e)/(a)				
9 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,125	1,092	97.04%	33	2.95%	1,125	100.00%	33	2.95%
10 危険債権	9,915	4,358	43.95%	2,891	29.16%	7,249	73.11%	5,557	56.04%
11 要管理債権	5,469	3,173	58.02%	1,309	23.93%	4,482	81.96%	2,296	41.97%
12 合計	16,511	8,624	52.23%	4,234	25.64%	12,858	77.87%	7,886	47.76%

<自己査定債務者区分毎の引当率の推移>

【商業銀行】

	債務者区分	12/9末	13/3末	13/9末	
				12/9末比 (%ポイント)	13/3末比 (%ポイント)
1	正常先	0.09%	0.09%	0.09%	▲0.00 ▲0.00
2	要注意先	5.59%	5.38%	5.33%	▲0.26 ▲0.04
3	(非保全部分)	(13.08%)	(12.80%)	(12.49%)	(▲0.59) (▲0.31)
4	其他要注意先	3.00%	2.80%	2.59%	▲0.40 ▲0.20
5	(非保全部分)	(6.98%)	(6.66%)	(6.14%)	(▲0.83) (▲0.51)
6	要管理先	25.34%	26.26%	25.57%	0.23 ▲0.68
7	(非保全部分)	(62.24%)	(63.40%)	(56.03%)	(▲6.21) (▲7.36)
8	破綻懸念先 (非保全部分)	(51.17%)	(50.77%)	(53.01%)	(1.84) (2.24)

【信託銀行】

	債務者区分	12/9末	13/3末	13/9末	
				12/9末比 (%ポイント)	13/3末比 (%ポイント)
1	正常先	0.11%	0.12%	0.11%	▲0.00 ▲0.00
2	要注意先	2.81%	3.18%	3.40%	0.58 0.21
3	(非保全部分)	(5.09%)	(5.97%)	(10.39%)	(5.30) (4.42)
4	其他要注意先	2.19%	2.60%	2.29%	0.10 ▲0.30
5	(非保全部分)	(3.93%)	(4.83%)	(7.04%)	(3.11) (2.21)
6	要管理先	28.73%	27.33%	29.33%	0.59 1.99
7	(非保全部分)	(76.29%)	(75.22%)	(83.23%)	(6.94) (8.00)
8	破綻懸念先 (非保全部分)	(65.58%)	(75.28%)	(62.43%)	(▲3.15) (▲12.85)

(注1) 自己査定債務者区分毎の引当率であるが、対象科目は、金融再生法ベース(貸出金、外国為替、支払承諾見返、貸付有価証券、与信に関わる仮払金、未収利息、保証付私募債)

(注2) 保証会社保証付ローン等、一部対象外資産あり

証券化商品エクスポージャー1:概要

【連結】



- 開示対象:BTMU(含むUB)、MUTB、MUMSS
- 商品範囲:内部管理ベースの証券化商品(含む満期保有目的の債券)。米国GSE等が組成・保証するモーゲージ債(別掲)、住宅金融支援機構債等の本邦住宅ローン証券化商品、投資信託等のファンドで保有している証券化商品等は含まず
- 13年9月末時点。残高は減損後、評価損控除前。10億円刻みで表示(億円単位で四捨五入)。 $\$1=97.75$ 円にて換算(13年3月末:94.05円)

保有証券化商品の概要(13/9末)

(1) 残高および評価損益

(単位:億円)

	残高		評価損益		評価損益率		内、その他有価証券	
		13/3末比		13/3末比		13/3末比	残高	評価損益
1 証券化商品	26,110	1,680	▲130	▲110	▲0.5%	▲0.4%	9,210	▲40
2 RMBS	260	▲130	30	▲10	12.9%	2.8%	260	30
3 うちサブプライム	0	▲20	0	▲10	-	-	0	0
4 CMBS	3,570	280	▲150	▲210	▲4.2%	▲6.0%	2,000	▲70
5 CLO	21,510	1,460	▲30	100	▲0.1%	0.5%	6,350	▲30
6 その他(カード等)	760	70	10	0	0.7%	0.0%	590	10
7 CDO	20	0	0	0	0.0%	0.0%	20	0
8 SIV	0	0	20	0	0.0%	0.0%	0	20

(2) 一次証券化商品比率(単位:億円)

	残高	比率
1 一次証券化商品	26,610	100%
2 二次証券化商品*1	0	0%
3 合計	26,610	100%

*1 サブプライムABSを含むCDO及びSIV

(3) 格付別残高分布

(単位:億円)

	AAA	AA	A	BBB	BB以下	無格付	合計
1 証券化商品	20,210	4,890	420	390	80	130	26,110
2 RMBS	20	30	10	160	50	-	260
3 うちサブプライム	-	-	-	-	-	-	-
4 CMBS	1,750	1,820	-	-	-	-	3,570
5 CLO	18,100	2,820	410	170	-	-	21,510
6 その他(カード等)	340	210	-	60	10	130	760
7 CDO	-	-	-	-	20	-	20
8 SIV	-	-	-	-	0	-	0

(4) 地域別残高分布

(単位:億円)

	米州	欧州	アジア	日本	合計
1	24,840	1,040	-	230	26,110
2	230	20	-	-	260
3	-	-	-	-	-
4	3,570	-	-	-	3,570
5	20,490	1,010	-	-	21,510
6	520	-	-	230	760
7	20	-	-	-	20
8	0	-	-	-	0

RMBS(住宅ローン証券化商品)

(1) RMBSの組成年(ヴィンテージ)別残高分布 (単位:億円)

	04年以前	05年	06年	07年以降	合計
1 RMBS	210	20	10	10	260
2 サブプライム	-	-	-	-	-
3 サブプライム以外	210	20	10	10	260

(2) サブプライムRMBSのヴィンテージ別評価損益 (単位:億円)

	05年	06年	07年以降	合計
1 サブプライムRMBS残高	-	-	-	-
2 評価損益	-	-	-	-
3 評価損益率	-	-	-	-

CLO(企業向けローン証券化商品)

(1) 残高・評価損益 (単位:億円)

	残高	評価損益	評価損益率	13/3末比
1 CLO	21,510	▲30	▲0.1%	0.5%
2 アービトラージ型	20,940	▲10	▲0.0%	0.4%
3 バランスシート型他	570	▲20	▲4.0%	2.2%

(注) 企業向けローン証券化商品(CLO)は、評価の精度を高めるため、その大部分を自社における合理的な見積もりに基づく合理的に算定された価格により評価

(2) 格付別残高分布 (単位:億円)

	AAA	AA	A	BBB	BB以下	無格付	合計
1	18,100	2,820	410	170	0	0	21,510
2	18,100	2,360	350	140	0	0	20,940
3	0	470	60	30	0	0	570

(3) 地域別残高分布 (単位:億円)

	米州	欧州	アジア	日本	合計
1 CLO	20,490	1,010	-	-	21,510
2 アービトラージ型	19,970	970	-	-	20,940
3 バランスシート型他	520	50	-	-	570

証券化商品エクスポージャー3:SPE、レバレッジドローン他【連結】



SPE(特別目的事業体)の状況

【ABCP (Asset Backed CP) スポンサー業務】

- 顧客資産の証券化を目的としたABCPの発行に関するスポンサー業務を実施
- ABCPコンデュイット(ABCPを発行する特別目的会社)の13年9月末買取資産残高は3.66兆円(うち海外分は1.46兆円)
- 買取資産の種類は主として売掛債権であり、住宅ローン債権は含まれていない

レバレッジドローンの状況

【証券化組成・販売用レバレッジドローン】

- レバレッジドローン証券化商品の組成・販売業務を行っておらず、在庫ローンは保有せず

【LBOローン】

(1) LBOローンの残高

(単位:億円)

	残高	
		13/3末比
1 LBOローン(コミットメントベース)*3	3,220	90
2 うちブック残高	2,600	▲120

(2) 地域別残高分布

(単位:億円)

	米州	欧州	アジア	日本	合計
1	150	1,140	30	1,900	3,220
2	50	910	30	1,610	2,600

*3 一部リファイナンス後の残高を含む

米国GSE等関連の状況

(1) 残高・評価損益

(単位:億円)

	残高		評価損益		評価損益率	
		13/3末比		13/3末比		13/3末比
1 モーゲージ債*4	31,300	▲9,720	▲450	▲940	▲1.4%	▲2.6%
2 エージェンシー債*5	140	▲310	0	▲0	0.7%	▲0.1%

*4 ファニーメイ、フレディマック、ジニーメイが組成・保証

*5 上記3機関、フェデラルホームローンバンク等が自ら発行

繰延税金資産



繰延税金資産の発生要因別残高

(単位: 億円)

【商業銀行】

	13/3末 (A)	13/9末 (B)	増減 (B) - (A)
1 繰延税金資産合計	6,840	6,299	▲540
2 貸倒引当金	3,586	3,261	▲324
3 有価証券有税償却	1,743	1,644	▲98
4 その他有証評価差額金	478	304	▲174
5 退職給付引当金	940	945	4
6 その他	2,500	2,402	▲97
7 評価性引当額	▲2,408	▲2,259	148
8 繰延税金負債合計	6,793	6,314	▲478
9 その他有証評価差額金	4,615	4,343	▲271
10 繰延ヘッジ損益	623	377	▲245
11 合併時有価証券時価引継	676	725	49
12 退職給付信託設定益	579	580	0
13 その他	298	288	▲10
14 繰延税金資産の純額	47	▲14	▲62

【信託銀行】

	13/3末 (A)	13/9末 (B)	増減 (B) - (A)
1 繰延税金資産合計	663	448	▲215
2 有価証券有税償却	293	248	▲44
3 貸倒引当金	255	170	▲84
4 繰延ヘッジ損益	271	110	▲160
5 その他	478	474	▲3
6 評価性引当額	▲634	▲556	78
7 繰延税金負債合計	2,105	2,036	▲69
8 その他有証評価差額金	1,684	1,574	▲110
9 退職給付引当金	313	343	30
10 その他	107	118	10
11 繰延税金資産の純額	▲1,441	▲1,587	▲146

実質業務純益と課税所得

(単位: 億円)

【商業銀行】

	09年度	10年度	11年度	12年度	13年上期
実質業務純益	8,631	10,065	10,228	10,015	4,179
与信関係費用総額(▲は費用)	▲3,378	▲1,661	▲1,253	▲566	278
税引前当期純利益	4,601	6,744	7,395	8,774	4,305
有税増減枠(▲は無税化)	▲37	▲240	▲3,051	▲5,614	▲1,143
課税所得	4,563	6,503	4,343	3,160	3,162

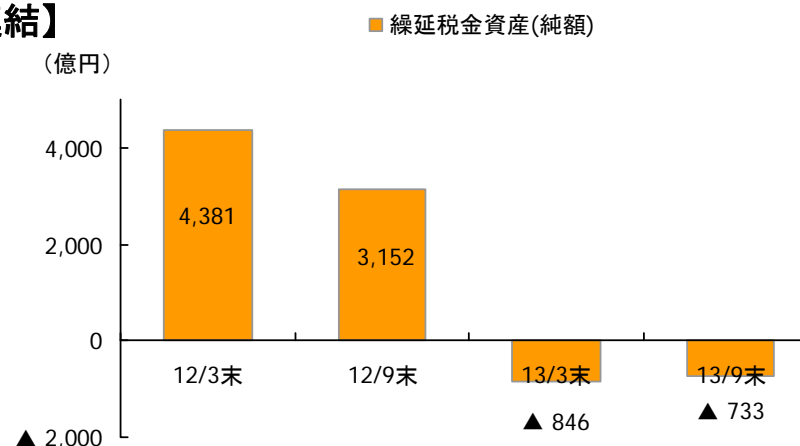
【信託銀行】

	09年度	10年度	11年度	12年度	13年上期
実質業務純益	1,102	1,504	1,481	1,622	716
与信関係費用総額(▲は費用)	▲237	▲80	▲92	▲86	166
税引前当期純利益	520	1,019	1,135	1,735	870
有税増減枠(▲は無税化)	233	▲801	▲302	▲849	▲428
課税所得	753	217	833	886	441

(注) 商業銀行、信託銀行ともに与信関係費用には償却債権取立益を含めて記載

繰延税金資産(純額)残高

【連結】



(単位:億円)

		12年上期	13年上期	増減
1	退職給付債務残高 (期首)	20,296	20,633	337
2	要償却額 (期首)	4,695	2,482	▲ 2,212
3	未認識過去勤務債務 (期首)	▲ 501	▲ 279	221
4	未認識数理計算上の差異 (期首)	5,196	2,762	▲ 2,433
5	要償却額 (中間期末)	4,336	2,302	▲ 2,033
6	退職給付費用	546	308	▲ 238
7	勤務費用	248	271	23
8	利息費用	195	180	▲ 15
9	期待運用収益	▲ 320	▲ 382	▲ 62
10	過去勤務債務の費用処理額	▲ 52	▲ 34	18
11	数理計算上の差異の費用処理額	411	214	▲ 197
12	その他	64	58	▲ 5

バーゼルⅢ自己資本比率

		13年9月末	
			完全実施時 算入額
1	普通株式等Tier1	107,656	
2	基礎項目	107,656	
3	株主資本の額	105,028	
4	資本金及び資本剰余金	39,243	
5	利益剰余金	66,882	
6	社外流出予定額(Δ)	1,081	
7	少数株主持分	2,544	
8	その他包括利益累計額	-	14,638
9	調整項目(Δ)	-	
10	無形固定資産	-	10,798
11	前払年金費用	-	2,948
12	金融機関出資等(ダブルギアリング)	-	-
13	その他Tier1	12,329	
14	基礎項目	17,793	
15	その他Tier1資本調達(新基準)	-	
16	旧Tier1資本(優先株式・優先出資証券)	14,917	
17	少数株主持分	1,238	
18	(経過措置)為替換算調整勘定	1,637	
19	調整項目(Δ)	5,463	
20	(経過措置)無形固定資産	5,330	
21	Tier1(普通株式等Tier1+その他Tier1)	119,986	
22	Tier2	34,092	
23	基礎項目	35,848	
24	Tier2資本調達(新基準)	-	
25	旧Tier2資本(劣後債務)	23,849	
26	一般貸倒引当金・適格引当金	2,303	
27	(経過措置)其他有価証券含み益	8,028	
28	(経過措置)土地再評価差額金	1,414	
29	調整項目(Δ)	1,756	
30	(経過措置)関係会社のれん	1,637	
31	総自己資本(Tier1+Tier2)	154,078	

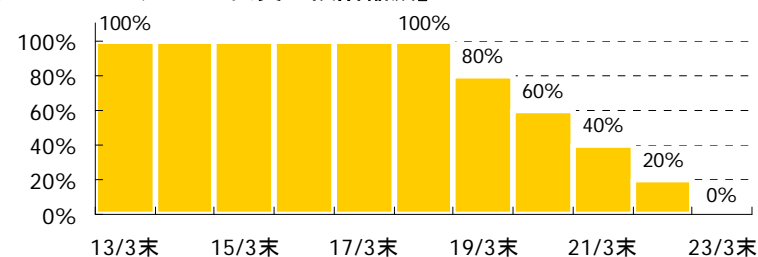
32	信用リスク	796,921	
33	CVAリスク	33,623	
34	中央清算機関(CCP)	4,751	
35	マーケットリスク	18,532	
36	オペレーショナルリスク	54,566	
37	フロア調整額	37,488	
38	経過措置加算額	6,977	
39	(経過措置)ソフトウェア等	3,830	
40	(経過措置)前払年金費用	2,948	
41	リスク・アセット合計額	914,485	
42	普通株式等Tier1比率	11.77%	
43	Tier1比率	13.12%	
44	総自己資本比率	16.84%	
45	普通株式等Tier1比率(完全実施)* ¹	11.6%	

*1 19年3月末に適用される規制に基づく試算値

モルガン・スタンレー出資の特例扱い

- ダブルギアリングの対象除外金額(13年9月末で約1.1兆円)は、19年3月末より20%ずつ縮小
- 当該出資が全てダブルギアリングの対象となった場合、普通株式等Tier1比率(完全実施ベース)は0.6%程度低下

【モルガン・スタンレー出資の段階縮減】



参考情報

業種別貸出状況

【単体合算】



(単位:億円)

<銀行勘定・信託勘定合算>		13/3末		13/9末		増減	
		残高	比率	残高	比率	残高	比率
1	国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	667,901	100.0%	677,111	100.0%	9,210	—
2	製造業	95,780	14.3%	95,276	14.0%	▲504	▲0.2%
3	農業、林業、漁業、鉱業、採石業、	1,322	0.1%	1,471	0.2%	148	0.0%
4	砂利採取業						
5	建設業	9,003	1.3%	8,727	1.2%	▲275	▲0.0%
6	電機・ガス・熱供給・水道業	15,798	2.3%	16,114	2.3%	315	0.0%
7	情報通信業	11,275	1.6%	11,817	1.7%	542	0.0%
8	運輸業、郵便業	23,466	3.5%	23,255	3.4%	▲211	▲0.0%
9	卸売業、小売業	65,311	9.7%	65,724	9.7%	412	▲0.0%
10	金融業、保険業	74,416	11.1%	72,840	10.7%	▲1,575	▲0.3%
11	不動産業	91,299	13.6%	89,704	13.2%	▲1,594	▲0.4%
12	物品賃貸業	15,580	2.3%	14,633	2.1%	▲947	▲0.1%
13	各種サービス業	26,959	4.0%	28,620	4.2%	1,661	0.1%
14	地方公共団体	8,806	1.3%	8,213	1.2%	▲593	▲0.1%
15	その他	228,879	34.2%	240,711	35.5%	11,831	1.2%

国・地域別与信残高 1

【商業銀行連結】



(単位:百万US\$)

		貸出金					貸出金			
		13/9末(a)	短期	中長期	日系	非日系	金融機関	13/3末(b)	(a) - (b)	増減率
1	タイ	7,713	2,692	5,021	4,646	3,048	19	7,627	86	1.1%
2		100.0%	34.9%	65.1%	60.2%	39.5%	0.2%			
3	インドネシア	6,537	2,686	3,851	3,108	3,429	0	6,433	104	1.6%
4		100.0%	41.1%	58.9%	47.5%	52.5%	0.0%			
5	韓国	4,466	1,409	3,056	1,138	2,937	391	4,064	402	9.9%
6		100.0%	31.6%	68.4%	25.5%	65.8%	8.8%			
7	マレーシア	4,882	1,043	3,839	900	3,731	250	4,683	199	4.2%
8		100.0%	21.4%	78.6%	18.4%	76.4%	5.1%			
9	フィリピン	1,376	432	944	386	990	0	1,226	150	12.3%
10		100.0%	31.4%	68.6%	28.0%	72.0%	0.0%			
11	シンガポール	9,359	3,292	6,067	2,528	6,756	75	8,851	508	5.7%
12		100.0%	35.2%	64.8%	27.0%	72.2%	0.8%			
13	香港	15,569	3,437	12,131	2,502	12,877	190	14,179	1,389	9.8%
14		100.0%	22.1%	77.9%	16.1%	82.7%	1.2%			
15	台湾	2,787	1,664	1,123	515	2,273	0	2,800	▲ 13	▲ 0.5%
16		100.0%	59.7%	40.3%	18.5%	81.5%	0.0%			
17	中国	8,274	4,749	3,525	4,797	2,821	656	7,736	538	7.0%
18		100.0%	57.4%	42.6%	58.0%	34.1%	7.9%			
19	インド	7,043	1,608	5,435	642	5,508	893	8,129	▲ 1,086	▲ 13.4%
20		100.0%	22.8%	77.2%	9.1%	78.2%	12.7%			
21	オーストラリア	13,135	1,327	11,808	5,957	7,154	24	12,614	521	4.1%
22		100.0%	10.1%	89.9%	45.4%	54.5%	0.2%			
23	(アジア11カ国合計)	81,141	24,340	56,801	27,118	51,525	2,497	78,342	2,799	3.6%
24		100.0%	30.0%	70.0%	33.4%	63.5%	3.1%			
25	アルゼンチン	31	21	10	24	7	0	69	▲ 38	▲ 55.5%
26		100.0%	68.8%	31.2%	78.1%	21.9%	0.0%			
27	ブラジル	4,215	327	3,889	209	3,129	876	2,720	1,495	55.0%
28		100.0%	7.7%	92.3%	5.0%	74.2%	20.8%			
29	メキシコ	2,373	588	1,785	720	1,603	50	2,091	282	13.5%
30		100.0%	24.8%	75.2%	30.3%	67.6%	2.1%			
31	(中南米3カ国合計)	6,619	936	5,683	954	4,739	926	4,880	1,739	35.6%
32		100.0%	14.1%	85.9%	14.4%	71.6%	14.0%			
33	ロシア	7,137	899	6,238	800	5,184	1,154	6,682	455	6.8%
34		100.0%	12.6%	87.4%	11.2%	72.6%	16.2%			
35	トルコ	1,436	467	969	253	582	601	1,325	111	8.4%
36		100.0%	32.5%	67.5%	17.6%	40.5%	41.9%			

(注)連結ベース(含む海外現地法人)の貸出金のみを計数(含む現地通貨建現地貸・被保証・被担保債権)

国・地域別与信残高 2

【信託銀行連結】



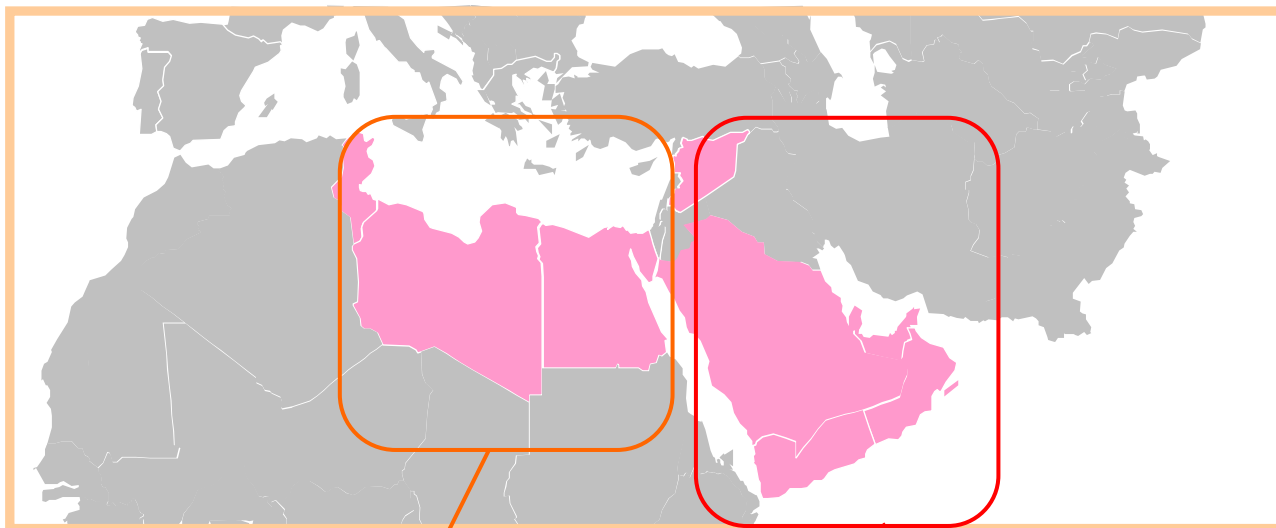
(単位:百万US\$)

	貸出金						貸出金		
	13/9末(a)	短期	中長期	日系	非日系	金融機関	13/3末(b)	(a) - (b)	増減率
1 タイ	845	180	664	845	-	-	825	20	2.4%
2	100.0%	21.4%	78.6%	100.0%	0.0%	0.0%			
3 インドネシア	393	297	95	393	0	-	320	73	22.8%
4	100.0%	75.7%	24.3%	100.0%	0.0%	0.0%			
5 韓国	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
7 マレーシア	42	30	11	42	-	-	41	0	0.6%
8	100.0%	72.9%	27.1%	100.0%	0.0%	0.0%			
9 フィリピン	51	-	51	51	-	-	53	▲ 2	▲ 4.1%
10	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%			
11 シンガポール	1,099	457	642	1,099	-	-	1,077	21	2.0%
12	100.0%	41.6%	58.4%	100.0%	0.0%	0.0%			
13 香港	513	269	243	513	-	-	522	▲ 9	▲ 1.8%
14	100.0%	52.5%	47.5%	100.0%	0.0%	0.0%			
15 台湾	0	0	-	0	-	-	0	▲ 0	▲ 52.3%
16	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%			
17 中国	21	21	-	21	-	-	19	1	8.8%
18	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%			
19 インド	13	-	13	13	-	-	18	▲ 4	▲ 26.3%
20	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%			
21 オーストラリア	887	54	833	246	-	640	763	124	16.3%
22	100.0%	6.1%	93.9%	27.8%	0.0%	72.2%			
23 (アジア11カ国合計)	3,867	1,311	2,555	3,226	0	640	3,642	224	6.2%
24	100.0%	33.9%	66.1%	83.4%	0.0%	16.6%			
25 アルゼンチン	0	0	-	-	0	-	0	▲ 0	▲ 3.7%
26	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%			
27 ブラジル	2	2	-	2	-	-	5	▲ 2	▲ 50.0%
28	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%			
29 メキシコ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
31 (中南米3カ国合計)	2	2	-	2	0	-	5	▲ 2	▲ 48.9%
32	100.0%	100.0%	0.0%	95.7%	4.3%	0.0%			
33 ロシア	-	-	-	-	-	-	-	-	-
34	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
35 トルコ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
36	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			

(注)連結ベース(含む海外現地法人)の貸出金のみ(のみの)の計数を借入人の国籍ベースで分けた内部管理上の計数(含む現地通貨建現地貸・被保証・被担保債権)




北アフリカ・中東への貸出残高

【単体合算】










【貸出残高】

(単位:百万US\$)

	13/3末	13/9末
 エジプト	232	151
 チュニジア	-	-
 リビア	-	7

【貸出残高】

(単位:百万US\$)

	13/3末	13/9末
 カタール	3,799	3,566
 サウジアラビア	3,094	3,050
 UAE	3,049	3,024
 オマーン	471	548
 バハレーン	231	204
 シリア	-	-
 イエメン	-	-

(注) 単体合算の貸出金のみの計数を借入人の国籍ベースで分けた内部管理上の計数(含む現地通貨建現地貸・被保証・被担保債権)

欧州周縁国へのエクスポージャー



- 欧州周縁国向け実質リスクベースのエクスポージャー残高(商銀連結)は、総資産に対し限定的

13/9末エクスポージャー残高(商銀連結)

	13/3末残	13/9末残
スペイン	約47億ドル	約47億ドル
イタリア	約58億ドル	約55億ドル
アイルランド	約1億ドル	約1億ドル
ポルトガル	約5億ドル	約4億ドル
ギリシャ	約0億ドル	約0億ドル
合計	約111億ドル	約107億ドル

13/9末保有国債残高(MUFG)

	13/3末残	13/9末残
スペイン	約1億ドル	約1億ドル
イタリア	約17億ドル	約14億ドル
アイルランド	約0億ドル	約0億ドル
ポルトガル	-	約0億ドル
ギリシャ	-	-
合計	約17億ドル	約16億ドル

エクスポージャーは限定的

● エクスポージャー残高

- ソブリン向けはゼロ
- 9割以上は一般事業法人向け与信およびストラクチャードファイナンス
- スペイン、イタリア向けエクスポージャーは電力・ガス・通信等のインフラ業種が中心
- 金融機関向け与信は限定的
- CDSヘッジ勘案後のエクスポージャー残高は約101億ドル

● 保有国債残高

- ギリシャ国債の保有はなし
- イタリア国債の大半は満期保有目的であり、約1年で償還

株式(普通株・優先株)

(13/9末現在)【連結】



	普通株式	第十一種 優先株式	第1回第五種 優先株式
旧発行体		東洋信託銀行	MUFG
9/30株式数 (自己株式を除く) (同残高)	14,163,586,728株 ^{*1}	1,000株 (0億円)	156,000,000株 (3,900億円)
当初発行株式数 発行総額		80,000,000株 800億円	156,000,000株 3,900億円
配当率		0.53%	4.60%
優先株式取得期間		99.7.1~14.7.31	
9/30現在取得価額		865.9円	
下限取得価額(期中)		865.9円	
取得価額 修正日(期中)		99.8.1~13.8.1 の毎年8/1	
一斉取得日		2014.8.1	
下限取得価額(一斉)		802.6円	
取得価額上方修正条項		無	
9/30現在取得価額で 取得した場合の株式数 ^{*2}		1,100株	
下限取得価額(期中)で 取得した場合の株式数 ^{*2}		1,100株	
下限取得価額(一斉)で 取得した場合の株式数 ^{*2}		1,200株	
		合計(自己株式を除く)	
9/30現在取得価額で取得した場合の全普通株式数 ^{*2}		14,163,587,828株	
下限取得価額(期中)で取得した場合の全普通株式数 ^{*2}		14,163,587,828株	
下限取得価額(一斉)で取得した場合の全普通株式数 ^{*2}		14,163,587,928株	

*1 普通株式は単体自己株式173,692株を除く(連結自己株式は3,120,400株)

*2 取得株式数は単元未満株式の買取請求権行使による自己株式を除く

発行日	2006年3月17日	2006年3月17日	2007年1月19日	2007年1月19日
発行体	MUFG Capital Finance 1 Limited (ケイマン)	MUFG Capital Finance 2 Limited (ケイマン)	MUFG Capital Finance 4 Limited (ケイマン)	MUFG Capital Finance 5 Limited (ケイマン)
発行額	23億米ドル	7.5億ユーロ	5億ユーロ	5.5億英ポンド
期限	永久 (ただし、2016年7月以降 コール可能)	永久 (ただし、2016年7月以降 コール可能)	永久 (ただし、2017年1月以降 コール可能)	永久 (ただし、2017年1月以降 コール可能)
ステップアップ	有	有	有	有
配当	非累積型・固定／変動配当 2016年7月まで 固定6.346% 以降変動金利	非累積型・固定／変動配当 2016年7月まで 固定4.85% 以降変動金利	非累積型・固定／変動配当 2017年1月まで 固定5.271% 以降変動金利	非累積型・固定／変動配当 2017年1月まで 固定6.299% 以降変動金利

発行日	2007年12月13日	2008年9月2日	2009年3月19日	2009年7月29日
発行体	MUFG Capital Finance 6 Limited (ケイマン)	MUFG Capital Finance 7 Limited (ケイマン)	MUFG Capital Finance 8 Limited (ケイマン)	MUFG Capital Finance 9 Limited (ケイマン)
発行額	1,500億円	2,220億円	シリーズ A: 900億円 B: 74億円	シリーズ A: 1,300億円 B: 1,100億円 C: 1,300億円
期限	永久 (ただし、2018年1月以降 コール可能)	永久 (ただし、2019年1月以降 コール可能)	永久 (ただし、シリーズAは2019年7月 以降、シリーズBは2014年7月以降 コール可能)	永久 (ただし、シリーズA・Bは2020年1月 以降、シリーズCは2015年1月以降 コール可能)
ステップアップ	無	有	無	A・C: 無、B: 有
配当	非累積型・固定／変動配当 2018年1月まで 固定3.52% 以降変動金利	非累積型・固定／変動配当 2019年1月まで 固定3.60% 以降変動金利	非累積型・固定／変動配当 シリーズA: 2019年7月まで 固定4.88% シリーズB: 2014年7月まで 固定4.55% 以降変動金利	非累積型・固定／変動配当 シリーズA: 2020年1月まで 固定4.52% シリーズB: 2020年1月まで 固定4.02% シリーズC: 2015年1月まで 固定4.02% 以降変動金利

外貨建普通社債発行一覧

【商業銀行】



13年9月末

銘柄名	年限	金額	クーポン	条件決定日	発行日	償還日	備考
三菱東京UFJ銀行 2012年7月27日満期ユーロ米ドル建社債	3年	360百万米ドル	2.510%	2009/7/15	2009/7/27	2012/7/27	個人向け
三菱東京UFJ銀行 2012年7月27日満期ユーロ豪ドル建社債	3年	200百万豪ドル	5.400%	2009/7/15	2009/7/27	2012/7/27	個人向け
三菱東京UFJ銀行 2013年1月22日満期米ドル建社債	3年	1,000百万米ドル	2.600%	2010/1/13	2010/1/22	2013/1/22	米国発行
三菱東京UFJ銀行 2015年1月22日満期米ドル建社債	5年	1,000百万米ドル	3.850%	2010/1/13	2010/1/22	2015/1/22	米国発行
三菱東京UFJ銀行 2013年9月11日満期米ドル建社債	3年	750百万米ドル	1.600%	2010/9/8	2010/9/15	2013/9/11	グローバル発行
三菱東京UFJ銀行 2015年9月11日満期米ドル建社債	5年	1,250百万米ドル	2.450%	2010/9/8	2010/9/15	2015/9/11	グローバル発行
三菱東京UFJ銀行 2014年1月24日満期ユーロ豪ドル建社債	3年	550百万豪ドル	5.580%	2011/1/11	2011/1/24	2014/1/24	個人向け
三菱東京UFJ銀行 2014年2月24日満期米ドル建社債	3年	500百万米ドル	3ヶ月米ドル LIBOR+0.66%	2011/2/15	2011/2/24	2014/2/24	グローバル発行 変動金利債
三菱東京UFJ銀行 2014年2月24日満期米ドル建社債	3年	500百万米ドル	2.250%	2011/2/15	2011/2/24	2014/2/24	グローバル発行
三菱東京UFJ銀行 2016年7月25日満期ユーロ米ドル建社債	5年	170百万米ドル	2.130%	2011/7/15	2011/7/27	2016/7/25	個人向け
三菱東京UFJ銀行 2014年7月25日満期ユーロ豪ドル建社債	3年	270百万豪ドル	4.870%	2011/7/15	2011/7/27	2014/7/25	個人向け
三菱東京UFJ銀行 2016年9月16日満期ユーロ米ドル建社債	5年	100百万米ドル	1.670%	2011/9/16	2011/9/29	2016/9/16	個人向け
三菱東京UFJ銀行 2014年9月16日満期ユーロ豪ドル建社債	3年	140百万豪ドル	4.230%	2011/9/16	2011/9/29	2014/9/16	個人向け
三菱東京UFJ銀行 2017年1月19日満期ユーロ米ドル建社債	5年	150百万米ドル	1.820%	2012/1/13	2012/1/24	2017/1/19	個人向け
三菱東京UFJ銀行 2016年1月19日満期ユーロ豪ドル建社債	4年	170百万豪ドル	4.910%	2012/1/13	2012/1/24	2016/1/19	個人向け
三菱東京UFJ銀行 2017年2月23日満期米ドル建社債	5年	1,000百万米ドル	2.350%	2012/2/14	2012/2/23	2017/2/23	グローバル発行
三菱東京UFJ銀行 2015年3月16日満期豪ドル建社債	3年	300百万豪ドル	3ヶ月 BBSW+1.35%	2012/3/8	2012/3/16	2015/3/16	豪州発行 変動金利債
三菱東京UFJ銀行 2017年7月18日満期ユーロ米ドル建社債	5年	150百万米ドル	1.360%	2012/7/13	2012/7/30	2017/7/18	個人向け
三菱東京UFJ銀行 2017年7月18日満期ユーロ豪ドル建社債	5年	180百万豪ドル	4.050%	2012/7/13	2012/7/30	2017/7/18	個人向け
三菱東京UFJ銀行 2016年2月26日満期米ドル建社債	3年	500百万米ドル	3ヶ月米ドル LIBOR+0.45%	2013/2/19	2013/2/26	2016/2/26	グローバル発行 変動金利債
三菱東京UFJ銀行 2016年2月26日満期米ドル建社債	3年	500百万米ドル	1.000%	2013/2/19	2013/2/26	2016/2/26	グローバル発行
三菱東京UFJ銀行 2018年2月26日満期米ドル建社債	5年	750百万米ドル	1.650%	2013/2/19	2013/2/26	2018/2/26	グローバル発行
三菱東京UFJ銀行 2023年2月26日満期米ドル建社債	10年	500百万米ドル	3.200%	2013/2/19	2013/2/26	2023/2/26	グローバル発行
三菱東京UFJ銀行 2016年9月9日満期米ドル建社債	3年	850百万米ドル	3ヶ月米ドル LIBOR+0.61%	2013/9/3	2013/9/9	2016/9/9	グローバル発行 変動金利債
三菱東京UFJ銀行 2016年9月9日満期米ドル建社債	3年	650百万米ドル	1.550%	2013/9/3	2013/9/9	2016/9/9	グローバル発行
三菱東京UFJ銀行 2018年9月9日満期米ドル建社債	5年	1,000百万米ドル	2.700%	2013/9/3	2013/9/9	2018/9/9	グローバル発行
三菱東京UFJ銀行 2023年9月9日満期米ドル建社債	10年	500百万米ドル	4.100%	2013/9/3	2013/9/9	2023/9/9	グローバル発行
三菱東京UFJ銀行 2017年9月19日満期豪ドル建社債	4年	650百万豪ドル	3ヶ月 BBSW+1.10%	2013/9/11	2013/9/19	2017/9/19	豪州発行 変動金利債

余白

主要な子会社・関連会社

(13/3末現在)



主要な連結子会社

名称	資本金 (百万円)	議決権 ^{*1} の 所有割合 (%)	名称	資本金 (百万円)	議決権 ^{*1} の 所有割合 (%)
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,711,958	100.00 (-)	UnionBanCal Corporation	12,821 (136,330千米ドル)	100.00 (100.00)
三菱UFJ信託銀行株式会社	324,279	100.00 (-)	PT U Finance Indonesia	1,597 (163,000百万 インドネシアルピア)	85.00 (85.00)
三菱UFJニコス株式会社	109,312	84.98 (-)	PT. BTMU-BRI Finance	539 (55,000百万 インドネシアルピア)	55.00 (55.00)
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社	75,518	100.00 (-)	BTMU Capital Corporation	2 (29千米ドル)	100.00 (100.00)
三菱UFJメルリランチPB証券株式会社 ^{*2}	8,000	100.00 (100.00)	BTMU Leasing & Finance, Inc.	0 (0千米ドル)	100.00 (100.00)
カブドットコム証券株式会社	7,196	56.13 (56.13)	BTMU Capital Leasing & Finance, Inc.	0 (1千米ドル)	100.00 (100.00)
三菱UFJファクター株式会社	2,080	100.00 (100.00)	Mitsubishi UFJ Trust International Limited	5,728 (40,000千英ポンド)	100.00 (100.00)
エム・ユー投資顧問株式会社	2,526	100.00 (100.00)	Mitsubishi UFJ Global Custody S.A.	3,492 (37,117千米ドル)	100.00 (100.00)
エム・ユー・フロンティア債権回収株式会社	1,500	96.47 (96.47)	Mitsubishi UFJ Asset Management (UK) Ltd.	286 (2,000千ポンド)	100.00 (100.00)
三菱UFJ投信株式会社	2,000	100.00 (74.99)	Mitsubishi UFJ Trust & Banking Corporation (U.S.A.)	940 (10,000千米ドル)	100.00 (100.00)
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	40,500	60.00 (60.00)	Mitsubishi UFJ Securities International plc	108,889 (760,611千英ポンド)	100.00 (100.00)
国際投信投資顧問株式会社	2,680	67.07 (67.07)	Mitsubishi UFJ Securities (HK) Holdings, Limited	7,796 (82,900千米ドル)	100.00 (100.00)
アコム株式会社	63,832	40.19 (2.61)	Mitsubishi UFJ Wealth Management Bank (Switzerland), Ltd.	6,448 (65,000千スイスフラン)	100.00 (100.00)
三菱UFJキャピタル株式会社	2,950	41.21 (41.21)	Mitsubishi UFJ Securities (USA), Inc.	6,489 (69,000千米ドル)	100.00 (100.00)
三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社	2,060	64.81 (64.81)	PT. Bank Nusantara Parahyangan, Tbk.	2,040 (208,256百万 インドネシアルピア)	75.50 (75.50)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	10,000	46.50 (46.50)			
三菱UFJ不動産販売株式会社	300	100.00 (100.00)			

主要な持分法適用関連会社

名称	資本金 (百万円)	議決権 ^{*1} の 所有割合 (%)
三菱UFJリース株式会社	33,196	23.42 (12.92)
三菱総研DCS株式会社	6,059	20.00 (-)
株式会社じぶん銀行	35,000	50.00 (50.00)
株式会社中京銀行	31,844	39.81 (39.81)
株式会社ジャックス	16,138	22.12 (22.12)
東銀リース株式会社	5,050	22.57 (22.57)
株式会社ジャルカード	360	49.37 (49.37)
モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社	62,149	49.00 (49.00)
丸の内キャピタル株式会社	500	50.00 (50.00)
Morgan Stanley	143,727 (1,528,202 千米ドル)	22.03 (-)
Dah Sing Financial Holdings Limited	7,187 (593,053千 香港ドル)	15.18 (15.18)
Aberdeen Asset Management PLC	16,482 (115,095 千英ポンド)	18.72 (18.72)
AMP Capital Holdings Limited	4,900 (50,016千豪ドル)	15.00 (15.00)

*1 「議決権の所有割合」欄の()内は子会社による間接所有の割合

*2 14年1月に三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社に社名変更予定

モルガン・スタンレーへの出資

(13/9末現在)



保有株式

<①普通株式>

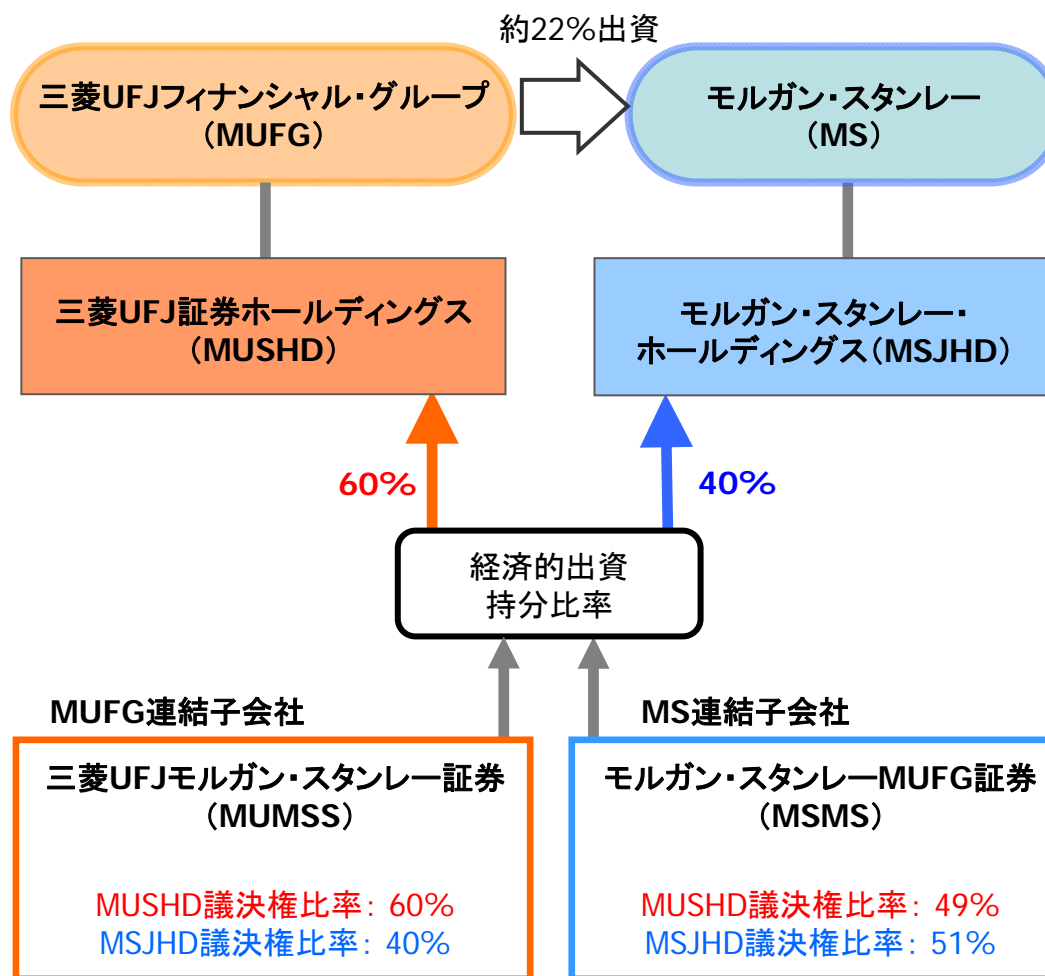
項目	内容
普通株総数	432,017,152株
総額	9,049百万米ドル
配当	0.05ドル/四半期

<②償還型永久優先株式>

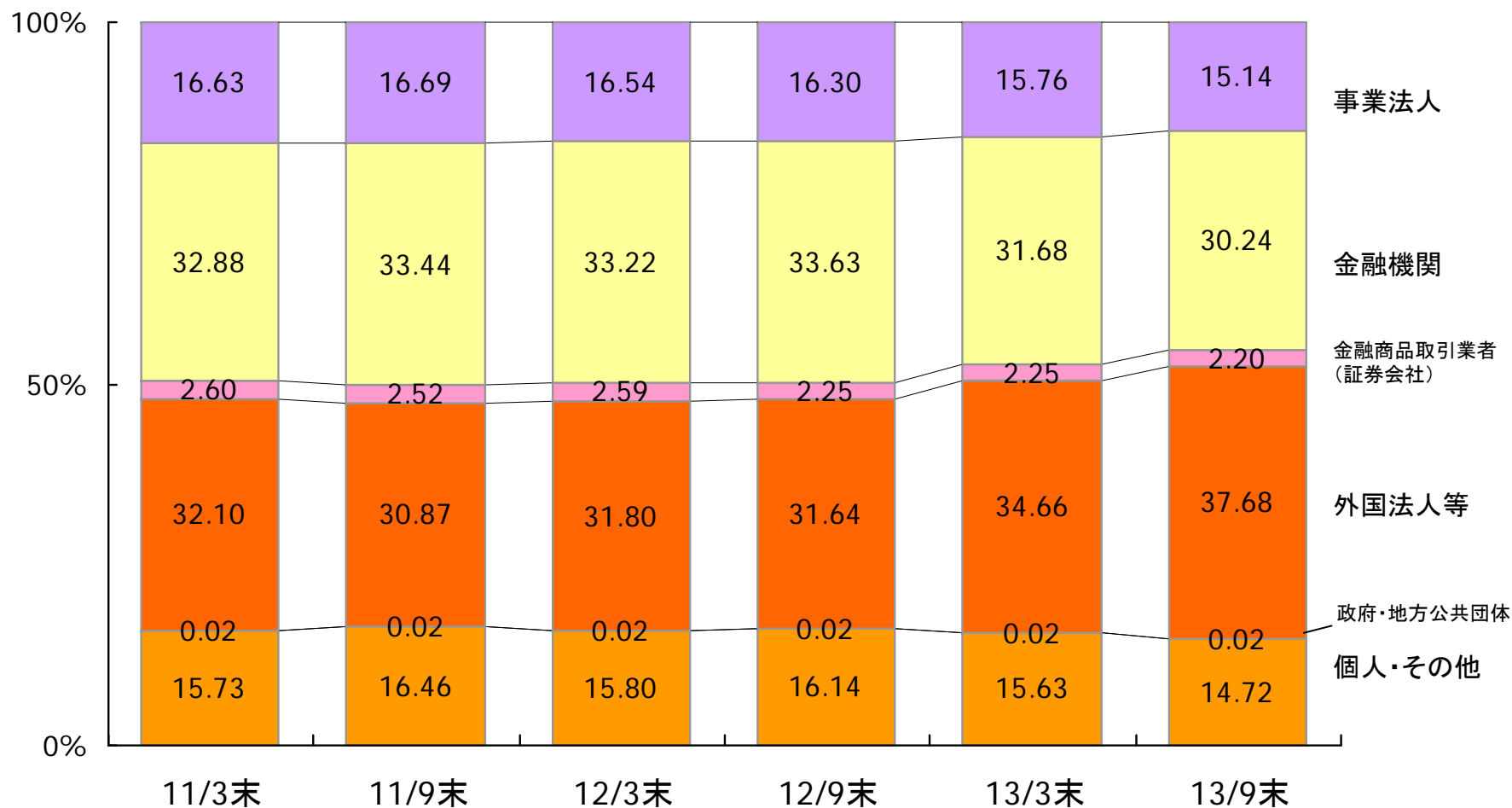
項目	内容
名称	C種非累積永久優先無議決権株式 (「C種優先株式」)
優先株総数(注)	519,882株
総額(注)	519.882百万米ドル
配当	年間利回り10%。非累積型 支払日:毎年1月15日、4月15日、7月15日、 10月15日
発行日	2008年10月13日
期間	永久
任意償還	発行日より3年経過後以降、額面の110%で 償還する権利を発行体が有する
優先順位	配当及び残余財産請求権について、普通株 式に優先し、発行体の他の優先株式と少なく とも同順位
議決権	なし

(注)当初償還型優先株総数:1,160,791株、当初総額:1,160.791百万米ドル

日本における証券会社の出資関係



株主構成

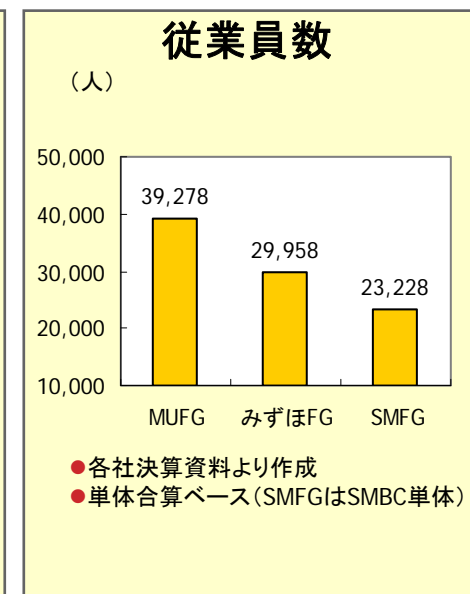
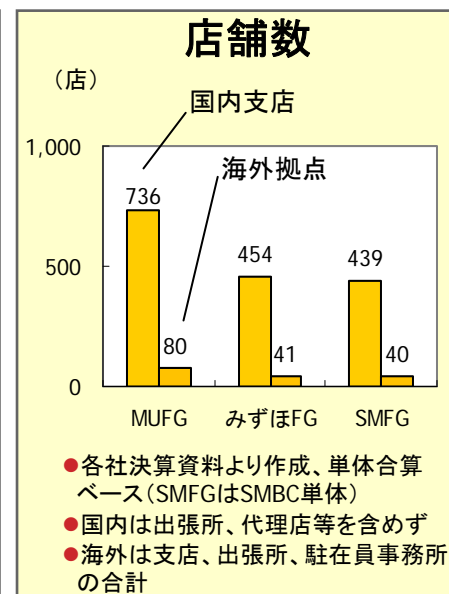
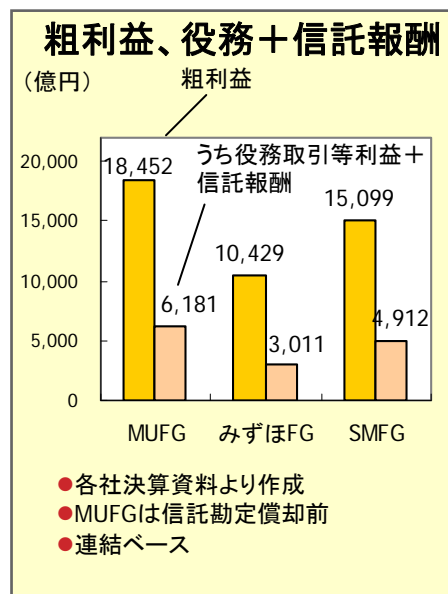
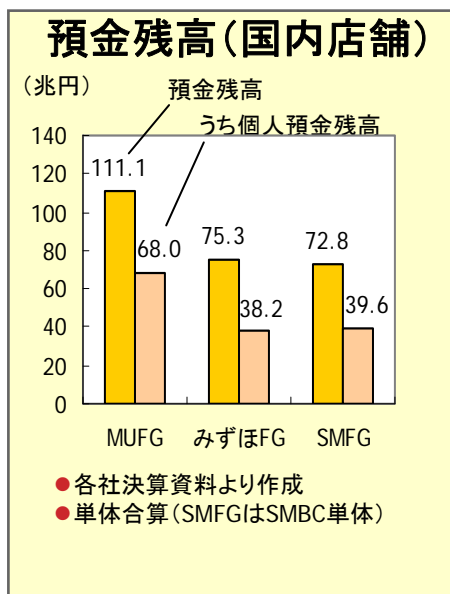
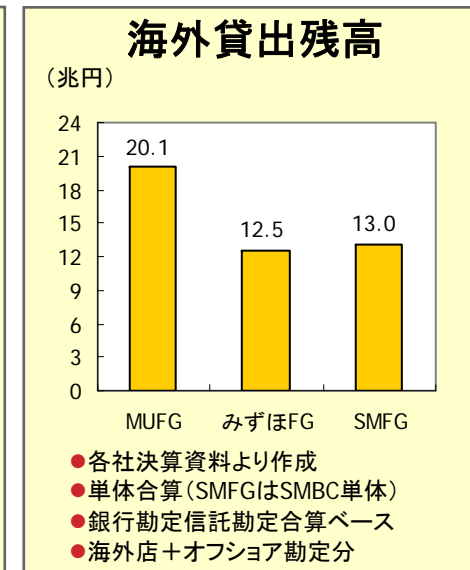
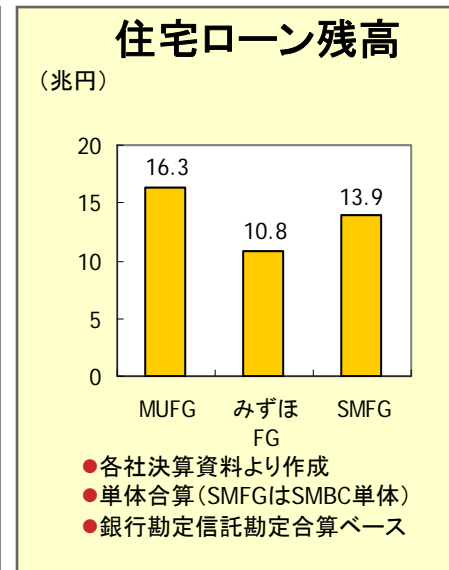
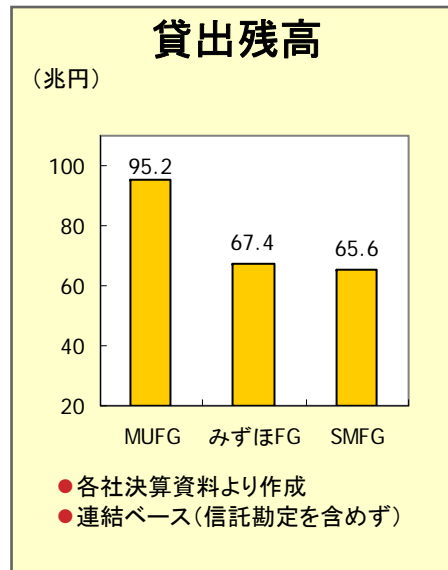
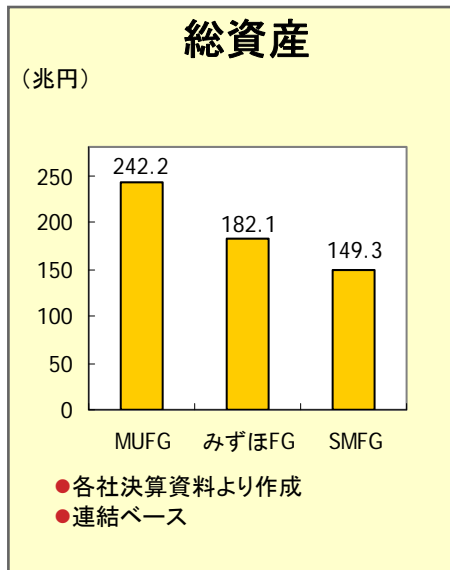


(注)本表は単元株(100株)以上の普通株式のみを対象。但し、自己株式(以下)を除いて計算

11/3末: 83,000株
 11/9末: 94,600株
 12/3末: 108,900株
 12/9末: 121,500株
 13/3末: 142,700株
 13/9末: 173,600株

他グループ比較

(13/9末現在)



<国内リテール店舗>	銀行	信託	証券	合計
店舗数 ^{*1}	763	64	64	891
来店型店舗	662	64	64	790
本・支店	617	59	64	740
出張所・営業所	45	5	0	50
バーチャル店舗等	101	0	0	101

<MUFGプラザ・PBO>

MUFGプラザ	30
プライベート・バンキング・オフィス (PBO)	28

<ATM設置台数>

ATM設置台数	82,501
店舗内ATM設置台数	4,810
店舗外ATM設置台数	3,711
コンビニエンスストアATM設置台数 ^{*2}	73,980

*1 金融庁届出ベース(本・支店・出張所・銀行代理業者・法人営業所)

*2 銀行と信託の単純合算(重複は31,992台)

<法人拠点>	銀行	信託	証券	合計
拠点数 ^{*3}	266	9	38	313
営業部	6	4	4	14
支店	0	5	34	39
支社	238	0	0	238
法人営業支社	13	0	0	13
法人営業所	6	0	0	6
法人営業オフィス	3	0	0	3

<海外店舗>

	銀行	信託	証券	合計
店舗数	106	10	7	123
支店	32	5	0	37
現地法人 ^{*4}	32	4	6	42
出張所	33	0	0	33
駐在員事務所	9	1	1	11
Union Bank 店舗数	-	-	-	413

*3 除く公務拠点

*4 商銀現法は除くUNBC。証券は香港持株現法を1箇所として計上

Memo



Memo

